

◆ 杉並区 ◆  
中小企業の景況

令和2年度第2四半期  
(令和2年7月～9月)

 杉並区産業振興センター

## 目 次

都内中小企業の景況（令和2年7月～9月期）	1
杉並区内中小企業の景況（令和2年7月～9月期）	2
杉並区内各業種別業況の動きと来期の予測	2
業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・杉並区の比較）	4
・ 製造業	6
・ 卸売業	9
・ 小売業	12
・ サービス業	16
・ 建設業	20
・ 不動産業	23
経営者の声	26
日銀短観	27
杉並区と東京都全体の企業倒産動向	28
特別調査「新型コロナウイルスの感染拡大を受けた中小企業の対応について」	29
中小企業景況調査 比較表	32
中小企業景況調査 転記表	36

### 調査方法・対象と回収状況

- 1 調査機関            一般社団法人東京都信用金庫協会 業務部業務課
- 2 調査方法            信用金庫営業店から企業へ直接面接調査
- 3 調査時期            令和2年7月～9月期を対象に令和2年9月上旬に実施
- 4 実施状況            137事業所

※新型コロナウイルス感染拡大にともない、調査にご協力いただけない事業所が多数生じていることから、「調査対象事業所数」及び「未回収事業所数」は把握不能となっております。

### [回答事業所数の規模別内訳]

（単位：事業所数・％）

	有効回答 事業所数	4人以下	5～9人	10～ 19人	20～ 29人	30～ 39人	40～ 49人	50～ 99人	100～ 199人	200～ 300人
製 造 業	11	3	3	3	0	1	0	1	0	0
卸 売 業	15	9	1	2	2	1	0	0	0	0
小 売 業	34	21	11	2	0	0	0	0	0	0
サ ー ビ ス 業	32	17	7	2	0	3	0	2	1	0
建 設 業	27	7	10	4	3	1	2	0	0	0
不 動 産 業	18	9	5	1	2	1	0	0	0	0
業 種 計	137	66 (48.2)	37 (27.0)	14 (10.2)	7 (5.1)	7 (5.1)	2 (1.5)	3 (2.2)	1 (0.7)	0 (0.0)

### 判断表 業種別定点指標値

	大きく上昇	上 昇	やや上昇	横ばい	やや下降	下 降	大きく下降
							
製 造 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
卸 売 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
小 売 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下
サ ー ビ ス 業	15以上	14～5	4～-5	-6～-15	-16～-25	-26～-35	-36以下
建 設 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
不 動 産 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下

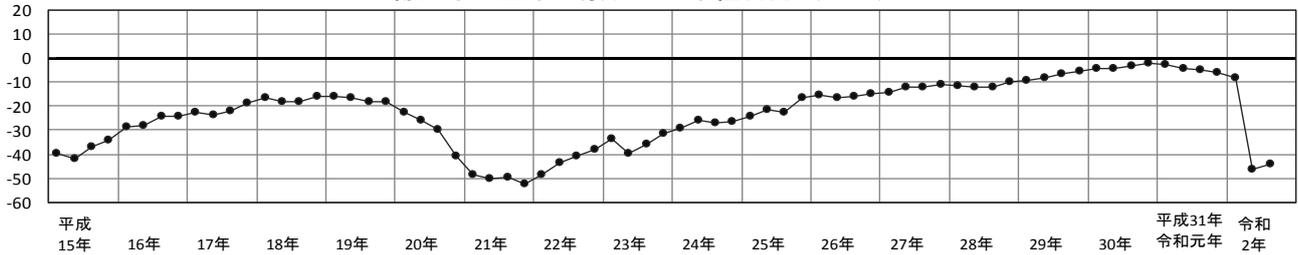
← 好調

→ 不調

# 都内中小企業の景況（令和2年7月～9月期）

## 業況はコロナショックによる悪化から停滞

(D.I.) 都内中小企業の景況・6業種合計 (D.I.)



業況判断DI（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は－43.9（前期は－46.3）と前期に比べ2.4ポイント改善し、コロナ禍での記録的な落ち込みからの反動で回復が見られたものの停滞した。

業種別では、不動産業の回復度合いが最も高い。建設業・サービス業においても改善し、卸売業・小売業は前期並で悪化に歯止めがかかった反面、製造業は前期よりも悪化を強めた。

来期は、今期大幅に改善した不動産業を除き、回復基調が続くと見られる。

	前期	今期	増減	来期予測	今期との増減
製造業	-47.3	-49.4	-2.1	-46.8	2.6
卸売業	-50.8	-49.5	1.3	-48.2	1.3
小売業	-50.1	-49.4	0.7	-49.1	0.3
サービス業	-50.6	-46.6	4.0	-42.2	4.4
建設業	-33.1	-26.4	6.7	-24.2	2.2
不動産業	-35.9	-24.2	11.7	-25.5	-1.3
総合	-46.3	-43.9	2.4	-42.1	1.8

※前期(令和2年4月～6月)

※来期(令和2年10月～12月)

### <製造業>

業況は新型コロナウイルスの感染拡大の影響が続き、経済活動の再開で電気機械・輸送用機械など一部持ち直しがみられたものの、全体的には前期以上に厳しさを増した。売上高・受注残・収益についても悪化を強めた。価格面は前期同様となった。

経営上の問題点の上位2位は、「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」の順となり、重点経営施策の上位2位は、「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は回復に転じ、売上額・受注残・収益についても改善すると見ているが、その幅は小さい。

### <卸売業>

前期の大幅な悪化からその度合を強めると予想された業況は前期並で踏み止まった。売上額・収益についても引き続き厳しい状況が続いている。価格面は販売価格の下降、仕入価格の上昇が前期並で推移した。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に、「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」の順となり、重点経営施策の上位2位も「販路を広げる」、「経費を節減する」と前期同様の順となっている。

来期の業況は今期同様に推移すると予想され、売上額・収益については減少幅・減益幅が若干縮小するとみている。

### <小売業>

業況は消費活動が徐々に戻りつつあり、わずかに改善されたが、厳しさが続いた。売上額・収益については、営業自粛や時短営業要請が繰り返された影響もあり回復にはほど遠く、前期同様に厳しい状態で推移した。価格面では販売価格の下降は続き、仕入価格は前期並の水準で推移した。

経営上の問題点は「売上の停滞・減少」が2期連続で拡大し、重点経営施策の上位2位は、「経費を節減する」、「品揃えを改善する」となり、前期同様変化がなかった。

来期は、売上額・収益の減少・減益幅が縮小すると見ているが、業況は今期並に推移し、回復ペースは遅いと予想している。

### <サービス業>

業況はマイナス数値をやや改善したが低水準のまま推移した。新型コロナウイルス感染拡大第二波が小康状態になり、消費者の外出を促す動きが出たこと等により売上額・収益の減少傾向も一服し弱まった。価格面では、料金価格の低下は弱まり、材料価格は再び上昇傾向を強めた。

経営上の問題点の上位2位は、「売上の停滞・減少」が2期連続で拡大し、「人手不足」も拡大した。重点経営施策の上位2位は前期同様に、「経費を節減する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況は回復基調が続くと予想しており、売上額、収益については更に減少幅を縮小すると見ている。

### <建設業>

業況は前期の大幅な悪化からマイナス幅を狭め改善方向に転じた。売上額・収益についても減少・減益幅が若干縮小し、受注残・施工高はわずかながら減少度合を小さくした。価格面では請負価格・材料価格ともに変動なく推移した。

経営上の問題点の上位2位は、「売上の停滞・減少」、「人手不足」の順となり、重点経営施策の上位2位は前期同様に、「経費を節減する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況は小幅な改善で今期並に推移すると予想している。売上額・受注残・施工高・収益については、マイナス幅が若干縮小すると見ている。

### <不動産業>

前期急落した業況は、その反動で数値は上向き、持ち直す動きとなった。他業種と比較して、最も回復度合いが高かった。不動産売買の動きが戻りつつあり、売上額・収益についても減少・減益幅が縮小した。価格面では販売価格・仕入価格ともに下落が弱まった。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に、「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に、「情報力を強化する」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は今期の反動の動きは一服し、売上額・収益の減少度合は今期並と予想しており、停滞すると見ている。

(一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ)

### [注]

○D. I. (Diffusion Indexの略)

D. I. (ディーアイ)は、増加(又は「上昇」「楽」など)したと答えた企業割合から、減少(又は「下降」「苦しい」など)したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

○D. I. (季節調整済)

季節調整済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すD. I.を過去5年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したD. I.値です。修正値ともいいます。

○傾向値

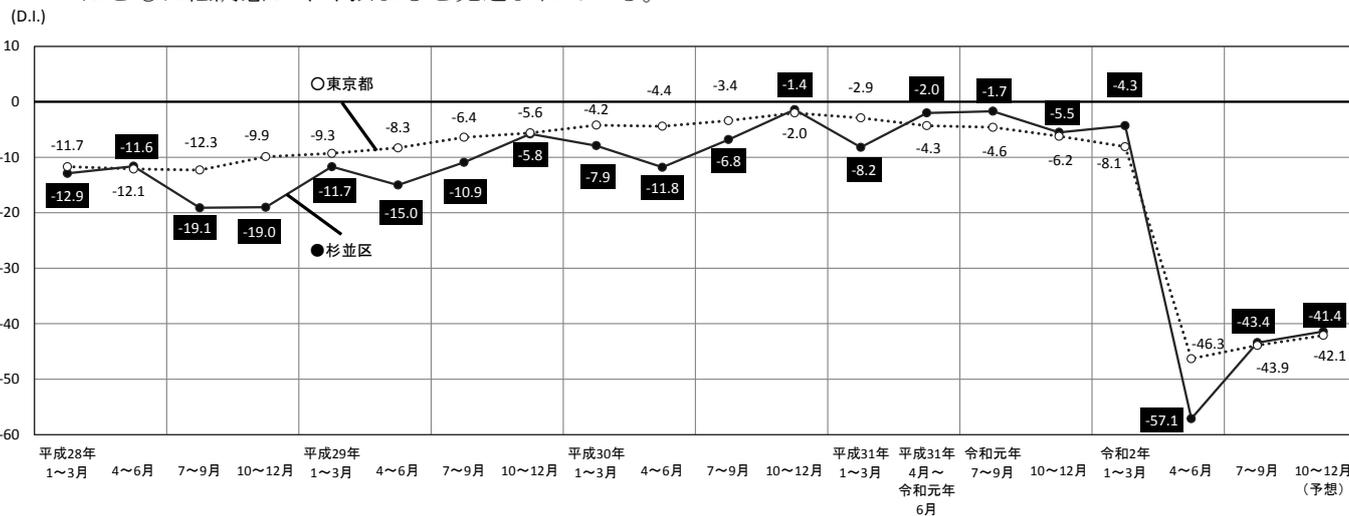
傾向値は、季節変動の大きな業種(例えば小売業)ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方角を見る方法です。

# 杉並区内中小企業の景況（令和2年7月～9月期）

業況判断 D.I.（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は△43.4 と前期（令和2年4月～6月）の△57.1 に比べ 13.7 ポイント上昇し、厳しさが大きく和らいだ。業種別にみると、製造業、建設業、不動産業はいずれも極端に悪化傾向が弱まり、卸売業は大きく改善し、小売業、サービス業はともに前期同様の低調感が続いた。

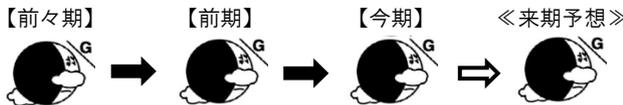
また、業況判断の要因として、中小企業基盤整備機構が発表した第161回中小企業景況調査によれば、いずれの産業も過去最大の下げ幅となった前期から一転して持ち直したが、今期直面している経営上の問題点として「需要の停滞」が第1位に挙げられ、事業継続のための新たな取組が課題となっている。

来期（令和2年10月～12月）はやや持ち直すと予想されている。小売業は大きく改善し、製造業、サービス業はともに厳しさがやや和らぐ見通しである。不動産業は今期同様の厳しさが続き、卸売業、建設業はともに低調感がやや強まると見込まれている。



# 杉並区内各業種別業況の動きと来期の予測

## 製造業

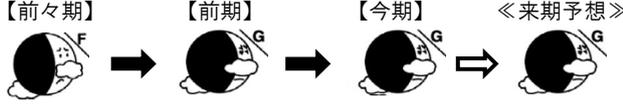


業況は厳しさが極端に和らいだ。売上額、受注残はともに減少幅が極端に縮小し、収益は減少が大きく弱まった。販売価格は下降が大きく弱まり、原材料価格は上昇に転じた。在庫は過剰に転じた。

また、業況と関連したニュースとして、内閣府が発表した7月の機械受注統計では、設備投資の先行指標となる「船舶・電力を除く民需」の受注額は2ヶ月ぶりの増加となったものの、依然として低い水準にとどまり、今後も低迷が長引くと懸念されている。

来期の見通しについて、業況は厳しさがやや和らぐと予想されている。売上額は今期同様で推移し、収益は減少が大きく弱まると見込まれている。

## 卸売業

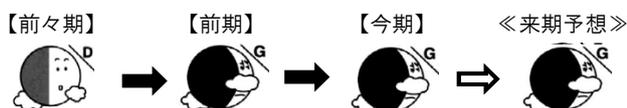


業況は厳しさが大きく和らいだ。売上額は減少幅が大きく拡大し、収益は前期同様の減少となった。販売価格は上昇から下降に転じ、仕入価格は上昇が大きく弱まった。在庫は過剰から品薄に転じた。

また、業況と関連したニュースとして、財務省が発表した貿易統計速報によれば、9月の輸出は米国向けが14ヶ月ぶりに増加に転じ、中国向けも堅調に推移したことから減少幅が大きく縮小し、改善傾向がみられた。

来期の見通しについて、業況は低調感がやや強まると予想されている。売上額は減少幅がやや縮小し、収益は減少が大きく強まると見込まれている。

## 小売業

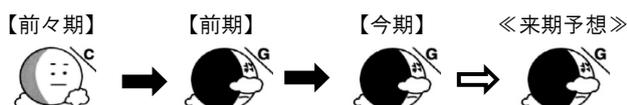


業況は前期同様の悪化傾向となった。売上額は減少幅がやや拡大し、収益は減少が大きく強まった。販売価格は下降がやや強まり、仕入価格は下降が極端に弱まった。在庫は過剰に転じた。

また、業況と関連したニュースとして、経済産業省が発表した8月の商業動態統計速報によれば、小売業販売額は前年同月比1.9%減と、6ヶ月連続で前年を下回った。業態別では、猛暑の影響で家電大型専門店が好調となり、コンビニエンスストアが持ち直した一方で、百貨店の減少幅が拡大した。

来期の見通しについて、業況は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額は減少幅が大きく縮小し、収益は減少が極端に弱まると見込まれている。

## サービス業

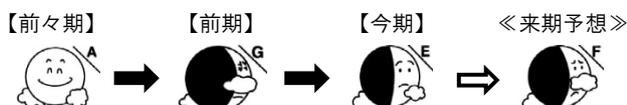


業況は前期同様の低調感が続いた。売上額、収益はともに前期同様の減少となった。料金価格は下降がやや弱まり、材料価格は上昇に転じた。

また、業況と関連したニュースとして、経済産業省が発表した7月の第3次産業活動指数は前月比マイナス0.5%と全体では2ヶ月ぶりの低下となったものの、生活娯楽関連サービス、宿泊業、娯楽業などで上昇がみられた。

来期の見通しについて、業況は厳しさがやや和らぐと予想されている。売上額、収益はともに減少が大きく弱まると見込まれている。

## 建設業

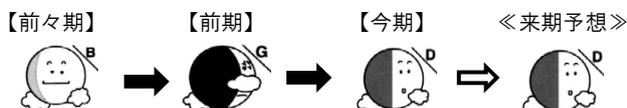


業況は厳しさが極端に和らいだ。売上額、受注残、収益はいずれも減少幅が極端に縮小した。請負価格は下降が大きく弱まり、材料価格は上昇が大きく強まった。

また、業況と関連したニュースとして、国土交通省発表の建設工事受注動態統計調査報告における8月の元請受注額は前年同月比10.4%減となり、民間からの受注低調が影響しているものとみられる。

来期の見通しについて、業況は低調感がやや強まると予想されている。売上額、収益はともに減少が大きく弱まると見込まれている。

## 不動産業



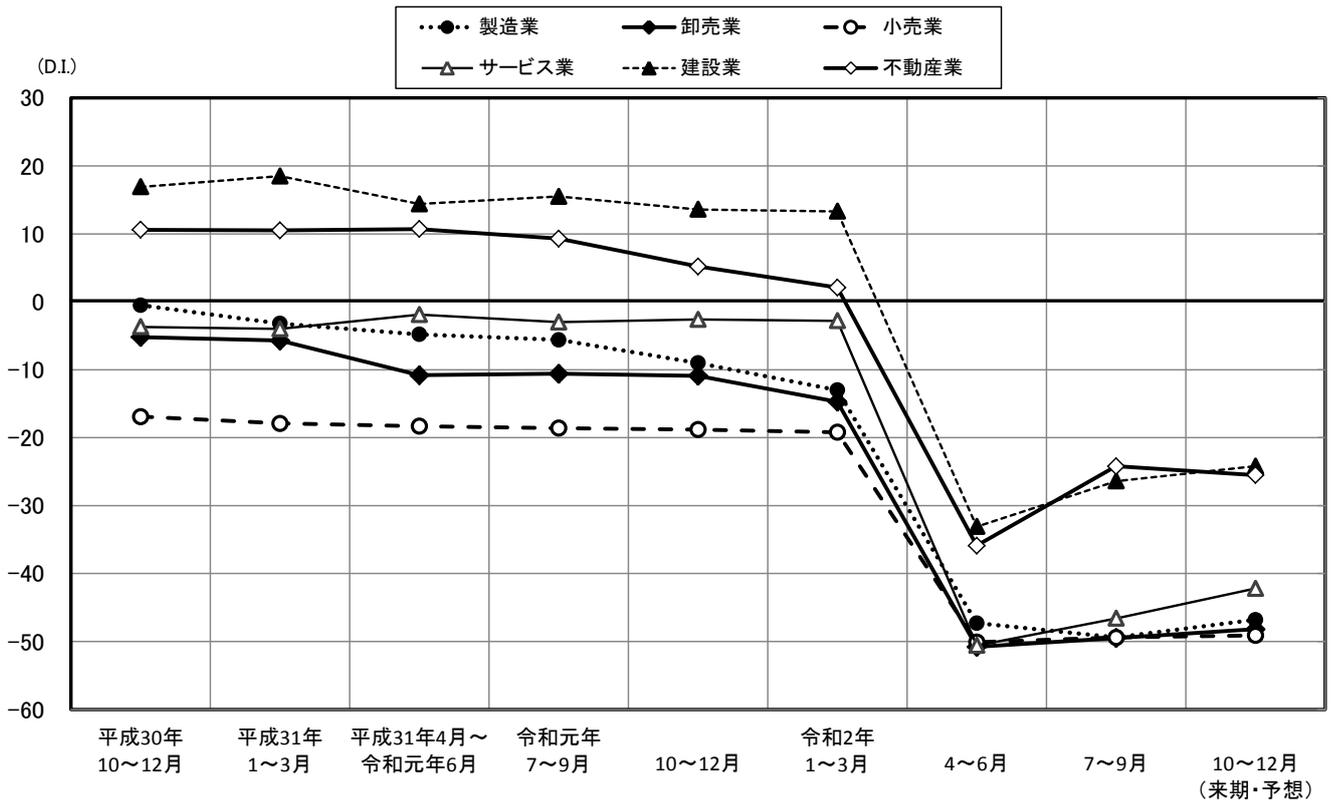
業況は厳しさが極端に和らいだ。売上額、収益はともに減少が大きく弱まった。販売価格、仕入価格はともに前期同様の下降となった。在庫は不足感が大きく強まった。

また、業況と関連したニュースとして、(株)不動産経済研究所が発表した「首都圏のマンション市場動向」によれば、9月の首都圏マンション新規販売戸数は前年同月比で5.0%増と2ヶ月ぶりに増加し、前月との比較では48.4%増と好調に推移した。

来期の見通しについて、業況は今期同様で推移すると予想されている。売上額、収益はともに減少が大きく強まると見込まれている。

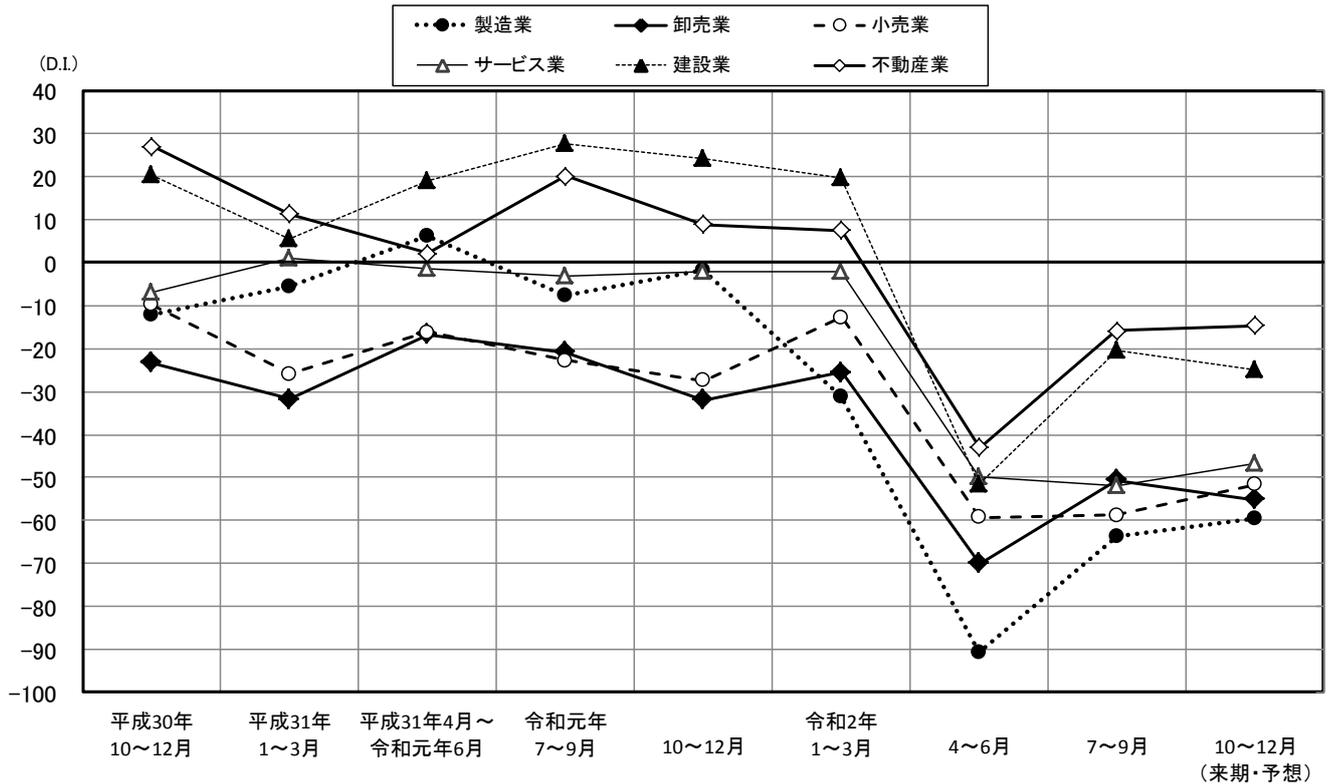
# 業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・杉並区の比較）

## 東京都



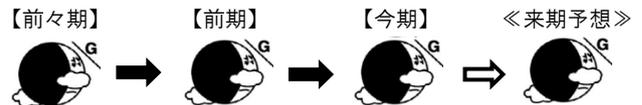
	平成30年 10~12月	平成31年 1~3月	平成31年4月~ 令和元年6月	令和元年 7~9月	令和元年 10~12月	令和2年 1~3月	令和2年 4~6月 (前期)	令和2年 7~9月 (今期)	増減	10~12月 (来期・予想)	今期と の比較
製造業	-0.5	-3.2	-4.8	-5.6	-9.0	-13.0	-47.3	-49.4	-2.1	-46.8	2.6
卸売業	-5.2	-5.7	-10.8	-10.6	-10.9	-14.7	-50.8	-49.5	1.3	-48.2	1.3
小売業	-16.9	-17.9	-18.3	-18.6	-18.8	-19.2	-50.1	-49.4	0.7	-49.1	0.3
サービス業	-3.7	-4.0	-1.9	-3.0	-2.6	-2.8	-50.6	-46.6	4.0	-42.2	4.4
建設業	16.9	18.5	14.4	15.5	13.6	13.3	-33.1	-26.4	6.7	-24.2	2.2
不動産業	10.6	10.5	10.7	9.3	5.2	2.1	-35.9	-24.2	11.7	-25.5	-1.3
総合	-2.0	-2.9	-4.3	-4.6	-6.2	-8.1	-46.3	-43.9	2.4	-42.1	1.8

## 杉並区



	平成30年 10~12月	平成31年 1~3月	平成31年4月~ 令和元年6月	令和元年 7~9月	令和元年 10~12月	令和2年 1~3月	令和2年 4~6月 (前期)	令和2年 7~9月 (今期)	増減	10~12月 (来期・予想)	今期と の比較
製 造 業	-12.0	-5.4	6.3	-7.6	-1.9	-31.3	-90.6	-63.7	26.9	-59.6	4.1
卸 売 業	-23.3	-31.8	-16.7	-20.8	-31.9	-25.5	-70.1	-50.6	19.5	-55.1	-4.5
小 売 業	-9.8	-25.8	-16.2	-22.7	-27.4	-12.8	-59.3	-58.8	0.5	-51.7	7.1
サ ー ビ ス 業	-6.8	0.9	-1.5	-3.0	-2.2	-2.1	-49.9	-51.8	-1.9	-46.7	5.1
建 設 業	20.3	5.4	19.2	27.7	24.2	19.7	-51.6	-20.4	31.2	-24.9	-4.5
不 動 産 業	27.1	11.3	2.2	20.1	8.9	7.6	-43.1	-15.8	27.3	-14.6	1.2
総 合	-1.4	-8.2	-2.0	-1.7	-5.5	-4.3	-57.1	-43.4	13.7	-41.4	2.0

# 製 造 業



## 業 況

業況 ( $\Delta 31.3 \rightarrow \Delta 90.6 \rightarrow \Delta 63.7$ ) は厳しさが極端に和らいだ。

## 売上額・収益・受注残

売上額 ( $\Delta 3.5 \rightarrow \Delta 80.2 \rightarrow \Delta 54.0$ )、受注残 ( $3.6 \rightarrow \Delta 80.4 \rightarrow \Delta 48.6$ ) はともに減少幅が極端に縮小し、収益 ( $\Delta 15.9 \rightarrow \Delta 71.2 \rightarrow \Delta 61.4$ ) は減少が大きく弱まった。

## 価格・在庫動向

販売価格 ( $0.6 \rightarrow \Delta 19.1 \rightarrow \Delta 9.5$ ) は下降が大きく弱まり、原材料価格 ( $18.1 \rightarrow \Delta 6.9 \rightarrow 3.4$ ) は上昇に転じた。

また、在庫 ( $\Delta 0.3 \rightarrow \Delta 9.3 \rightarrow 6.0$ ) は過剰に転じた。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ( $\Delta 22.1 \rightarrow \Delta 59.7 \rightarrow \Delta 44.2$ ) は窮屈感が大きく緩和し、借入難易度 ( $0.0 \rightarrow 11.1 \rightarrow 20.0$ ) は容易さが大きく増した。

設備投資を「実施した」企業 ( $18.2\% \rightarrow 18.2\% \rightarrow 27.3\%$ ) は前期より9.1ポイント増となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(63.6%) が今期も最多となり、以下、「利幅の縮小」、「同業者間の競争の激化」(各 27.3%)、「原材料高」、「大手企業との競争の激化」(各 18.2%) の順となった。

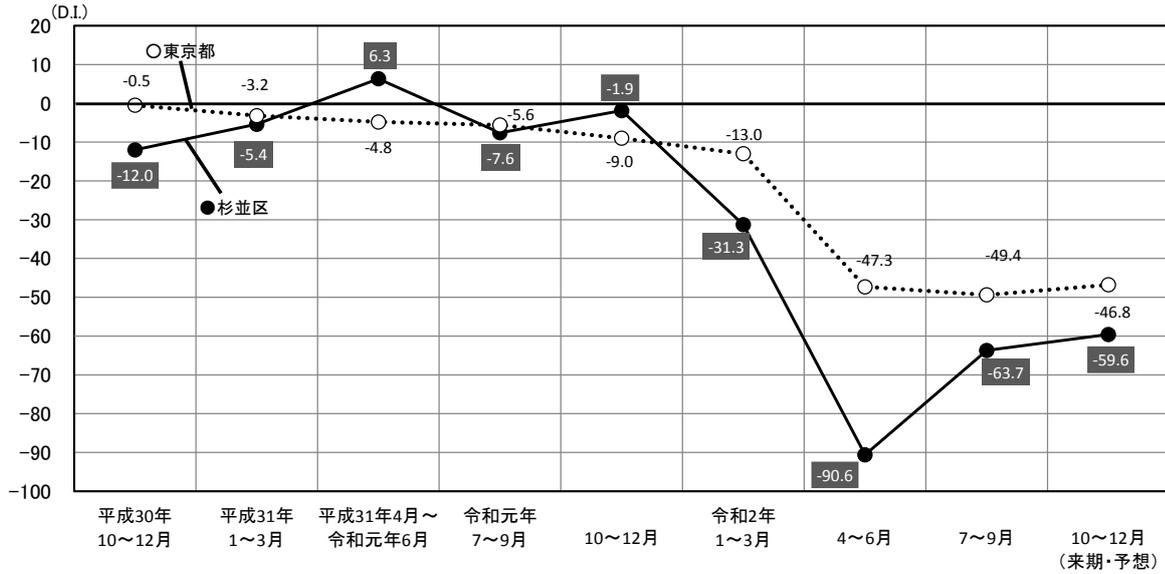
重点経営施策では、「販路を広げる」(90.9%) が今期も最多となり、以下、「経費を節減する」(45.5%)、「提携先を見つける」、「新製品・技術を開発する」(各 18.2%)、「工場・機械を増設・移転する」、「情報力を強化する」、「人材を確保する」(各 9.1%) の順となった。

## 来 期 の 見 通 し

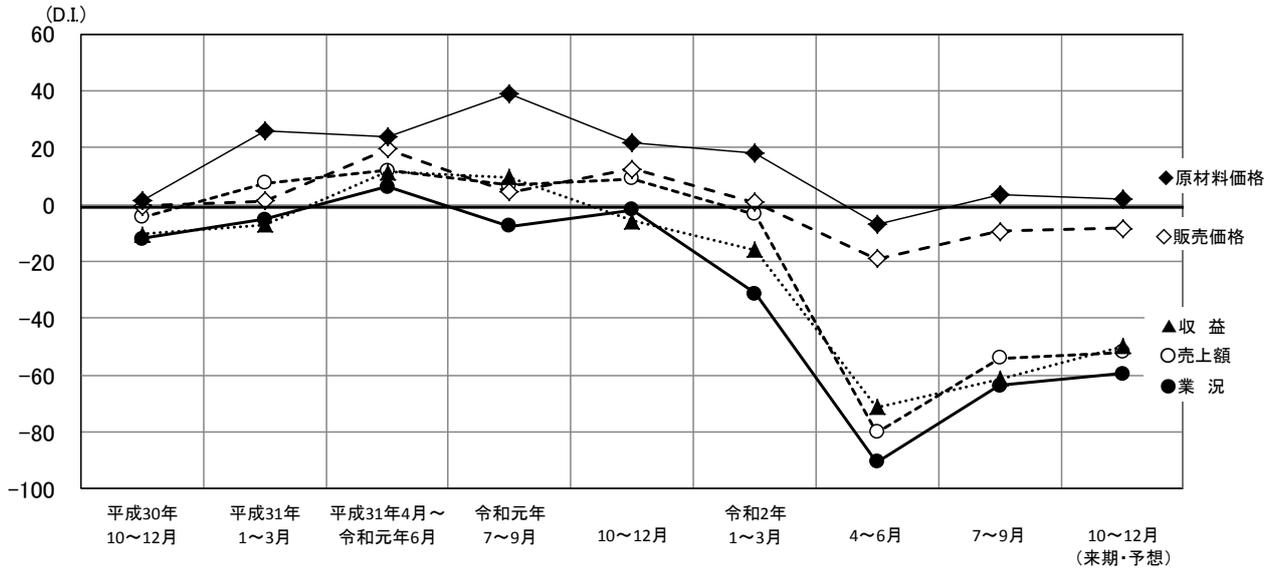
来期の見通しについて、業況 ( $\Delta 59.6$  予想) は厳しさがやや和らぐと予想されている。売上額 ( $\Delta 52.1$  予想) は今期同様で推移し、収益 ( $\Delta 49.8$  予想) は減少が大きく弱まると見込まれている。

価格面では、販売価格 ( $\Delta 8.5$  予想) は今期同様の下降が続き、原材料価格 (1.7 予想) は今期同様で推移する見通しである。

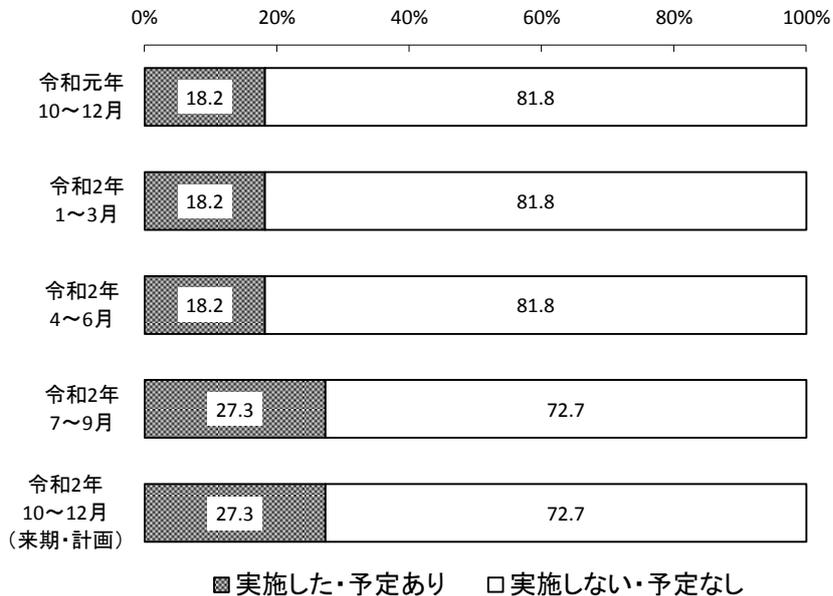
### 【製造業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



### 業況と売上額、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予測

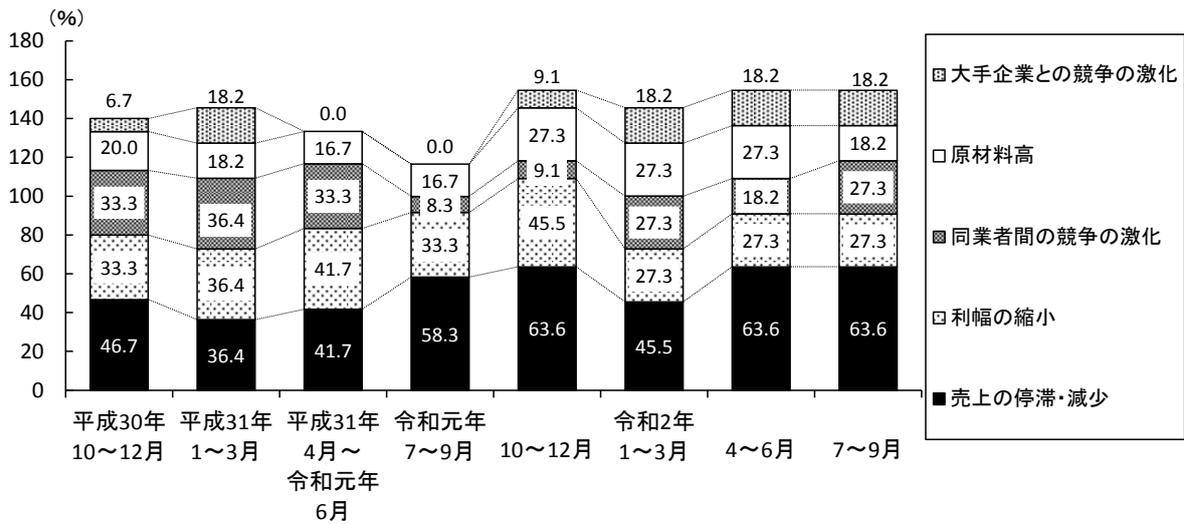


### 設備投資動向



## 経営上の問題点

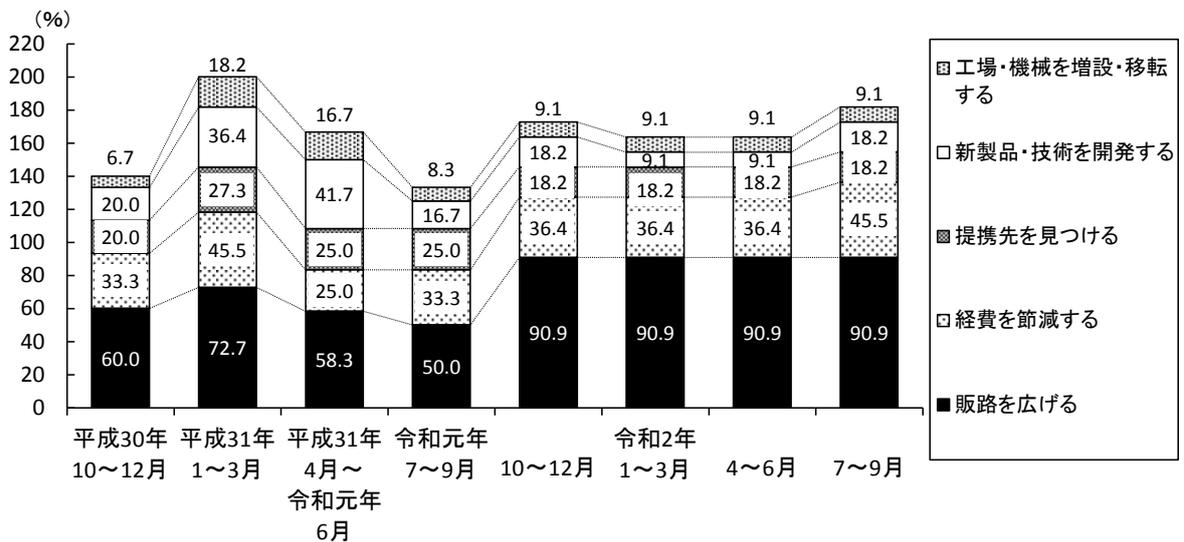
(複数回答)



令和元年10~12月		令和2年1~3月		令和2年4~6月		令和2年7~9月	
売上の停滞・減少	63.6 %	売上の停滞・減少	45.5 %	売上の停滞・減少	63.6 %	売上の停滞・減少	63.6 %
利幅の縮小	45.5 %			原材料高 利幅の縮小	27.3 %	利幅の縮小	27.3 %
人手不足				利幅の縮小		同業者間の競争の激化	
原材料高	27.3 %						
大手企業との競争の激化		原材料高		同業者間の競争の激化		原材料高	
同業者間の競争の激化		利幅の縮小	27.3 %	大手企業との競争の激化	18.2 %	大手企業との競争の激化	18.2 %
販売納入先からの値下げ要請		同業者間の競争の激化					
人件費の増加	9.1 %	人手不足					
工場・機械の狭小・老朽化							
代金回収の悪化							

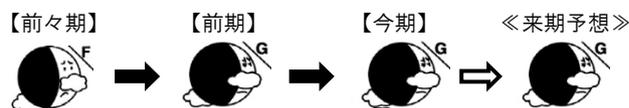
## 重点経営施策

(複数回答)



令和元年10~12月		令和2年1~3月		令和2年4~6月		令和2年7~9月	
販路を広げる	90.9 %	販路を広げる	90.9 %	販路を広げる	90.9 %	販路を広げる	90.9 %
経費を節減する	36.4 %	人材を確保する	36.4 %	経費を節減する	36.4 %	経費を節減する	45.5 %
人材を確保する	27.3 %	経費を節減する		人材を確保する		提携先を見つける	
		提携先を見つける	18.2 %	提携先を見つける	18.2 %	新製品・技術を開発する	18.2 %
新製品・技術を開発する	18.2 %	工場・機械を増設・移転する		工場・機械を増設・移転する		工場・機械を増設・移転する	
提携先を見つける		情報力を強化する	9.1 %	新製品・技術を開発する	9.1 %	情報力を強化する	9.1 %
		新製品・技術を開発する				人材を確保する	

# 卸 売 業



## 業 況

業況 ( $\Delta 25.5 \rightarrow \Delta 70.1 \rightarrow \Delta 50.6$ ) は厳しさが大きく和らいだ。

## 売上額 ・ 収益

売上額 ( $\Delta 17.4 \rightarrow \Delta 51.4 \rightarrow \Delta 65.6$ ) は減少幅が大きく拡大し、収益 ( $\Delta 15.9 \rightarrow \Delta 58.7 \rightarrow \Delta 57.9$ ) は前期並となった。

## 価格 ・ 在庫動向

販売価格 ( $\Delta 5.4 \rightarrow 1.6 \rightarrow \Delta 11.4$ ) は上昇から下降に転じ、仕入価格 ( $26.1 \rightarrow 32.3 \rightarrow 13.8$ ) は上昇が大きく弱まった。

また、在庫 ( $12.3 \rightarrow 6.7 \rightarrow \Delta 12.2$ ) は過剰から品薄に転じた。

## 資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り ( $\Delta 6.6 \rightarrow \Delta 48.6 \rightarrow \Delta 40.7$ ) は窮屈感が大きく緩和し、借入難易度 ( $\Delta 33.3 \rightarrow \Delta 33.3 \rightarrow \Delta 21.5$ ) は厳しさが大きく和らいだ。

設備投資を「実施した」企業 ( $13.3\% \rightarrow 14.3\% \rightarrow 13.3\%$ ) は前期より1.0ポイント減となった。

## 経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(40.0%) が今期も最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」(26.7%)、「利幅の縮小」(20.0%)、「大手企業・工場の縮小・撤退」、「為替レートの変動」、「人手不足」、「仕入先からの値上げ要請」「取引先の減少」(各13.3%)の順となった。

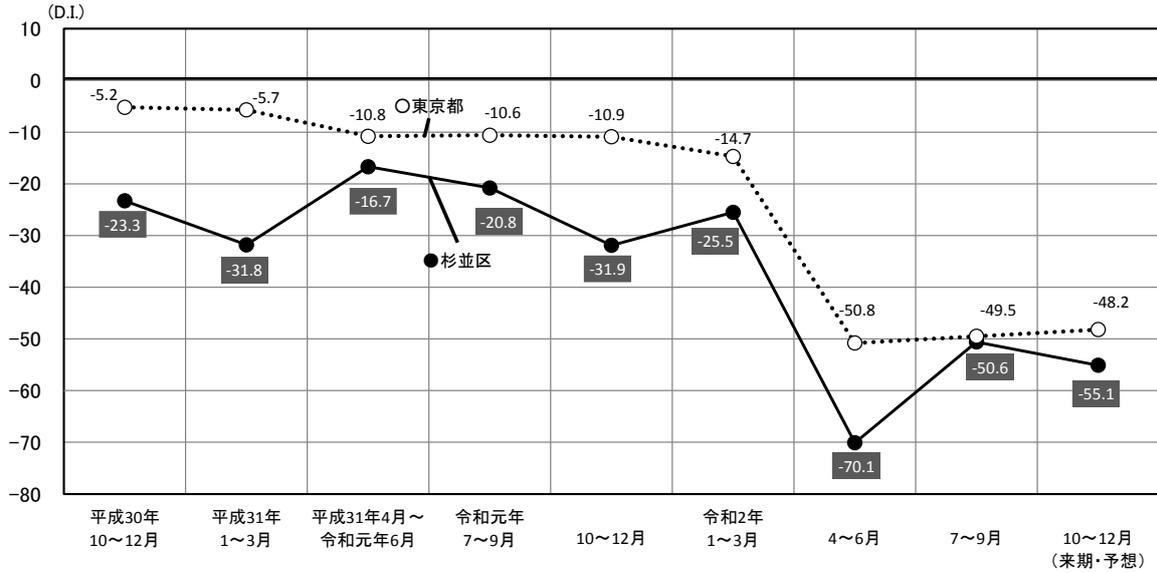
重点経営施策では、「経費を節減する」、「販路を広げる」(各60.0%)が最多となり、以下、「情報力を強化する」(26.7%)、「人材を確保する」、「品揃えを充実する」(各13.3%)の順となった。

## 来 期 の 見 通 し

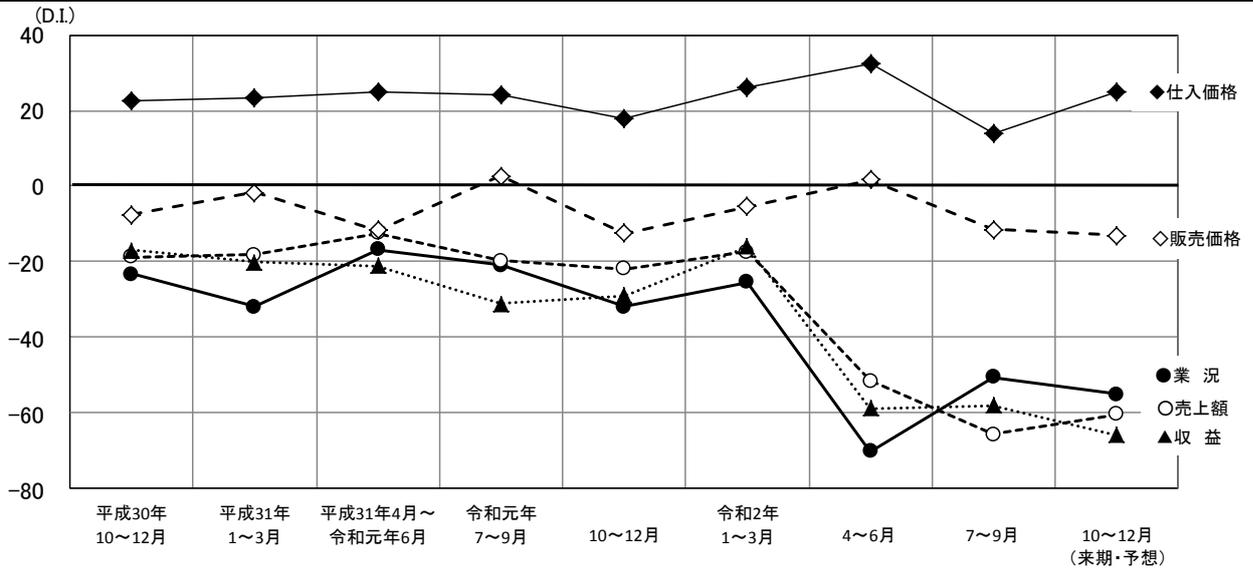
来期の見通しについて、業況 ( $\Delta 55.1$  予想) は低調感がやや強まると予想されている。売上額 ( $\Delta 60.3$  予想) は減少幅がやや縮小し、収益 ( $\Delta 65.8$  予想) は減少が大きく強まると見込まれている

価格面では、販売価格 ( $\Delta 13.0$  予想) は今期同様で推移し、仕入価格 ( $24.9$  予想) は上昇が大きく強まる見通しである。

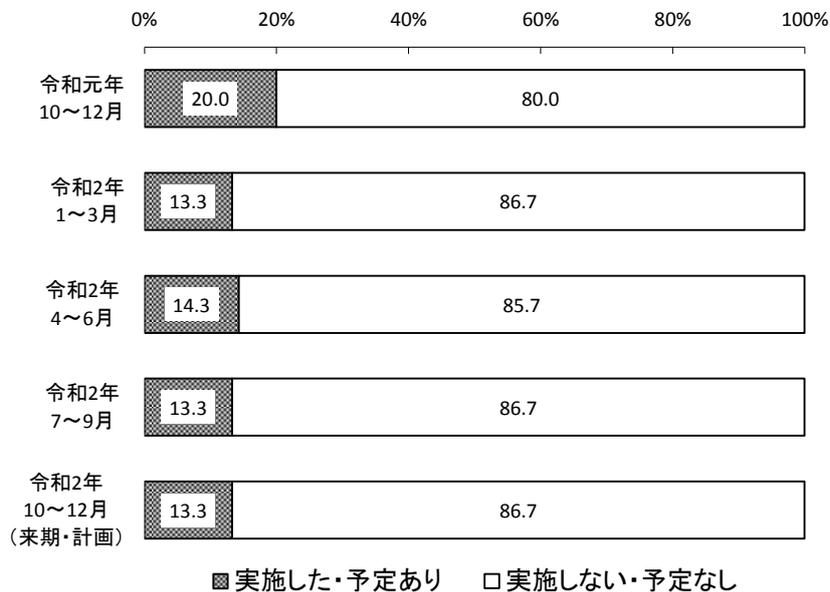
## 【卸売業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



## 業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

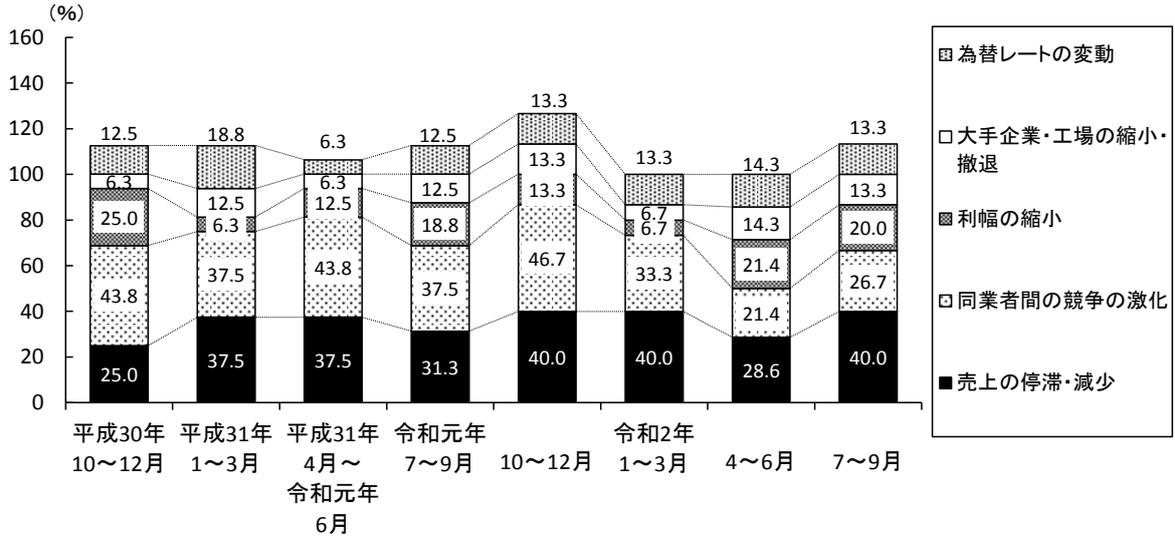


## 設備投資動向



## 経営上の問題点

(複数回答)

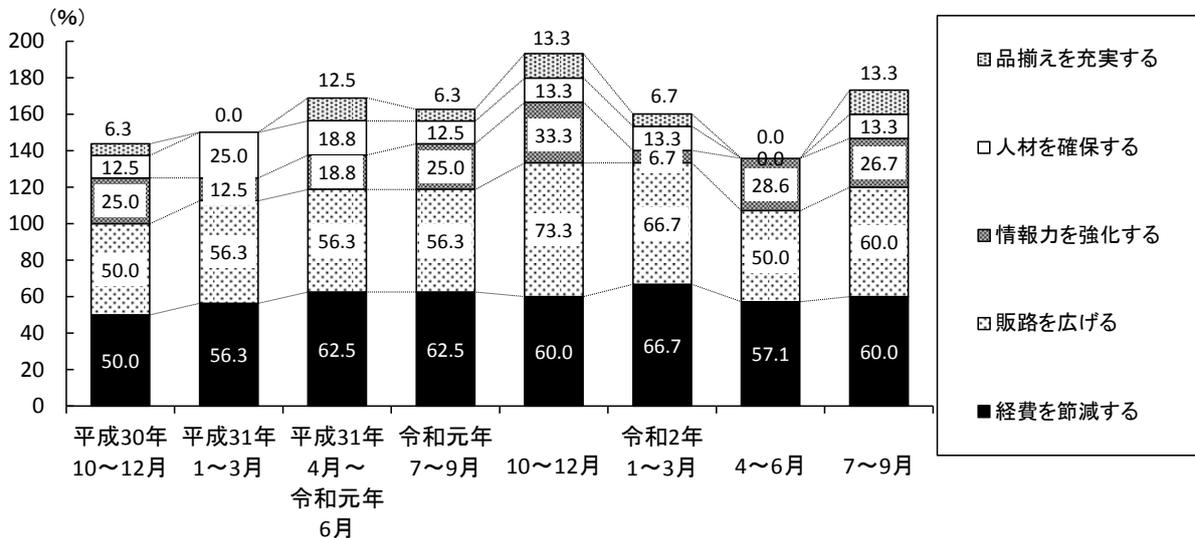


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和元年10~12月		令和2年1~3月		令和2年4~6月		令和2年7~9月	
同業者間の競争の激化	46.7 %	売上の停滞・減少	40.0 %	売上の停滞・減少	28.6 %	売上の停滞・減少	40.0 %
売上の停滞・減少	40.0 %	同業者間の競争の激化	33.3 %	利幅の縮小	21.4 %	同業者間の競争の激化	26.7 %
人手不足	26.7 %	人手不足	26.7 %	同業者間の競争の激化	21.4 %	利幅の縮小	20.0 %
取引先の減少	20.0 %			人手不足		大手企業・工場の縮小・撤退	
合理化の不足		為替レートの変動	13.3 %	大手企業・工場の縮小・撤退	14.3 %	為替レートの変動	13.3 %
利幅の縮小	13.3 %	取引先の減少		為替レートの変動		人手不足	
為替レートの変動		合理化の不足				仕入先からの値上げ要請	
大手企業・工場の縮小・撤退						取引先の減少	

## 重点経営施策

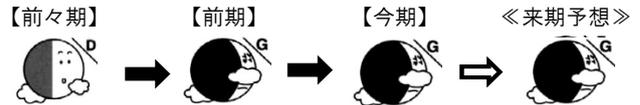
(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和元年10~12月		令和2年1~3月		令和2年4~6月		令和2年7~9月	
販路を広げる	73.3 %	販路を広げる	66.7 %	経費を節減する	57.1 %	経費を節減する	60.0 %
経費を節減する	60.0 %	経費を節減する	66.7 %	販路を広げる	50.0 %	販路を広げる	60.0 %
情報力を強化する	33.3 %			情報力を強化する	28.6 %	情報力を強化する	26.7 %
品揃えを充実する	13.3 %	新しい事業を始める	13.3 %	教育訓練を強化する	14.3 %	人材を確保する	13.3 %
人材を確保する		提携先を見つける		輸入品の取扱いを増やす	7.1 %	品揃えを充実する	
		人材を確保する		取引先を支援する			
		労働条件を改善する		新しい事業を始める			

# 小 売 業



## 業 況

業況 ( $\Delta 12.8 \rightarrow \Delta 59.3 \rightarrow \Delta 58.8$ ) は前期同様の悪化傾向となった。業種別で見ると、「衣類、呉服、身の回り品」( $\Delta 36.5 \rightarrow \Delta 42.2 \rightarrow \Delta 34.8$ )、「飲食店」( $\Delta 21.9 \rightarrow \Delta 100.0 \rightarrow \Delta 81.8$ ) はともに厳しさが大きく和らぎ、「飲食料品」( $\Delta 3.0 \rightarrow \Delta 32.4 \rightarrow \Delta 46.3$ ) は低調感が大きく強まった。

## 売上額 ・ 収益

売上額 ( $\Delta 4.7 \rightarrow \Delta 59.1 \rightarrow \Delta 62.2$ ) は減少幅がやや拡大し、収益 ( $\Delta 14.0 \rightarrow \Delta 59.7 \rightarrow \Delta 65.8$ ) は減少が大きく強まった。

## 価格 ・ 在庫動向

販売価格 ( $\Delta 12.8 \rightarrow \Delta 16.1 \rightarrow \Delta 19.6$ ) は下降がやや強まり、仕入価格 ( $2.9 \rightarrow \Delta 20.7 \rightarrow \Delta 0.4$ ) は下降が極端に弱まった。

また、在庫 ( $2.9 \rightarrow \Delta 8.5 \rightarrow 3.5$ ) は過剰に転じた。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ( $\Delta 17.3 \rightarrow \Delta 46.7 \rightarrow \Delta 38.7$ ) は窮屈感が大きく緩和し、借入難易度 ( $0.0 \rightarrow 10.3 \rightarrow 7.4$ ) は容易さがやや縮小した。

設備投資を「実施した」企業 ( $9.1\% \rightarrow 3.0\% \rightarrow 5.9\%$ ) は前期より2.9ポイント増となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(64.7%) が今期も最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」(26.5%)、「大型店との競争の激化」(23.5%)、「商店街の集客力の低下」、「利幅の縮小」(各 17.6%) の順となった。

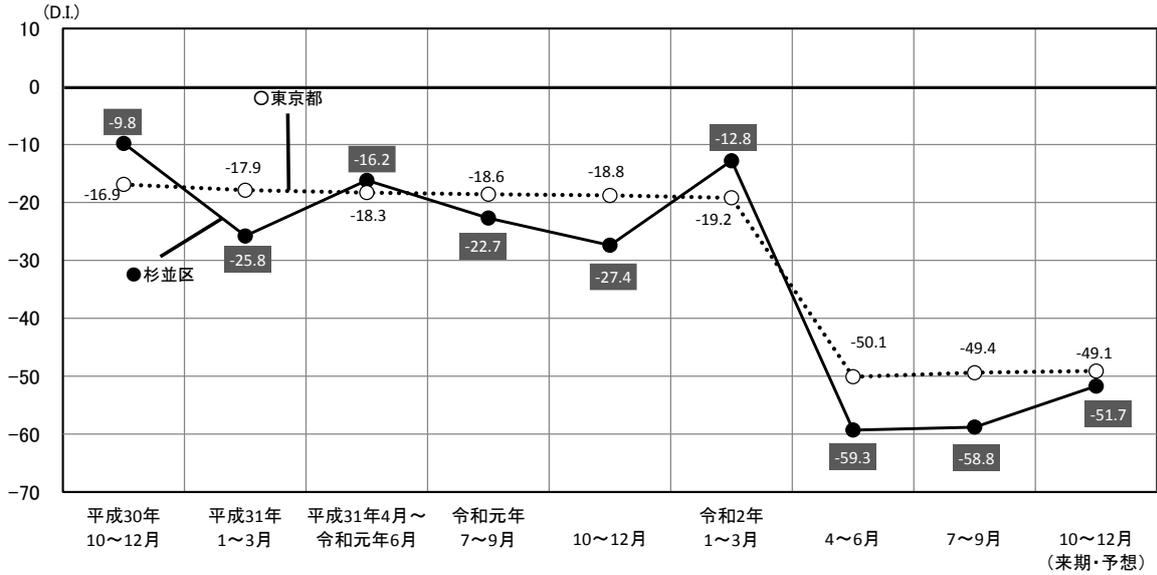
重点経営施策では、「経費を節減する」(44.1%) が最多となり、以下、「品揃えを改善する」(41.2%)、「宣伝・広告を強化する」(20.6%)、「売れ筋商品を取り扱う」(17.6%)、「商店街事業を活性化させる」(14.7%) の順となった。

## 来 期 の 見 通 し

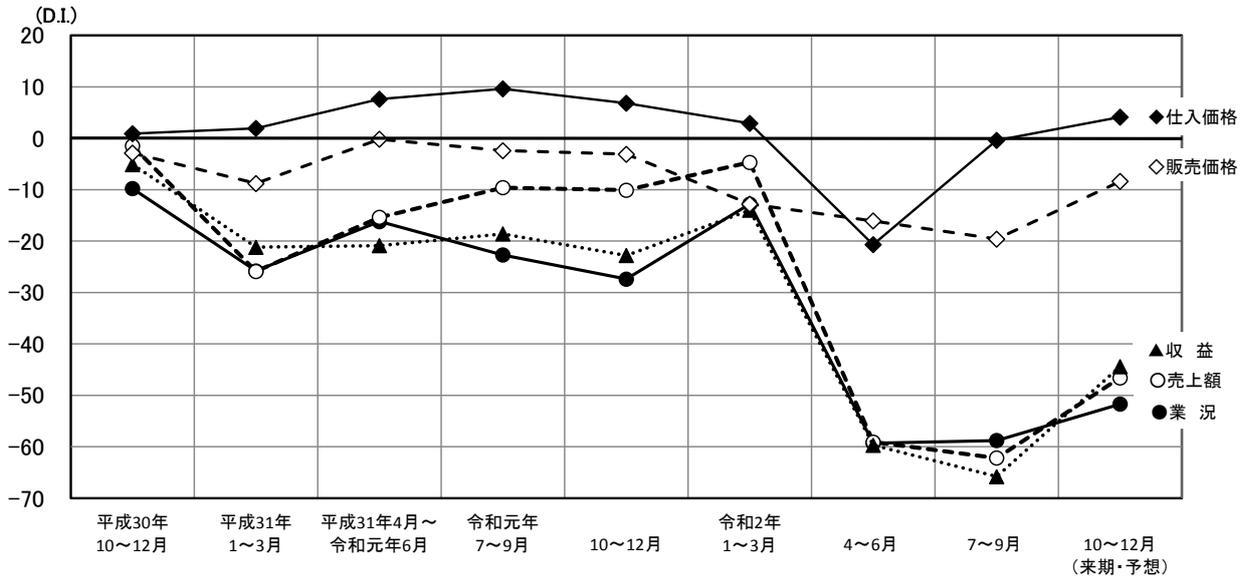
来期の見通しについて、業況 ( $\Delta 51.7$  予想) は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額 ( $\Delta 46.6$  予想) は減少幅が大きく縮小し、収益 ( $\Delta 44.4$  予想) は減少が極端に弱まると見込まれている。

価格面では、販売価格 ( $\Delta 8.4$  予想) は下降が大きく弱まり、仕入価格 (4.1 予想) は上昇に転じる見通しである。

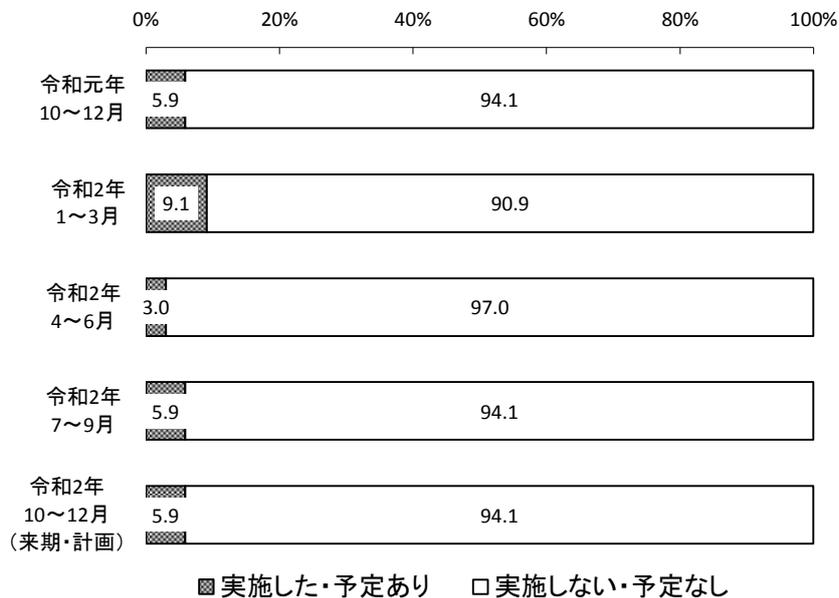
### 【小売業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



### 業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

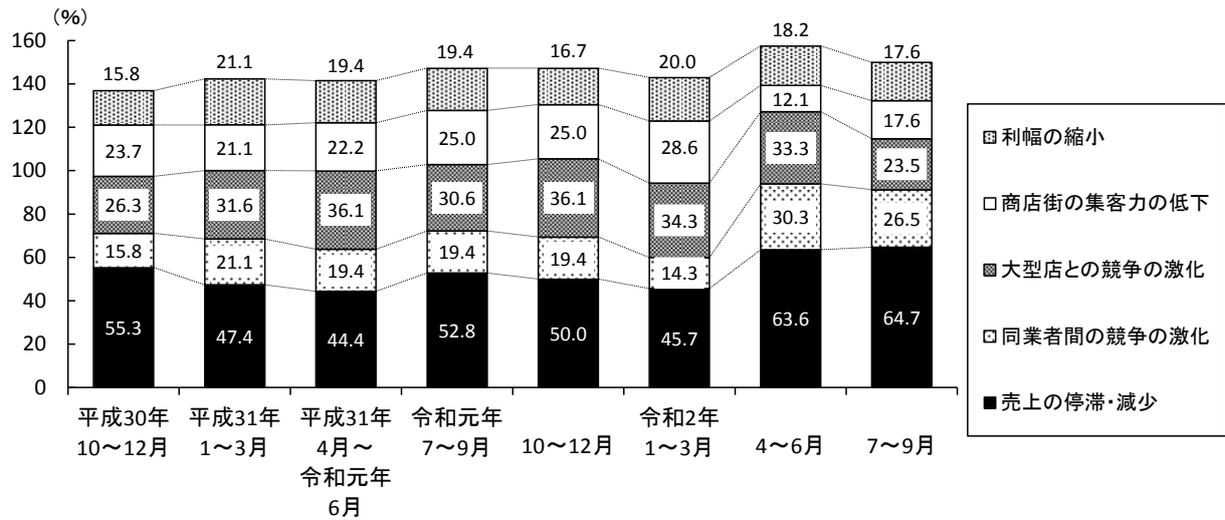


### 設備投資動向



## 経営上の問題点

(複数回答)

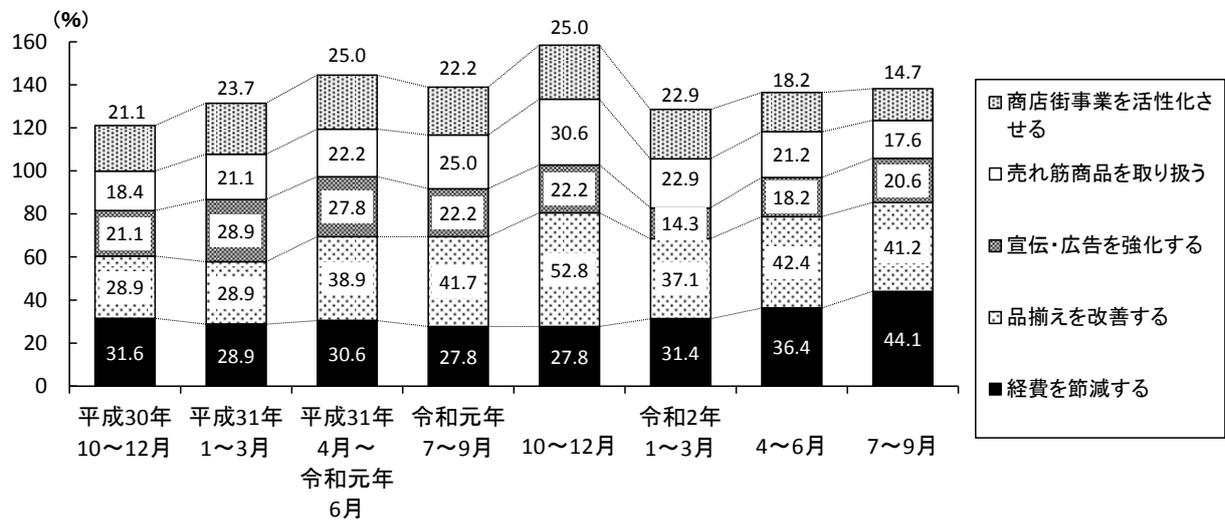


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和元年10~12月		令和2年1~3月		令和2年4~6月		令和2年7~9月	
売上の停滞・減少	50.0 %	売上の停滞・減少	45.7 %	売上の停滞・減少	63.6 %	売上の停滞・減少	64.7 %
大型店との競争の激化	36.1 %	大型店との競争の激化	34.3 %	大型店との競争の激化	33.3 %	同業者間の競争の激化	26.5 %
商店街の集客力の低下	25.0 %	商店街の集客力の低下	28.6 %	同業者間の競争の激化	30.3 %	大型店との競争の激化	23.5 %
同業者間の競争の激化	19.4 %	利幅の縮小	20.0 %	利幅の縮小	18.2 %	商店街の集客力の低下	17.6 %
利幅の縮小	16.7 %	人手不足		商店街の集客力の低下	12.1 %	利幅の縮小	
仕入先からの値上げ要請							

## 重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和元年10~12月		令和2年1~3月		令和2年4~6月		令和2年7~9月	
品揃えを改善する	52.8 %	品揃えを改善する	37.1 %	品揃えを改善する	42.4 %	経費を節減する	44.1 %
売れ筋商品を取り扱う	30.6 %	経費を節減する	31.4 %	経費を節減する	36.4 %	品揃えを改善する	41.2 %
経費を節減する	27.8 %	商店街事業を活性化させる	22.9 %	売れ筋商品を取り扱う	21.2 %	宣伝・広告を強化する	20.6 %
商店街事業を活性化させる	25.0 %	売れ筋商品を取り扱う		商店街事業を活性化させる	18.2 %	売れ筋商品を取り扱う	17.6 %
宣伝・広告を強化する	22.2 %	人材を確保する	14.3 %	宣伝・広告を強化する		商店街事業を活性化させる	14.7 %
		宣伝・広告を強化する					

# 業種別動向

## ●衣服・呉服・身の回り品●

業況（△36.5→△42.2→△34.8）は厳しさが大きく和らぎ、売上額（△31.2→△44.1→△30.6）、収益（△27.2→△43.9→△34.9）はともに減少が大きく弱まった。販売価格（△26.7→△29.5→△15.9）は下降が大きく弱まり、仕入価格（△12.6→△30.9→3.0）は上昇に転じた。

来期の見通しについて、業況（△35.3予想）は今期同様の低調感で推移すると予想されており、売上額（△33.0予想）は減少幅がやや拡大し、収益（△33.2予想）は今期同様の減少幅で推移すると見込まれている。販売価格（△15.2予想）は今期同様の下降が続き、仕入価格（△1.1予想）は上昇から下降に転じる見通しである。

## ●飲食料品●

業況（△3.0→△32.4→△46.3）は低調感が大きく強まり、売上額（△1.6→△39.9→△59.1）は減少幅が大きく拡大し、収益（△12.6→△39.5→△59.6）は減少が極端に強まった。販売価格（△13.1→△8.5→△19.8）は下降がかなり強まり、仕入価格（4.2→△31.6→△15.2）は下降が大きく弱まった。

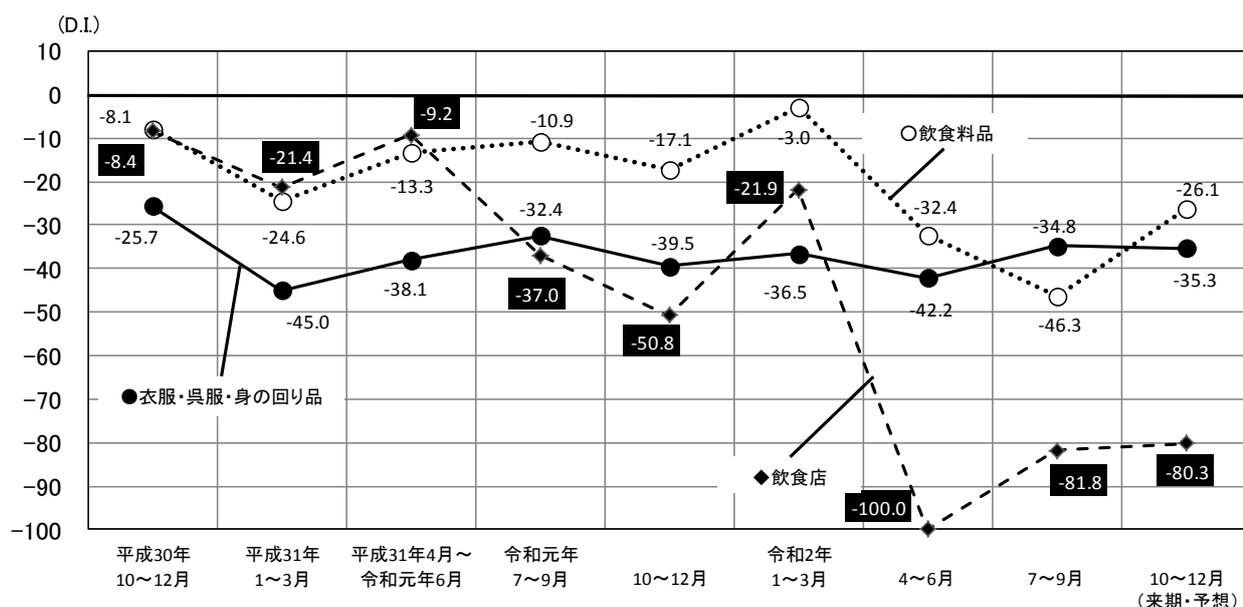
来期の見通しについて、業況（△26.1予想）は厳しさが極端に和らぐと予想されており、売上額（△28.1予想）、収益（△21.3予想）はともに減少が極端に弱まると見込まれている。販売価格（△7.5予想）は下降が大きく弱まり、仕入価格（△17.3予想）は下降がやや強まる見通しである。

## ●飲食店●

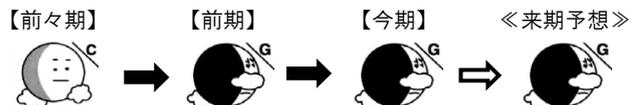
業況（△21.9→△100.0→△81.8）は厳しさが大きく和らぎ、売上額（△6.4→△100.0→△81.0）、収益（△16.9→△88.2→△80.8）はともに減少が大きく弱まった。販売価格（△8.1→△16.4→△9.8）は下降が大きく弱まり、仕入価格（15.8→△7.3→11.4）は上昇に転じた。

来期の見通しについて、業況（△80.3予想）は今期同様の悪化幅で推移すると予想されており、売上額（△63.1予想）、収益（△62.5予想）はともに減少が大きく弱まると見込まれている。販売価格（△3.3予想）は下降が大きく弱まり、仕入価格（27.0予想）は上昇が大きく強まる見通しである。

【小売業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



# サービス業



## 業況

業況 ( $\Delta 2.1 \rightarrow \Delta 49.9 \rightarrow \Delta 51.8$ ) は前期同様の低調感が続いた。業種別でみると、「洗濯、理容、美容業」( $\Delta 12.7 \rightarrow \Delta 45.8 \rightarrow \Delta 40.2$ ) は厳しさがやや和らぎ、「自動車整備業、駐車場業」( $\Delta 18.5 \rightarrow \Delta 63.8 \rightarrow \Delta 81.6$ ) は低調感が大きく強まった。

## 売上額・収益

売上額 ( $\Delta 2.7 \rightarrow \Delta 53.8 \rightarrow \Delta 55.0$ )、収益 ( $\Delta 10.1 \rightarrow \Delta 51.8 \rightarrow \Delta 53.1$ ) はともに前期同様の減少となった。

## 料金・材料価格動向

料金価格 ( $7.0 \rightarrow \Delta 9.4 \rightarrow \Delta 4.0$ ) は下降がやや弱まり、材料価格 ( $17.8 \rightarrow \Delta 3.2 \rightarrow 13.2$ ) は上昇に転じた。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ( $\Delta 2.2 \rightarrow \Delta 43.5 \rightarrow \Delta 29.4$ ) は窮屈感が大きく緩和し、借入難易度 ( $17.3 \rightarrow 23.1 \rightarrow 40.0$ ) は容易さが大きく増した。

設備投資を「実施した」企業 ( $15.2\% \rightarrow 12.5\% \rightarrow 3.1\%$ ) は前期より9.4ポイント減となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(53.1%) が今期も最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」(34.4%)、「人件費の増加」、「人手不足」(各12.5%)、「利幅の縮小」、「大企業との競争の激化」(各9.4%) の順となった。

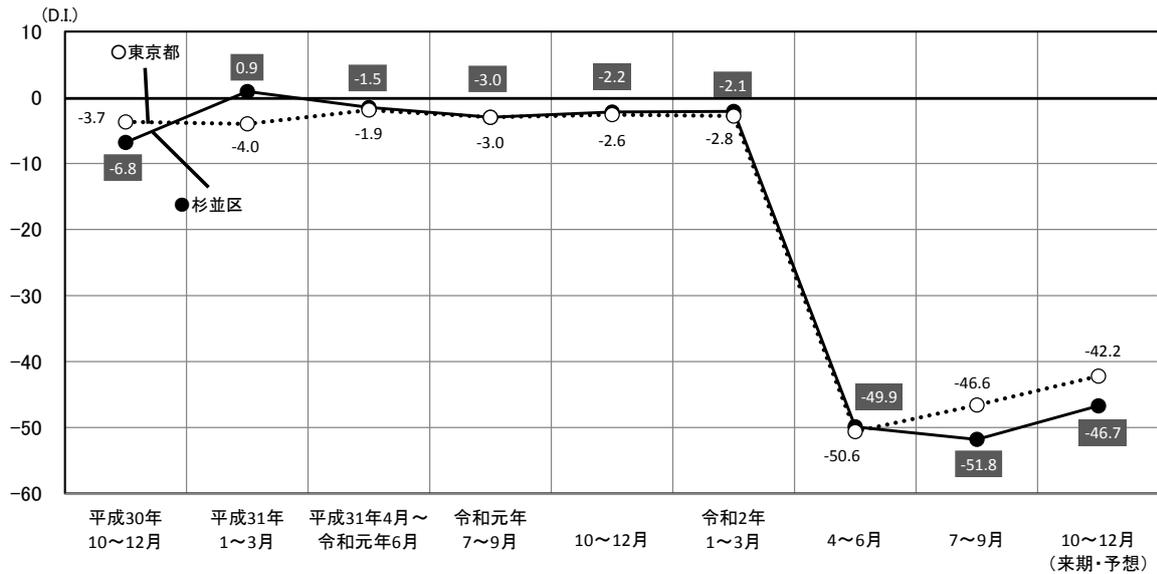
重点経営施策では、「経費を節減する」(53.1%) が今期も最多となり、以下、「販路を広げる」(46.9%)、「宣伝・広告を強化する」(21.9%)、「人材を確保する」(15.6%)、「技術力を強化する」(9.4%) の順となった。

## 来期の見通し

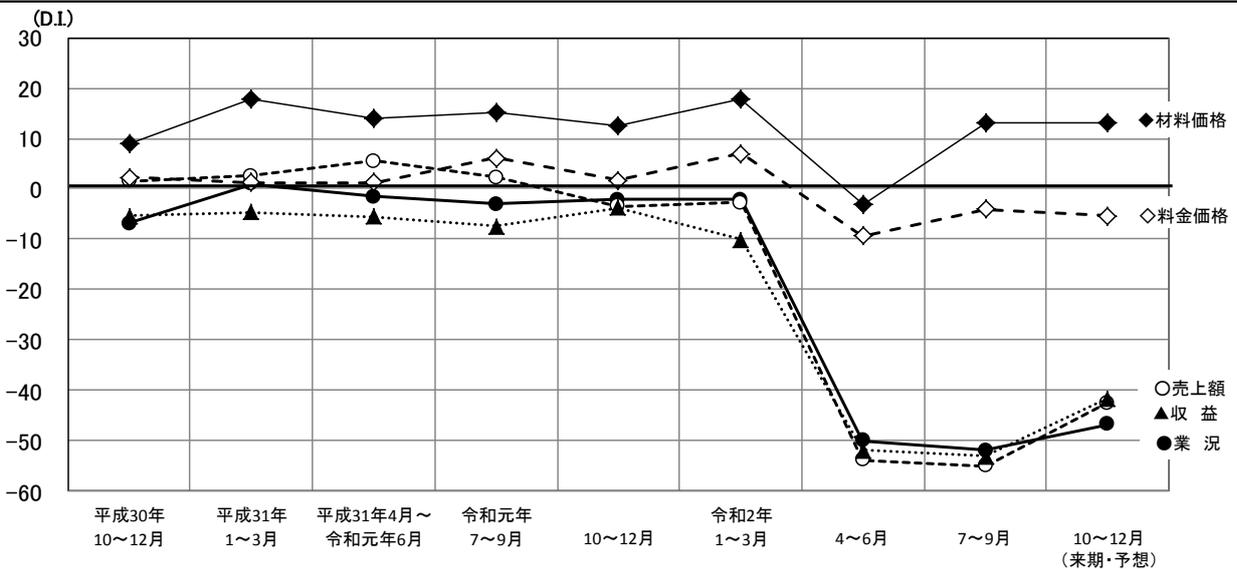
来期の見通しについて、業況 ( $\Delta 46.7$  予想) は厳しさがやや和らぐと予想されている。売上額 ( $\Delta 42.4$  予想)、収益 ( $\Delta 41.6$  予想) はともに減少が大きく弱まると見込まれている。

価格面では、料金価格 ( $\Delta 5.4$  予想) は今期同様の下降が続き、材料価格 (13.0 予想) は今期同様の上昇幅で推移する見通しである。

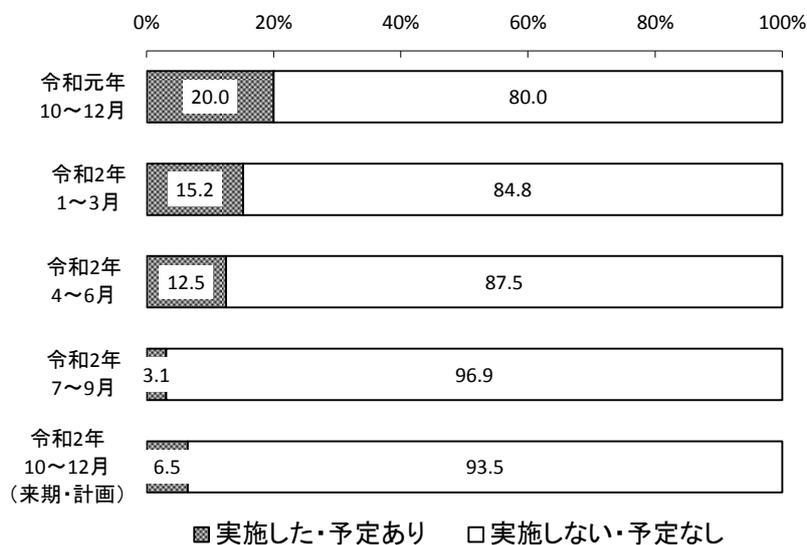
## 【サービス業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



## 業況と売上額、収益、料金価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

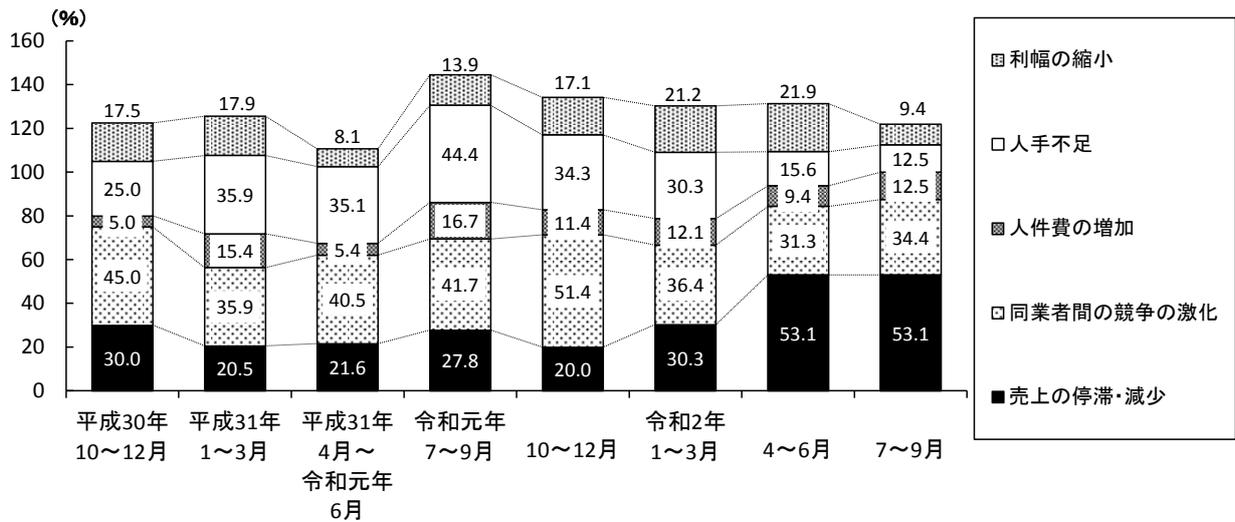


## 設備投資動向



## 経営上の問題点

(複数回答)

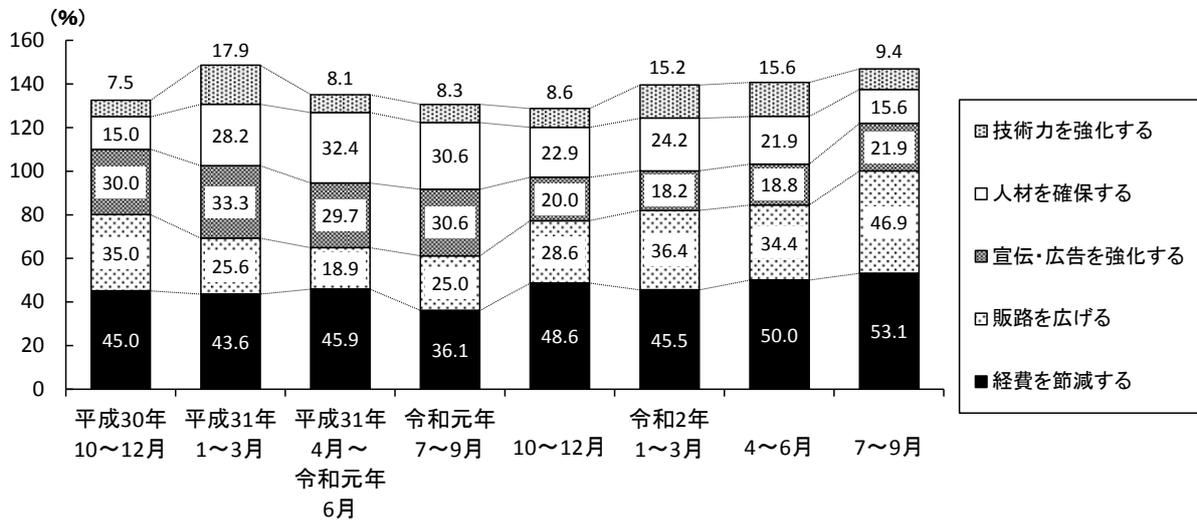


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和元年10~12月		令和2年1~3月		令和2年4~6月		令和2年7~9月	
同業者間の競争の激化	51.4 %	同業者間の競争の激化	36.4 %	売上停滞・減少	53.1 %	売上停滞・減少	53.1 %
人手不足	34.3 %	売上停滞・減少	30.3 %	同業者間の競争の激化	31.3 %	同業者間の競争の激化	34.4 %
売上停滞・減少	20.0 %	利幅の縮小	21.2 %	利幅の縮小	15.6 %	人件費の増加	21.9 %
利幅の縮小	17.1 %	人件費の増加	12.1 %	人手不足	9.4 %	人手不足	12.5 %
人件費の増加	11.4 %	大企業との競争の激化	9.4 %	大企業との競争の激化	9.4 %	利幅の縮小	9.4 %

## 重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和元年10~12月		令和2年1~3月		令和2年4~6月		令和2年7~9月	
経費を節減する	48.6 %	経費を節減する	45.5 %	経費を節減する	50.0 %	経費を節減する	53.1 %
販路を広げる	28.6 %	販路を広げる	36.4 %	販路を広げる	34.4 %	販路を広げる	46.9 %
人材を確保する	22.9 %	人材を確保する	24.2 %	人材を確保する	21.9 %	宣伝・広告を強化する	21.9 %
宣伝・広告を強化する	20.0 %	宣伝・広告を強化する	18.2 %	宣伝・広告を強化する	18.8 %	人材を確保する	15.6 %
技術力を強化する	11.4 %	技術力を強化する	15.2 %	技術力を強化する	15.6 %	技術力を強化する	9.4 %

# 業種別動向

## ●洗濯、理容、美容業●

業況（△12.7→△45.8→△40.2）は厳しさがやや和らぎ、売上額（△23.7→△56.1→△55.4）は前期同様の減少が続き、収益（△24.7→△55.4→△60.6）は減少がやや強まった。料金価格（6.7→△7.5→6.1）、材料価格（22.1→△6.2→5.3）はともに上昇に転じた。

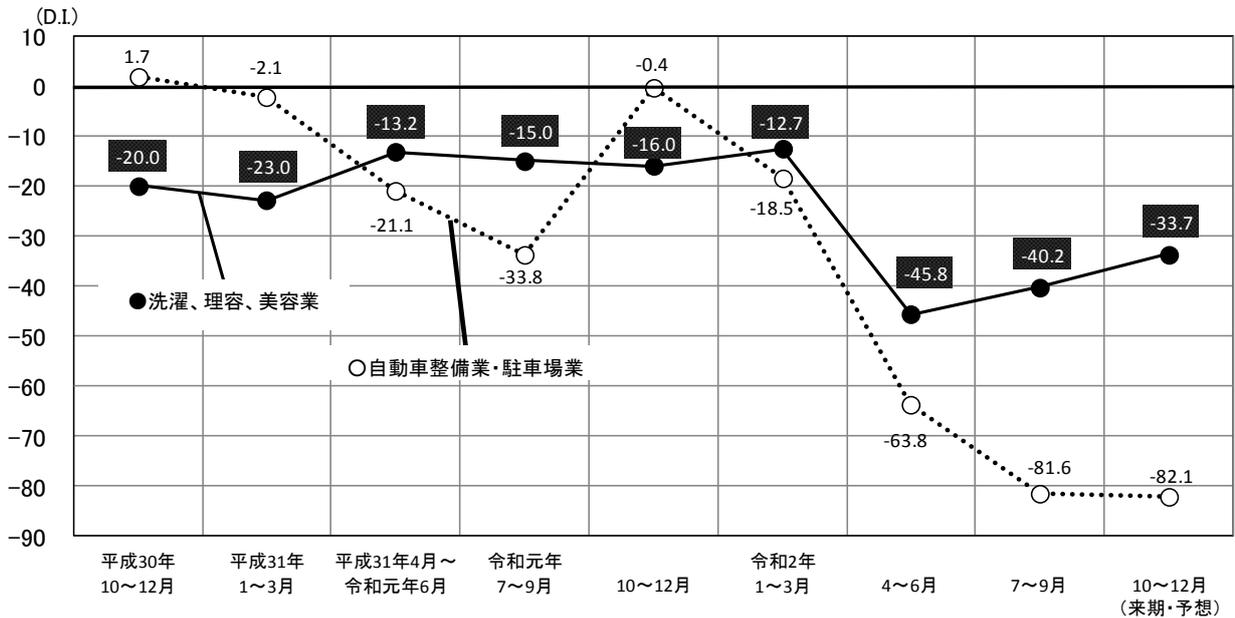
来期の見通しについて、業況（△33.7予想）は厳しさが大きく和らぐと予想されており、売上額（△37.7予想）は減少幅が大きく縮小し、収益（△30.6予想）は減少が極端に弱まると見込まれている。料金価格（5.1予想）、材料価格（4.4予想）は今期同様の上昇幅で推移する見通しである。

## ●自動車整備業・駐車場業●

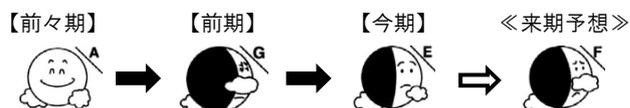
業況（△18.5→△63.8→△81.6）は低調感が大きく強まり、売上額（△16.9→△64.1→△80.3）は減少幅が大きく拡大し、収益（△19.4→△63.9→△60.6）は減少がやや弱まった。料金価格（△2.3→△13.1→△16.7）は下降がやや強まり、材料価格（4.3→△12.5→10.7）は上昇に転じた。

来期の見通しについて、業況（△82.1予想）は今期同様の厳しさを推移すると予想されており、売上額（△62.2予想）は減少幅が大きく縮小し、収益（△63.1予想）は減少がやや強まると見込まれている。料金価格（△17.8予想）は今期同様の下降が続き、材料価格（10.4予想）は今期同様の上昇幅で推移する見通しである。

【サービス業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



# 建設業



## 業況

業況 (19.7→△51.6→△20.4) は厳しさが極端に和らいだ。

## 売上額・収益・受注残

売上額 (18.7→△63.8→△25.5)、受注残 (14.3→△60.3→△25.7)、収益 (3.5→△52.0→△29.3) はいずれも減少幅が極端に縮小した。

## 請負・材料価格動向

請負価格 (16.8→△26.2→△19.2) は下降が大きく弱まり、材料価格 (38.8→4.7→12.6) は上昇が大きく強まった。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り (2.9→△25.5→△7.7) は窮屈感が大きく緩和し、借入難易度 (20.0→8.4→11.5) は容易さがやや増した。

設備投資を「実施した」企業 (21.7%→20.0%→22.2%) は前期より2.2ポイント増となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(37.0%) が最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」(33.3%)、「人手不足」(29.6%)、「人件費の増加」(25.9%)、「材料価格の上昇」(22.2%) の順となった。

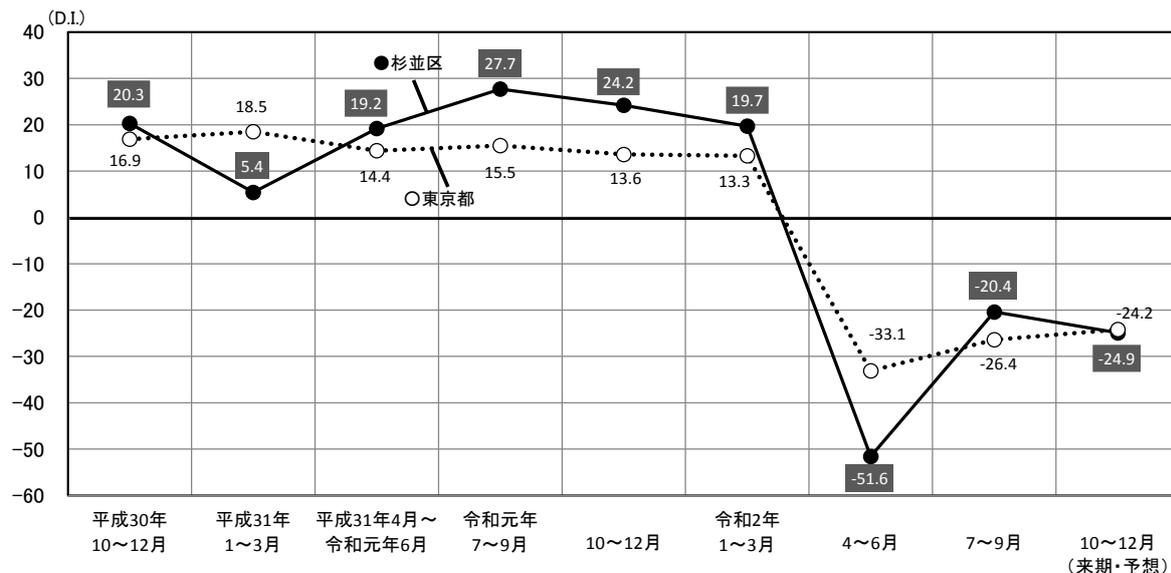
重点経営施策では、「経費を節減する」(44.4%) が今期も最多で、以下、「人材を確保する」(40.7%)、「販路を広げる」(37.0%)、「技術力を高める」(25.9%)、「新しい工法を導入する」、「情報力を強化する」(各14.8%) の順となった。

## 来期の見通し

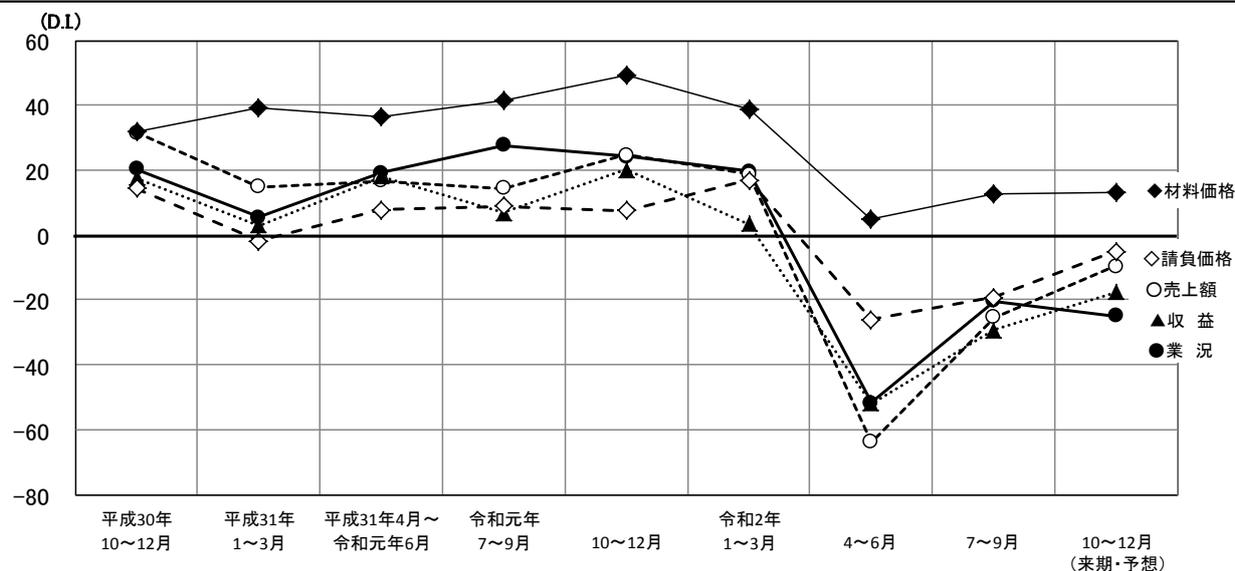
来期の見通しについて、業況 (△24.9予想) は低調感がやや強まると予想されている。売上額 (△9.7予想)、収益 (△17.6予想) はともに減少が大きく弱まると見込まれている。

価格面では、請負価格 (△5.0予想) は下降が大きく弱まり、材料価格 (13.3予想) は今期同様の上昇で推移する見通しである。

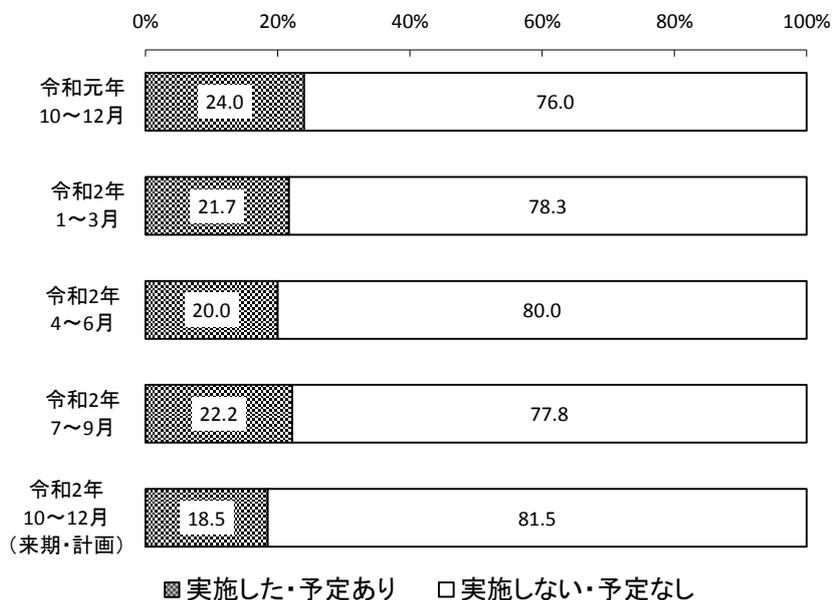
## 【建設業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



## 業況と売上額、収益、請負価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

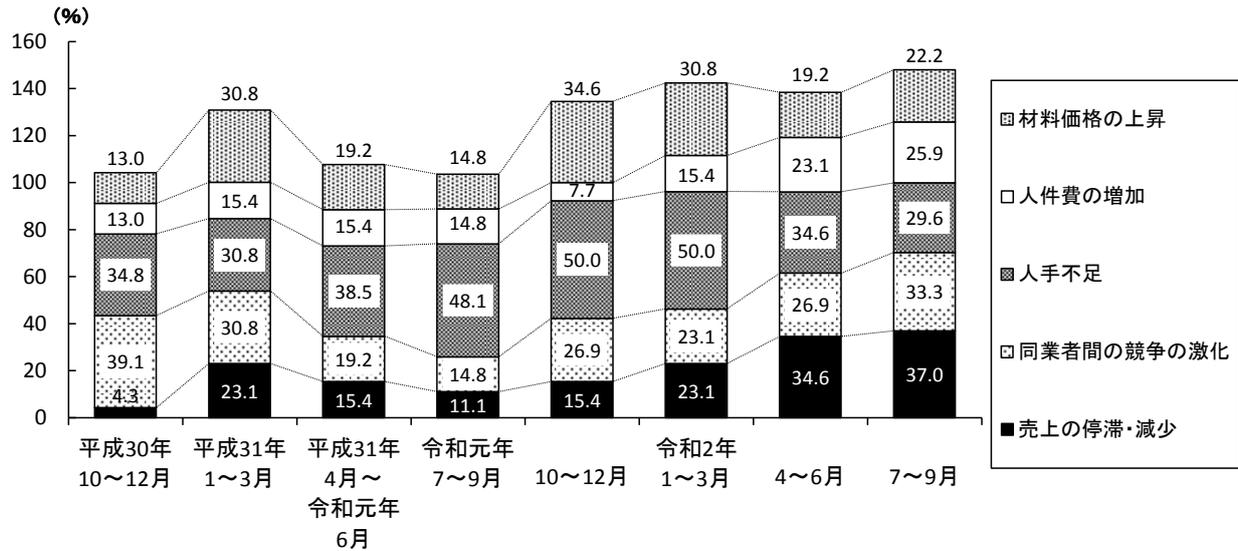


## 設備投資動向



## 経営上の問題点

(複数回答)

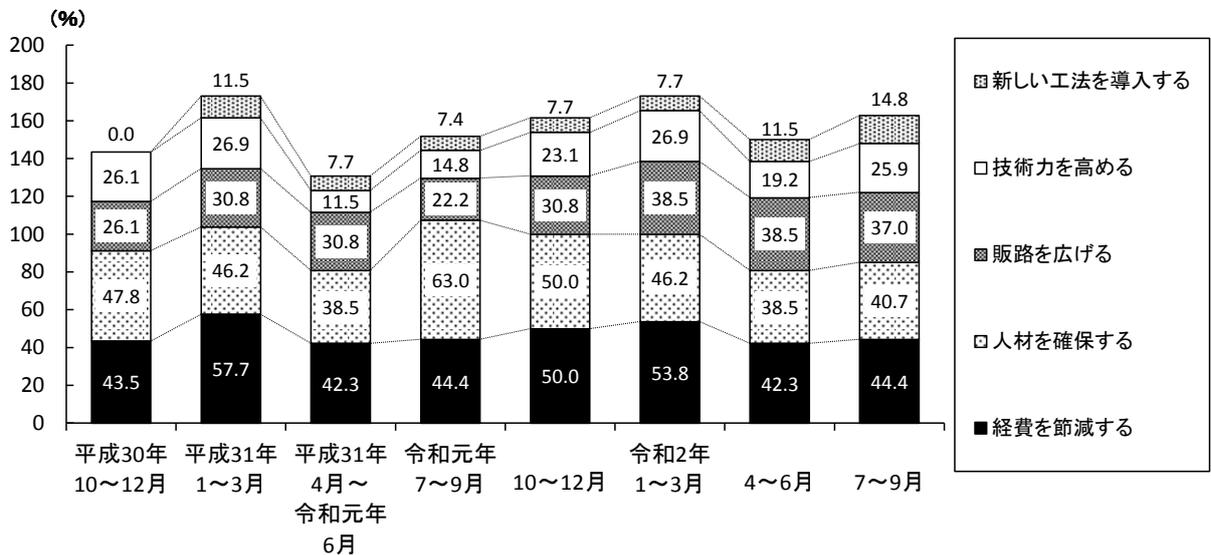


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和元年10~12月		令和2年1~3月		令和2年4~6月		令和2年7~9月	
人手不足	50.0 %	人手不足	50.0 %	人手不足	34.6 %	売上の停滞・減少	37.0 %
材料価格の上昇	34.6 %	材料価格の上昇	30.8 %	売上の停滞・減少	26.9 %	同業者間の競争の激化	33.3 %
同業者間の競争の激化	26.9 %	下請の確保難	23.1 %	同業者間の競争の激化	23.1 %	人手不足	29.6 %
下請の確保難	23.1 %	同業者間の競争の激化	23.1 %	人件費の増加	19.2 %	人件費の増加	25.9 %
売上の停滞・減少	15.4 %	売上の停滞・減少	15.4 %	下請の確保難	19.2 %	材料価格の上昇	22.2 %
利幅の縮小				材料価格の上昇			

## 重点経営施策

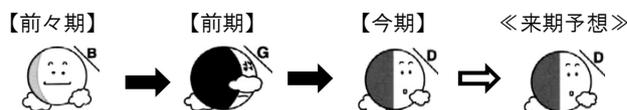
(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和元年10~12月		令和2年1~3月		令和2年4~6月		令和2年7~9月	
経費を節減する	50.0 %	経費を節減する	53.8 %	経費を節減する	42.3 %	経費を節減する	44.4 %
人材を確保する	50.0 %	人材を確保する	46.2 %	人材を確保する	38.5 %	人材を確保する	40.7 %
販路を広げる	30.8 %	販路を広げる	38.5 %	販路を広げる	38.5 %	販路を広げる	37.0 %
技術力を高める	23.1 %	技術力を高める	26.9 %	技術力を高める	19.2 %	技術力を高める	25.9 %
情報力を強化する	15.4 %	労働条件を改善する	15.4 %	教育訓練を強化する	15.4 %	新しい工法を導入する	14.8 %
						情報力を強化する	

# 不動産業



## 業況

業況 (7.6→△43.1→△15.8) は厳しさが極端に和らいだ。

## 売上額 ・ 収益

売上額 (4.5→△36.0→△16.1)、収益 (5.2→△31.0→△15.0) はともに減少が大きく弱まった。

## 価格 ・ 在庫動向

販売価格 (11.3→△17.8→△17.7)、仕入価格 (17.1→△8.9→△9.0) はともに前期同様の下降となった。また、在庫 (△20.0→△17.6→△26.5) は不足感が大きく強まった。

## 資金繰り ・ 借入難易度

資金繰り (△2.4→△2.4→△0.8) は前期並となり、借入難易度 (13.4→26.7→21.4) は容易さがやや縮小した。

## 経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」(55.6%)が今期も最多となり、以下、「利幅の縮小」(27.8%)、「商品物件の不足」、「人手不足」、「売上の停滞・減少」(各16.7%)の順となった。

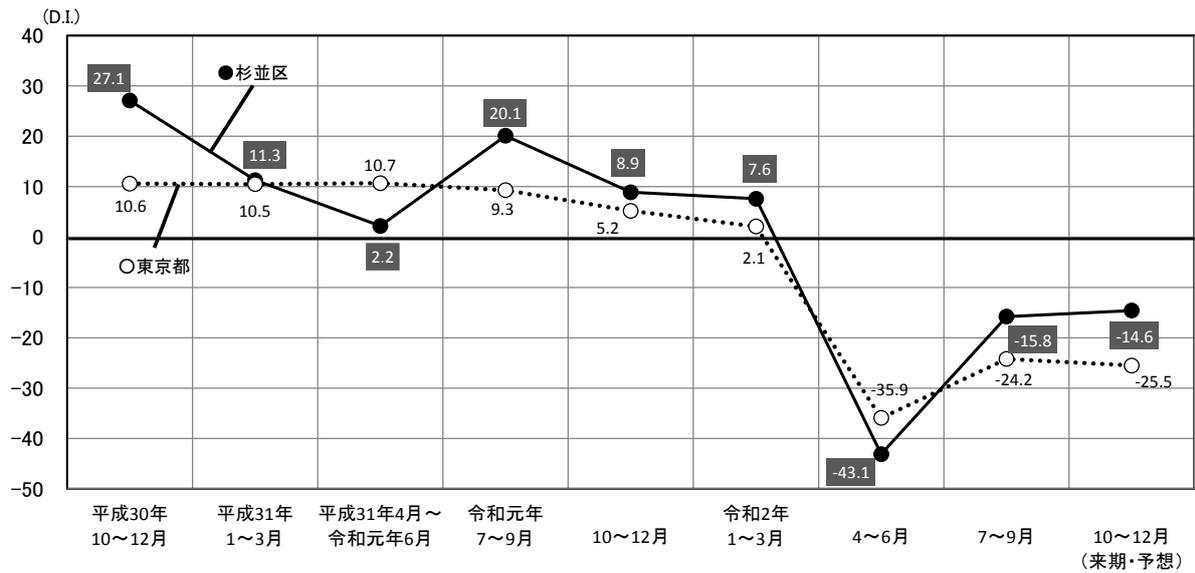
重点経営施策では、「情報力を強化する」(44.4%)が最多となり、以下、「経費を節減する」(38.9%)、「宣伝・広告を強化する」、「販路を広げる」(各27.8%)、「不動産の有効活用を図る」、「人材を確保する」(各16.7%)の順となった。

## 来期の見通し

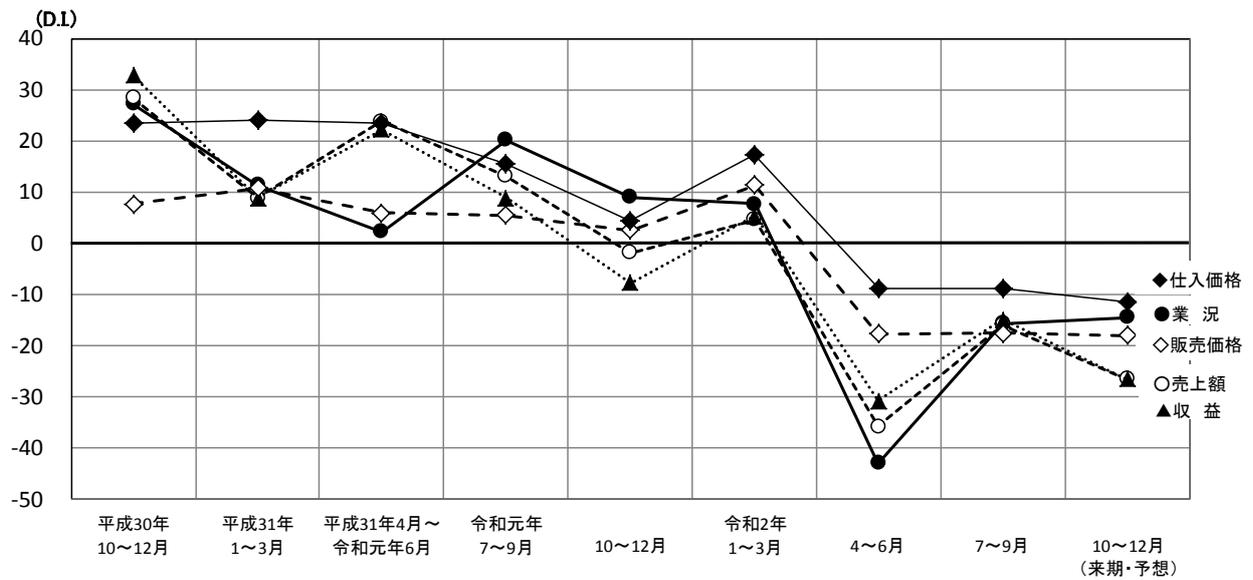
来期の見通しについて、業況 (△14.6予想) は今期同様に推移すると予想されている。売上額 (△26.6予想)、収益 (△26.6予想) はともに減少が大きく強まると見込まれている。

価格面では、販売価格 (△18.1予想) は今期同様の下降が続き、仕入価格 (△11.7予想) は下降がやや強まる見通しである。

## 【不動産業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測

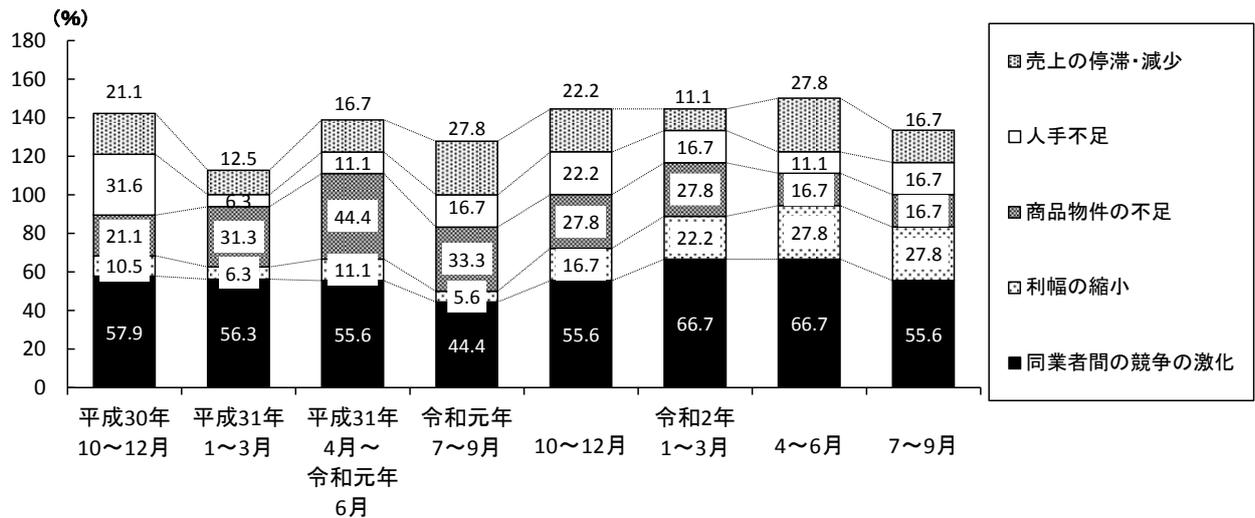


## 業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



## 経営上の問題点

(複数回答)

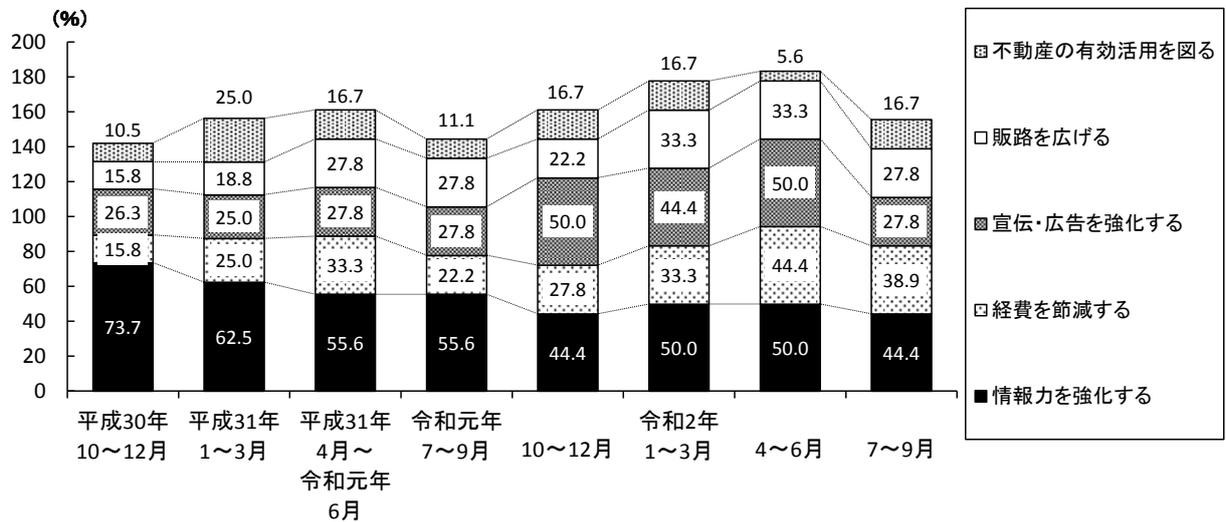


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和元年10~12月		令和2年1~3月		令和2年4~6月		令和2年7~9月	
同業者間の競争の激化	55.6 %	同業者間の競争の激化	66.7 %	同業者間の競争の激化	66.7 %	同業者間の競争の激化	55.6 %
商品物件の不足	27.8 %	商品物件の不足	27.8 %	利幅の縮小	27.8 %	利幅の縮小	27.8 %
売上の停滞・減少	22.2 %	利幅の縮小	22.2 %	売上の停滞・減少	16.7 %	商品物件の不足 人手不足 売上の停滞・減少	16.7 %
人手不足	16.7 %	人手不足	16.7 %	商品物件の不足	11.1 %		
利幅の縮小 商品物件の高騰	16.7 %	人件費以外の経費の増加 売上の停滞・減少 商品物件の高騰 人件費の増加	11.1 %	代金回収の悪化 大手企業との競争の激化 人手不足	11.1 %		

## 重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和元年10~12月		令和2年1~3月		令和2年4~6月		令和2年7~9月	
宣伝・広告を強化する	50.0 %	情報力を強化する	50.0 %	情報力を強化する	50.0 %	情報力を強化する	44.4 %
情報力を強化する	44.4 %	宣伝・広告を強化する	44.4 %	宣伝・広告を強化する	44.4 %	経費を節減する	38.9 %
経費を節減する	27.8 %	経費を節減する	33.3 %	経費を節減する	44.4 %	宣伝・広告を強化する	27.8 %
販路を広げる 人材を確保する	22.2 %	販路を広げる 人材を確保する	27.8 %	販路を広げる 人材を確保する	22.2 %	不動産の有効活用を図る 人材を確保する	16.7 %

## 製造業

- ・ 琴と三味線の製造卸を営んでいる。琴、三味線、撥、爪などを製造し、楽器店などに卸している。新型コロナウイルスの影響により琴のおさらい会やプロの演奏会が中止になり、売上が減少している。  
(楽器製造業)

## 卸売業

- ・ 昭和 35 年設立。コンクリート 2 次製品の製造販売業を営んでいる。主に建材店に建造物に必要なコンクリート 2 次製品の製造販売を行っている。新型コロナウイルス感染症による影響で、取引先の休業や工事の延期、キャンセルが続いて売上高が減少している。大手企業は完全に休業してしまう場合が多く、打ち合わせもなかなかできない状況であった。  
(建材卸売業)

- ・ ゴルフ用品卸売業及び小売業を営んでいる。一般の新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛及びゴルフイベントの中止により、ゴルフ用品の売上高が減少している。  
(ゴルフ用品卸小売業)

## 小売業

- ・ 平成 30 年 3 月に起業し、化粧品の小売を行っている。起業してから売上は立っていなかったが、令和 2 年 5 月にショッピングセンター等への卸売りで売上が立つ見通しであったが、新型コロナウイルスの影響で、納品先が閉鎖となったため、見込めなくなった。現在、ネットショップ等での売上が確保できるようになった状態である。  
(化粧品小売業)

- ・ 平成 29 年 10 月から高円寺にてワインバーを営む。新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、高円寺の阿波踊りが中止になってしまったため、予定していた売上が立たなくなってしまう、売上が大きく減少している。  
(ワインバー)

## サービス業

- ・ ライブバーを経営している。開業した当初は、週末に音楽ライブを行っていたが、近隣住民との調整が必要となり、ライブ提供はしばらく休止していた。そうした中、新型コロナウイルスの影響で、ライブ提供がますます難しくなってしまった。この状況を打開しようと、今年の 8 月に仲間のミュージシャンとのライブ映像を Web 配信したところ大好評を博し、既存顧客のみならず新規顧客も増え、ライブ配信が効果的なプロモーションとなる事を実感した。この経験から、新規顧客の集客には Web のライブ配信が有効であると確信し、コロナ時代の飲食店の在り方を考え、ライブ配信をお店のプロモーションの軸にする計画を立てている。  
(ライブバー)

## 建設業

- ・ 平成 8 年 10 月より内装仕上げ業を営んでいる。新型コロナウイルス感染症の影響で元請である大手企業が工事をストップしてしまったため現場が減少し、売上が下がっている。今は前期に立てた計画が再開して仕事は戻ってきているが、来期の計画が全然決まっていないため、来期以降のほうは、厳しくなるのではないかと心配している。  
(建築工事業)

- ・ 消防用設備の点検整備工事業を営んでいる。新型コロナウイルスの影響により、決まっていた定期作業の延期が続いている。そのため売上が大きく減少してしまっている。  
(消防設備工事業)

## 不動産業

- ・ 区内で戸建て中心の不動産販売業を営む。新型コロナウイルス感染症の影響で住宅購入希望者が激減し、売上高が大幅に低下している。  
(不動産販売業)
- ・ 不動産仲介業を営んでいる。主に太陽光発電開発業者に用地を紹介している。新型コロナウイルス感染症の影響で土地調査ができなくなり、売上が減少している。  
(不動産仲介業)

# 日 銀 短 観

## [調査対象企業数]

(2020年9月調査)

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	3,944社	5,593社	9,537社	99.3%
うち大企業	995社	897社	1,892社	98.7%
中堅企業	1,026社	1,652社	2,678社	99.3%
中小企業	1,923社	3,044社	4,967社	99.5%

(参考)事業計画の前提となっている想定為替レート(全規模・全産業)

		2019年度		2020年度		
			上期	下期	上期	下期
円/ ドル	2020年6月調査	108.73	108.88	108.59	107.87	107.88
	2020年9月調査	—	—	—	107.34	107.39
円/ ユーロ	2020年6月調査	121.65	122.17	121.13	119.74	119.74
	2020年9月調査	—	—	—	120.42	120.35

## [業況判断]

(「良い」-「悪い」・%ポイント)

	2020年6月調査		2020年9月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
<b>大企業</b>						
製造業	-34	-27	-27	7	-17	10
非製造業	-17	-14	-12	5	-11	1
全産業	-26	-21	-21	5	-14	7
<b>中堅企業</b>						
製造業	-36	-41	-34	2	-30	4
非製造業	-27	-29	-23	4	-25	-2
全産業	-30	-33	-28	2	-27	1
<b>中小企業</b>						
製造業	-45	-47	-44	1	-38	6
非製造業	-26	-33	-22	4	-27	-5
全産業	-33	-38	-31	2	-31	0
<b>全規模合計</b>						
製造業	-39	-40	-37	2	-31	6
非製造業	-25	-28	-21	4	-24	-3
全産業	-31	-34	-28	3	-27	1

## [売上高・収益計画]

(前年度比・%)

		2019年度		2020年度	
			修正率	(計画)	修正率
大企業	製造業	-3.2	—	-6.7	-4.1
	国内	-1.9	—	-6.3	-4.5
	輸出	-5.9	—	-7.5	-3.4
	非製造業	-2.5	—	-3.9	-2.5
	全産業	-2.8	—	-5.0	-3.2
中堅企業	製造業	-1.2	—	-7.8	-3.3
	非製造業	1.9	—	-6.9	-3.2
	全産業	1.1	—	-7.2	-3.2
中小企業	製造業	-2.7	—	-9.8	-2.1
	非製造業	0.3	—	-9.1	-1.7
	全産業	-0.4	—	-9.3	-1.8
全規模合計	製造業	-2.8	—	-7.4	-3.7
	非製造業	-0.6	—	-6.2	-2.4
	全産業	-1.4	—	-6.6	-2.8

(注) 修正率は、前回調査との対比。

## [需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

中小企業		2020年6月調査		2020年9月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
国内での製商品・サービス需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-45	-46	-43	2	-41	2
	うち素材業種	-50	-49	-48	2	-45	3
	加工業種	-42	-43	-41	1	-38	3
海外での製商品需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	非製造業	-29	-32	-28	1	-30	-2
	製造業	-42	-40	-39	3	-34	5
	うち素材業種	-48	-47	-46	2	-39	7
	加工業種	-37	-37	-34	3	-30	4
製商品在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	28	—	25	-3	—	—
	うち素材業種	32	—	30	-2	—	—
	加工業種	25	—	21	-4	—	—
製商品流通在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	33	—	31	-2	—	—
	うち素材業種	38	—	37	-1	—	—
	加工業種	29	—	25	-4	—	—
販売価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	-8	-11	-8	0	-9	-1
	うち素材業種	-8	-8	-6	2	-6	0
	加工業種	-9	-13	-9	0	-11	-2
	非製造業	-8	-9	-7	1	-7	0
仕入価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	12	17	14	2	20	6
	うち素材業種	7	15	12	5	17	5
	加工業種	14	19	14	0	21	7
	非製造業	9	15	12	3	15	3

# 杉並区と東京都全体の企業倒産動向

出典：(株) 東京商工リサーチ調べ

## [倒産概況]

(負債総額単位:百万円) (対比率は伸び率)

		令和元年	令和2年	令和2年		
		7~9月	4~6月	7~9月	前期比	前年同期比
杉並区	件数	11	10	5	-50.0%	-54.5%
	負債総額	468	2,606	802	-69.2%	71.4%
東京都全体	件数	416	267	384	43.8%	-7.7%
	負債総額	84,563	78,727	54,556	-30.7%	-35.5%

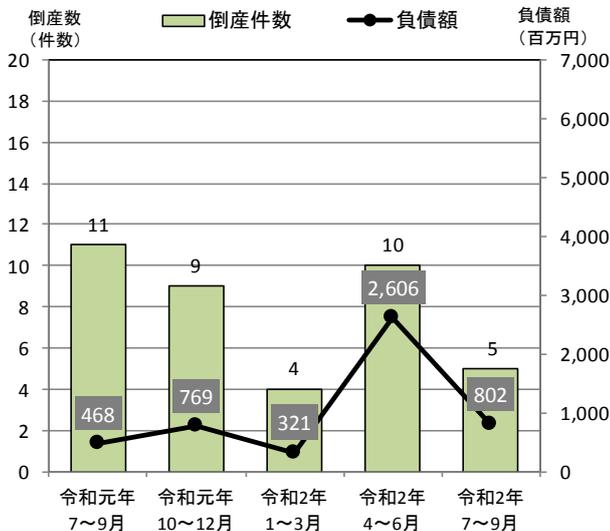
## [業種別倒産概況]

(単位:件) (対比率は伸び率)

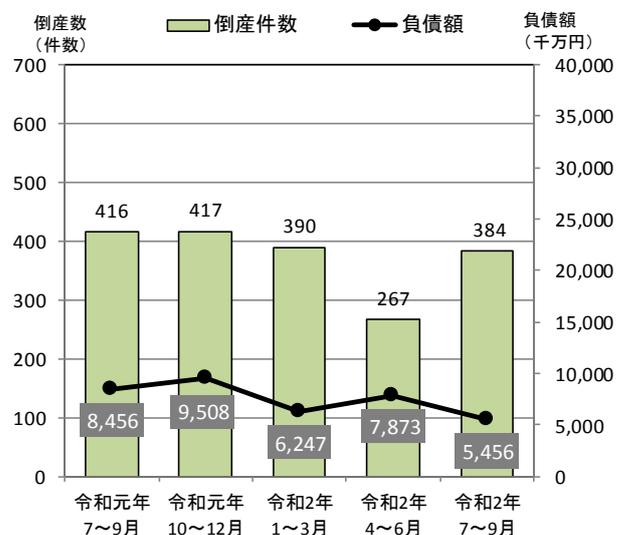
		令和元年	令和2年	令和2年		
		7~9月	4~6月	7~9月	前期比	前年同期比
杉並区	製造業	0	0	1	-	-
	卸売業	1	3	0	-100.0%	-100.0%
	小売業	2	3	1	-66.7%	-50.0%
	サービス業	3	0	1	-	-66.7%
	建設業	1	0	0	-	-100.0%
	不動産業	0	2	0	-100.0%	-
	情報通信業・運輸業	3	0	1	-	-66.7%
	宿泊業,飲食サービス業	0	0	1	-	-
	その他	1	2	0	-100.0%	-100.0%
	合計	11	10	5	-50.0%	-54.5%
東京都全体	製造業	41	20	26	30.0%	-36.6%
	卸売業	82	57	72	26.3%	-12.2%
	小売業	53	25	43	72.0%	-18.9%
	サービス業	76	52	80	53.8%	5.3%
	建設業	51	24	29	20.8%	-43.1%
	不動産業	11	17	21	23.5%	90.9%
	情報通信業・運輸業	53	27	53	96.3%	0.0%
	宿泊業,飲食サービス業	34	30	45	50.0%	32.4%
	その他	15	15	15	0.0%	0.0%
	合計	416	267	384	43.8%	-7.7%

## [倒産件数と負債額の推移]

《杉並区》



《東京都全体》



## 特別調査「新型コロナウイルスの感染拡大を受けた中小企業の対応について」（令和2年9月上旬調査）

注1. 本調査は、主に杉並区の状況について記載しています。グラフでは杉並区と東京都全体の比較をしています。

注2. 回答により100%にならないこともあります。

本 調 査 結 果 の 特 徴	① 売上がコロナ前の水準に回復する時期	『来年以降回復する』45.9% 「現状でコロナ前に到達・上回っている」12.4%
	② テレワーク等の出社を必要としない就労形態の実施状況	『実施済み（予定を含む）』19.0% うち「新型コロナウイルスをきっかけに」11.7% 『実施していない』81.0%
	③ 今現在の雇用ならびに1人当たりの給与支給額の方針	「雇用・支給額とも維持・増加する」正規社員48.2% 非正規社員24.8% 「雇用は維持・増加するが支給額を減らす」正規社員13.9% 非正規社員4.4%
	④ 今後の事業の見直しについての実施・検討状況	「職場環境（3密防止など）」39.0% 「勤務時間、勤務方法」29.4% 「調達先・調達方法（多様化・分散など）」15.4% 「実施・検討していない」27.9%
	⑤ 営業拡大の実施・検討策	「新しい顧客の開拓」31.4% 「既存顧客に対するサポートの徹底」21.9% 「営業方法の模索（オンライン商談など）」18.2% 「実施・検討していない」39.4%

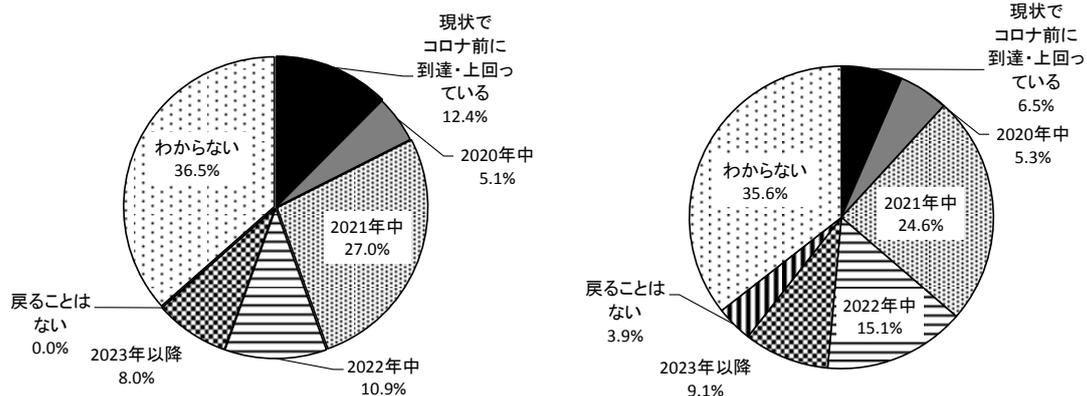
### 問1. 売上がコロナ前の水準に回復する時期

杉並区内の中小企業を対象に、落ち込んだ売上が新型コロナウイルス感染拡大前の水準に回復する時期について調査したところ、「現状でコロナ前に到達・上回っている」との回答が12.4%であったのに対し、「2020年中」は5.1%にとどまった。「2021年中」（27.0%）が最も多く、次いで、「2022年中」（10.9%）、「2023年以降」（8.0%）と続き、これらを合わせた『来年以降』は45.9%であった。なお、「わからない」は36.5%であった。

業種別にみると、不動産業では「現状でコロナ前に到達・上回っている」（27.8%）、建設業では「2020年中」（14.8%）がそれぞれ比較的高く、製造業では『来年以降』が8割強を占めた。小売業では「わからない」（52.9%）が半数を超えた。

なお、東京都と比較すると、「現状でコロナ前に到達・上回っている」は、東京都（6.5%）より杉並区が5.9ポイント高く、「2021年中」は、東京都（24.6%）より杉並区が2.4ポイント高くなっている。

表1 売上がコロナ前の水準に回復する時期  
＜杉並区＞ ＜東京都＞



### 問2. テレワークや在宅勤務、リモートワークといった出社を必要としない就労形態の実施（予定を含む）状況

出社を必要としない就労形態の実施（予定を含む）状況については、『実施済み（予定を含む）』が19.0%となった。内訳は、「新型コロナウイルス感染拡大前から実施済み」が0.7%、「新型コロナウイルスをきっかけに実施した」が11.7%、「これから実施する予定」が6.6%であった。一方、『実施していない』は81.0%となり、その理由は「実施できる業務ではない」が61.3%、次いで「実施コストがかかる」「従業員がいない（家族経営等）」が同率の6.6%であった。

業種別にみると、製造業、卸売業では「新型コロナウイルスをきっかけに実施した」がともに2割を超え、比較的高い割合となった。一方、小売業とサービス業では『実施していない』が9割を超えた。

なお、東京都と比較すると、『実施済み（予定を含む）』は、東京都（22.7%）より杉並区が3.7ポイント低くなっている。

表2 出社を必要としない就労形態の実施について  
 <杉並区> <東京都>

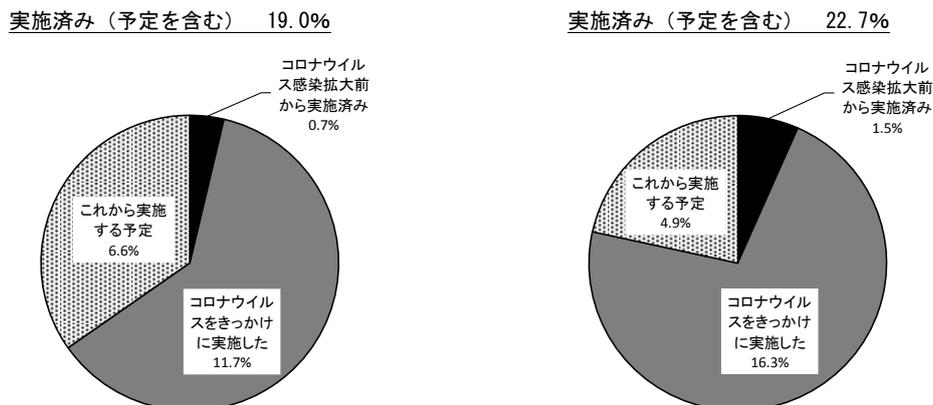
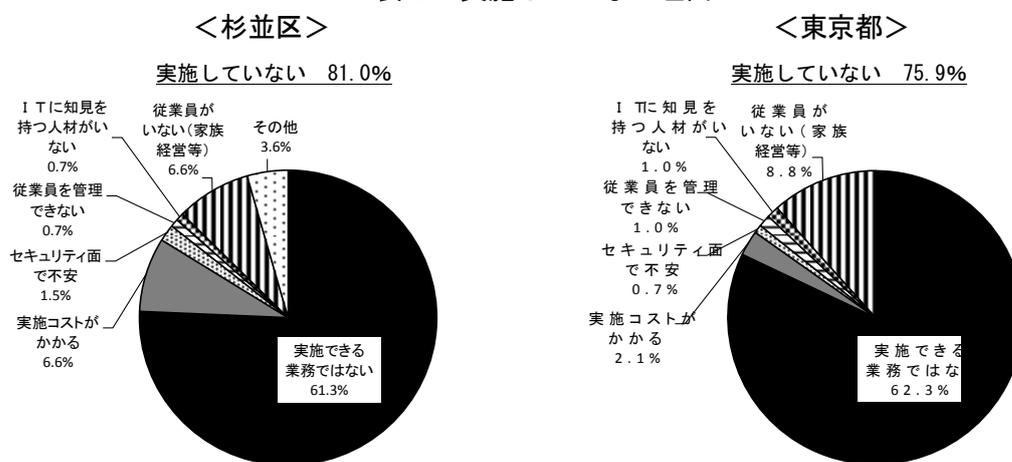


表3 実施していない理由



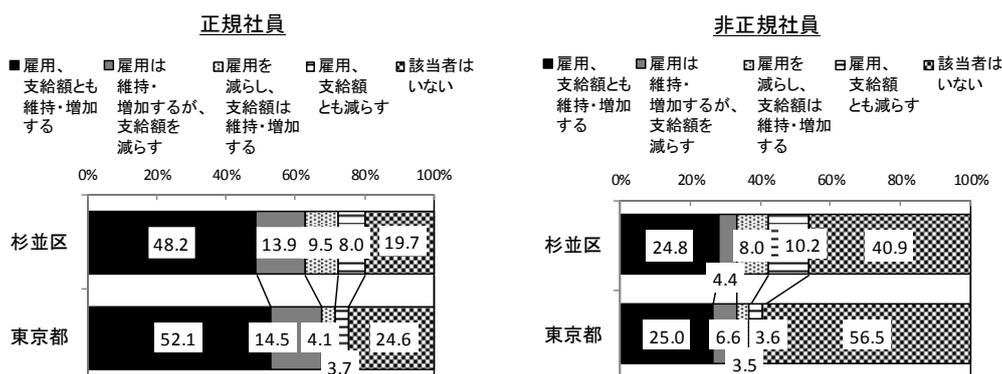
問3. 今現在の従業員雇用ならびに1人当たりの支給額（給与、手当、賞与等）の方針

従業員雇用ならびに1人当たりの支給額（給与、手当、賞与等）に関する方針について、正規社員では、「雇用、支給額とも維持・増加する」が48.2%と半数近くを占め、「雇用は維持・増加するが、支給額を減らす」が13.9%となった。一方で「該当者はいない」が19.7%であった。非正規社員では、「雇用、支給額とも維持・増加する」が24.8%、「雇用、支給額とも減らす」が10.2%で、「該当者はいない」が40.9%であった。

業種別にみると、小売業では正規社員で「雇用、支給額とも維持・増加する」(35.3%)が4割を下回り、「雇用、支給額とも減らす」(17.6%)が比較的高い割合となった。

なお、東京都と比較すると、非正規社員で「雇用、支給額とも減らす」は、東京都(3.6%)より杉並区が6.6ポイント高くなっている。

表4 従業員雇用ならびに1人当たりの支給額に関する方針



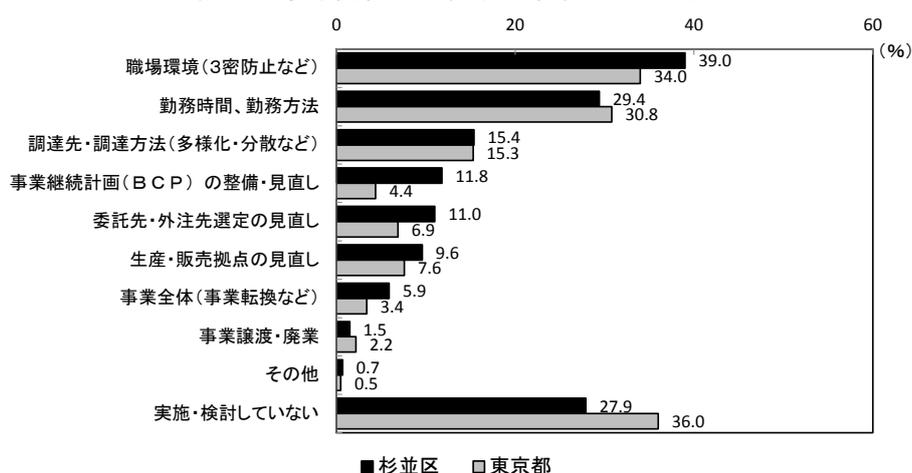
#### 問4. 今後の事業の見直しについて実施・検討していること

今後の事業の見直しについて実施・検討していることについては、「職場環境（3密防止など）」（39.0%）が最も高く、次いで「勤務時間、勤務方法」（29.4%）、「調達先・調達方法（多様化・分散など）」（15.4%）となった。一方、「実施・検討していない」は27.9%であった。

業種別にみると、サービス業では「職場環境（3密防止など）」「勤務時間、勤務方法」がともに4割を超えた。小売業、不動産業では「職場環境（3密防止など）」、卸売業では「勤務時間、勤務方法」がそれぞれ4割を超えた。

なお、東京都と比較すると、「事業継続計画（BCP）の整備・見直し」は東京都（4.4%）より7.4ポイント高く、「実施・検討していない」は、東京都（36.0%）より8.1ポイント低くなっている。

表5 事業見直しの実施・検討について



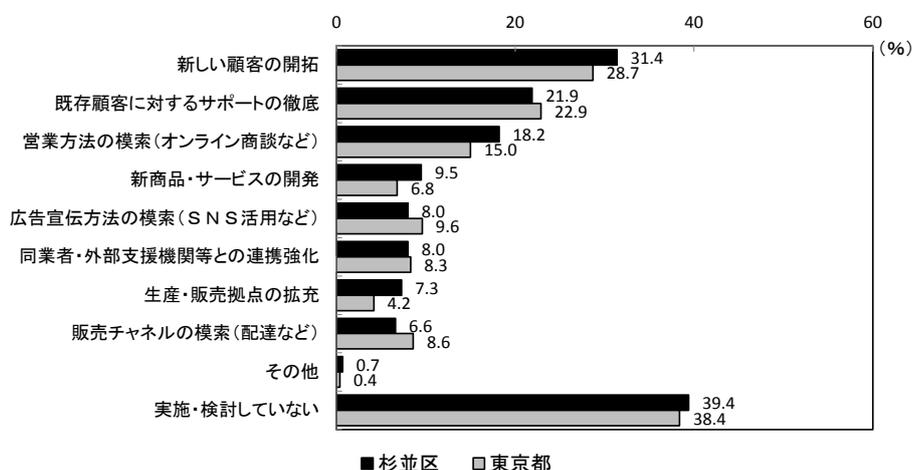
#### 問5. 営業拡大の観点で実施・検討していること

営業拡大の観点で実施・検討していることについては、「新しい顧客の開拓」が31.4%と最も高く、次いで「既存顧客に対するサポートの徹底」（21.9%）、「営業方法の模索（オンライン商談など）」（18.2%）が上位を占めた。一方、「実施・検討していない」は39.4%であった。

業種別にみると、製造業では「営業方法の模索（オンライン商談など）」（45.5%）、「販売チャネルの模索（配達など）」（36.4%）、サービス業では「新しい顧客の開拓」（53.1%）、「既存顧客に対するサポートの徹底」（34.4%）が、それぞれ比較的高い割合となった。

なお、東京都と比較すると、「営業方法の模索（オンライン商談など）」は東京都（15.0%）より3.2ポイント高くなっている。

表6 営業拡大の観点で実施・検討していること



# 中小企業景況調査 比較表

(令和2年7月～9月期)

## 製造業

### [今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		-64	-49
売上額		-54	-53
受注残		-49	-49
収益		-61	-51
販売価格		-10	-10
原材料価格		3	3
原材料在庫		6	-2
資金繰り		-44	-28
雇用	残業時間	-18	-27
	人手	-18	-1
同期比	売上額	-64	-58
	収益	-55	-57
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	64	56
	② 利幅の縮小	27	13
	③ 同業者間の競争の激化	27	22
	④ 原材料高	18	8
	⑤ 大手企業との競争の激化	18	8
重点経営施策	① 販路を広げる	91	55
	② 経費を節減する	46	47
	③ 提携先を見つける	18	7
	④ 新製品・技術を開発する	18	11
	⑤ 工場・機械を増設・移転する	9	3
借入の難易度		20	2

### [来期の景況見通し]

業況		-60	-47
売上額		-52	-44
受注残		-46	-41
収益		-50	-43
販売価格		-9	-9
原材料価格		2	3
原材料在庫		5	-2
資金繰り		-44	-25
雇用	残業時間	0	-24
	人手	-18	-3

## 卸売業

### [今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		-51	-50
売上額		-66	-51
収益		-58	-51
販売価格		-11	-9
仕入価格		14	3
在庫		-12	5
資金繰り		-41	-23
雇用	残業時間	-20	-23
	人手	-14	-4
同期比	売上額	-60	-59
	収益	-60	-59
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	40	57
	② 同業者間の競争の激化	27	29
	③ 利幅の縮小	20	18
	④ 大手企業・工場の縮小・撤退	13	1
	⑤ 為替レートの変動	13	3
重点経営施策	① 経費を節減する	60	47
	② 販路を広げる	60	61
	③ 情報力を強化する	27	19
	④ 人材を確保する	13	10
	⑤ 品揃えを充実する	13	12
借入の難易度		-22	4

### [来期の景況見通し]

業況		-55	-48
売上額		-60	-44
収益		-66	-45
販売価格		-13	-8
仕入価格		25	3
在庫		-11	3
資金繰り		-42	-21
雇用	残業時間	-20	-19
	人手	-15	-5

- \* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り
- \* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
- \* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 小売業

### [今期の景況]

	全体		家具・建具 ・じゅう器		飲食店		飲食料品		衣服、呉服、 身の回り品		
	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	
業況	-59	-49	-	-45	-82	-76	-46	-41	-35	-56	
売上額	-62	-51	-	-53	-81	-76	-59	-42	-31	-58	
収益	-66	-51	-	-47	-81	-74	-60	-44	-35	-58	
販売価格	-20	-8	-	-18	-10	-11	-20	-4	-16	-14	
仕入価格	0	2	-	2	11	5	-15	5	3	-4	
在庫	4	1	-	-7	0	-3	7	1	-15	7	
資金繰り	-39	-32	-	-36	-62	-52	-13	-28	-18	-40	
雇用	残業時間	-9	-16	0	-8	-27	-35	0	-12	-17	-14
	人手	-9	-4	0	-17	0	5	-10	-5	-17	-3
同期比	売上額	-56	-56	-100	-58	-91	-83	-36	-45	-33	-65
	収益	-62	-54	-100	-53	-91	-81	-46	-44	-33	-64
	販売価格	-21	-6	0	-6	-27	-11	-18	-1	-17	-12
経営上の 問題点	① 売上の停滞・減少	65	56	100	56	64	75	64	52	50	63
	② 同業者間の競争の激化	27	22	-	17	18	20	36	21	33	26
	③ 大型店との競争の激化	24	21	-	19	9	7	36	25	17	19
	④ 商店街の集客力の低下	18	14	-	8	27	15	9	14	33	16
	⑤ 利幅の縮小	18	10	-	8	18	11	18	9	-	8
重点 経営 施策	① 経費を節減する	44	46	-	44	64	58	36	43	33	40
	② 品揃えを改善する	41	29	-	31	27	17	46	30	50	36
	③ 宣伝・広告を強化する	21	21	-	14	18	27	9	17	33	28
	④ 売れ筋商品を取り扱う	18	16	-	28	-	9	27	19	17	16
	⑤ 商店街事業を活性化させる	15	13	-	6	-	11	9	12	33	15
借入の難易度	7	-3	-100	-3	0	-5	25	-4	0	-5	

### [来期の景況見通し]

業況	-52	-49	-	-49	-80	-70	-26	-41	-35	-56	
売上額	-47	-46	-	-52	-63	-65	-28	-38	-33	-52	
収益	-44	-46	-	-52	-63	-66	-21	-38	-33	-53	
販売価格	-8	-8	-	-12	-3	-12	-8	-5	-15	-13	
仕入価格	4	0	-	-1	27	2	-17	3	-1	-7	
在庫	1	0	-	-9	-2	-5	0	0	-14	3	
資金繰り	-37	-30	-	-35	-62	-46	-9	-27	-18	-37	
雇用	残業時間	-9	-14	0	-6	-27	-29	0	-10	-17	-13
	人手	-12	-4	0	-8	0	1	-20	-5	-17	-3

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## サービス業

### [今期の景況]

		全体		洗濯、理容、美容業		自動車整備業、 駐車場業	
		杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都
業況		-52	-47	-40	-59	-82	-46
売上額		-55	-50	-55	-62	-80	-50
収益		-53	-48	-61	-60	-61	-49
料金価格		-4	-3	6	-3	-17	-7
材料価格		13	6	5	4	11	3
資金繰り		-29	-25	-38	-34	-31	-25
雇用	残業時間	-16	-23	-15	-22	0	-14
	人手	-3	-11	0	-4	-33	-13
同期比	売上額	-63	-57	-62	-69	-83	-51
	収益	-63	-55	-62	-67	-83	-51
経営上の 問題点	① 売上の停滞・減少	53	51	54	59	83	47
	② 同業者間の競争の激化	34	29	54	32	33	36
	③ 人件費の増加	13	9	8	4	-	4
	④ 人手不足	13	17	-	4	33	15
	⑤ 利幅の縮小	9	10	-	5	17	13
重点 経営 施策	① 経費を節減する	53	43	23	39	67	44
	② 販路を広げる	47	38	46	28	67	41
	③ 宣伝・広告を強化する	22	19	39	28	17	19
	④ 人材を確保する	16	19	8	6	33	13
	⑤ 技術力を強化する	9	11	23	12	-	10
借入の難易度		40	5	13	-5	25	0

### [来期の景況見通し]

業況		-47	-42	-34	-54	-82	-40
売上額		-42	-41	-38	-51	-62	-42
収益		-42	-40	-31	-49	-63	-41
料金価格		-5	-5	5	-4	-18	-7
材料価格		13	4	4	2	10	3
資金繰り		-21	-22	-18	-30	-30	-20
雇用	残業時間	-13	-19	-8	-17	0	-11
	人手	-3	-11	0	-5	-33	-12

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 建設業

### [今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		-20	-26
売上額		-26	-33
受注残		-26	-31
施工高		-23	-27
収益		-29	-32
請負価格		-19	-9
材料価格		13	12
在庫		-10	-5
資金繰り		-8	-13
雇用	残業時間	-15	-14
	人手	-19	-17
同期比	売上額	-30	-40
	収益	-30	-38
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	37	40
	② 同業者間の競争の激化	33	26
	③ 人手不足	30	28
	④ 人件費の増加	26	10
	⑤ 材料価格の上昇	22	11
重点経営施策	① 経費を節減する	44	45
	② 人材を確保する	41	31
	③ 販路を広げる	37	40
	④ 技術力を高める	26	20
	⑤ 新しい工法を導入する	15	4
借入の難易度		12	8

### [来期の景況見通し]

業況		-25	-24
売上額		-10	-25
受注残		-20	-25
施工高		-6	-21
収益		-18	-26
請負価格		-5	-8
材料価格		13	11
在庫		-12	-6
資金繰り		-8	-12
雇用	残業時間	-4	-12
	人手	-28	-19

## 不動産業

### [今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		-16	-24
売上額		-16	-27
収益		-15	-27
販売価格		-18	-10
仕入価格		-9	-2
在庫		-27	-11
資金繰り		-1	-8
雇用	残業時間	0	-14
	人手	-18	-5
同期比	売上額	-29	-35
	収益	-41	-37
経営上の問題点	① 同業者間の競争の激化	56	30
	② 利幅の縮小	28	19
	③ 商品物件の不足	17	26
	④ 人手不足	17	7
	⑤ 売上の停滞・減少	17	32
重点経営施策	① 情報力を強化する	44	40
	② 経費を節減する	39	33
	③ 宣伝・広告を強化する	28	29
	④ 販路を広げる	28	29
	⑤ 不動産の有効活用を図る	17	9
借入の難易度		21	8

### [来期の景況見通し]

業況		-15	-26
売上額		-27	-28
収益		-27	-28
販売価格		-18	-13
仕入価格		-12	-4
在庫		-23	-11
資金繰り		4	-8
雇用	残業時間	0	-11
	人手	-18	-5

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

# 中小企業景況調査 転記表

(令和2年7月～9月期)

製造業  
地域名: 杉並区  
分類: 業種合計

## 中小企業景況調査 転記表 No.1

令和2年7月～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		令和元年		令和2年		令和2年		令和2年		対 前期比	令和2年 10月～12月期			
	10月～12月期		10月～12月期		1月～3月期		令和元年6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期						
業況	良	い	6.7	15.4	18.2	14.3	25.0	10.0	9.1	25.0	27.3	9.1	9.1	20.0	-	9.1	-	9.1	-	-			
	普	通	66.6	61.5	63.6	64.3	66.7	80.0	72.7	66.7	36.3	72.7	54.5	60.0	9.1	81.8	36.4	18.2		40.0			
	悪	い	26.7	23.1	18.2	21.4	8.3	10.0	18.2	8.3	36.4	18.2	36.4	20.0	90.9	9.1	63.6	72.7		60.0			
	D・I		-20.0	-7.7	0.0	-7.1	16.7	0.0	-9.1	16.7	-9.1	-9.1	-27.3	0.0	-90.9	0.0	-63.6	-63.6		-60.0			
	修正値		<b>-12.0</b>	<b>-11.3</b>	<b>-5.4</b>	<b>-1.0</b>	<b>6.3</b>	<b>2.8</b>	<b>-7.6</b>	<b>7.5</b>	<b>-1.9</b>	<b>-12.0</b>	<b>-31.3</b>	<b>3.6</b>	<b>-90.6</b>	<b>-2.8</b>	<b>-63.7</b>	<b>-62.5</b>	<b>26.9</b>	<b>-59.6</b>			
傾向値		-20.4		-17.5		-11.0		-4.7		-1.7		-3.8		-20.7		-40.9							
売上額	増	加	6.7	14.3	18.2	6.7	25.0	9.1	25.0	16.7	27.3	9.1	18.2	30.0	-	18.2	9.1	9.1		-			
	変	ら	ず	80.0	57.1	72.7	73.3	66.7	72.7	58.3	75.0	54.5	72.7	63.6	70.0	18.2	72.7	27.3	27.3		45.5		
	減	少	13.3	28.6	9.1	20.0	8.3	18.2	16.7	8.3	18.2	18.2	18.2	-	81.8	9.1	63.6	63.6		54.5			
	D・I		-6.6	-14.3	9.1	-13.3	16.7	-9.1	8.3	8.4	9.1	-9.1	0.0	30.0	-81.8	9.1	-54.5	-54.5		-54.5			
	修正値		<b>-4.6</b>	<b>-17.4</b>	<b>7.4</b>	<b>-9.7</b>	<b>12.0</b>	<b>-3.9</b>	<b>6.6</b>	<b>2.8</b>	<b>9.1</b>	<b>-11.2</b>	<b>-3.5</b>	<b>26.1</b>	<b>-80.2</b>	<b>10.9</b>	<b>-54.0</b>	<b>-53.3</b>	<b>26.2</b>	<b>-52.1</b>			
傾向値		-16.0		-10.4		-2.7		4.1		8.8		9.7		-3.8		-24.0							
受注残	増	加	6.7	14.3	18.2	6.7	25.0	18.2	16.7	16.7	18.2	9.1	18.2	20.0	-	18.2	10.0	9.1		-			
	変	ら	ず	73.3	64.3	63.6	80.0	66.7	63.6	66.6	75.0	63.6	72.7	72.7	80.0	18.2	72.7	30.0	27.3		50.0		
	減	少	20.0	21.4	18.2	13.3	8.3	18.2	16.7	8.3	18.2	18.2	9.1	-	81.8	9.1	60.0	63.6		50.0			
	D・I		-13.3	-7.1	0.0	-6.6	16.7	0.0	0.0	8.4	0.0	-9.1	9.1	20.0	-81.8	9.1	-50.0	-54.5		-50.0			
	修正値		<b>-11.7</b>	<b>-7.9</b>	<b>0.8</b>	<b>-6.0</b>	<b>12.4</b>	<b>8.6</b>	<b>-1.8</b>	<b>0.1</b>	<b>1.1</b>	<b>-7.4</b>	<b>3.6</b>	<b>16.2</b>	<b>-80.4</b>	<b>9.8</b>	<b>-48.6</b>	<b>-54.9</b>	<b>31.8</b>	<b>-45.6</b>			
傾向値		-10.6		-9.6		-5.7		-0.9		2.5		5.3		-5.9		-24.4							
収益	増	加	6.7	14.3	18.2	6.7	25.0	18.2	25.0	16.7	18.2	9.1	9.1	20.0	-	18.2	-	9.1		-			
	変	ら	ず	73.3	64.3	63.6	73.3	66.7	72.7	58.3	75.0	54.5	72.7	72.7	60.0	27.3	63.6	36.4	36.4		45.5		
	減	少	20.0	21.4	18.2	20.0	8.3	9.1	16.7	8.3	27.3	18.2	18.2	20.0	72.7	18.2	63.6	54.5		54.5			
	D・I		-13.3	-7.1	0.0	-13.3	16.7	9.1	8.3	8.4	-9.1	-9.1	-9.1	0.0	-72.7	0.0	-63.6	-45.4		-54.5			
	修正値		<b>-10.4</b>	<b>-8.7</b>	<b>-7.2</b>	<b>-9.9</b>	<b>11.5</b>	<b>9.9</b>	<b>9.5</b>	<b>2.4</b>	<b>-5.9</b>	<b>-7.5</b>	<b>-15.9</b>	<b>1.9</b>	<b>-71.2</b>	<b>-4.6</b>	<b>-61.4</b>	<b>-46.9</b>	<b>9.8</b>	<b>-49.8</b>			
傾向値		-13.3		-11.4		-6.6		0.1		3.5		2.8		-9.5		-29.6							
価格動向	販	売	価	格	0.0	-7.1	0.0	0.0	25.0	9.1	8.3	16.7	9.1	9.1	0.0	0.0	-18.2	9.1	-9.1	-9.1	-9.1		
	"	修正値	<b>-0.5</b>	<b>-7.9</b>	<b>1.1</b>	<b>-5.9</b>	<b>19.6</b>	<b>11.7</b>	<b>4.4</b>	<b>16.0</b>	<b>12.4</b>	<b>8.6</b>	<b>0.6</b>	<b>0.0</b>	<b>-19.1</b>	<b>6.9</b>	<b>-9.5</b>	<b>-9.7</b>	<b>9.6</b>	<b>-8.5</b>			
	"	傾向値	-8.9		-7.1		-0.4		6.4		9.5		10.6		5.2		-2.4						
	原	材	料	価	格	0.0	0.0	27.3	6.7	25.0	27.3	33.3	16.7	18.2	18.2	18.2	10.0	-9.1	18.2	0.0	0.0		
	"	修正値	<b>1.4</b>	<b>2.5</b>	<b>26.0</b>	<b>8.2</b>	<b>23.6</b>	<b>25.5</b>	<b>38.9</b>	<b>19.7</b>	<b>21.5</b>	<b>22.2</b>	<b>18.1</b>	<b>13.4</b>	<b>-6.9</b>	<b>17.1</b>	<b>3.4</b>	<b>2.7</b>	<b>10.3</b>	<b>1.7</b>			
"	傾向値	7.2		7.0		11.7		17.2		23.7		24.8		19.4		11.0							
在庫金・繰り	原	材	料	在	庫	数	量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-9.1	0.0	9.1	-9.1		9.1		
	"	修正値	<b>1.4</b>	<b>-0.4</b>	<b>0.0</b>	<b>-0.6</b>	<b>-0.5</b>	<b>0.4</b>	<b>1.7</b>	<b>1.9</b>	<b>1.3</b>	<b>0.0</b>	<b>-0.3</b>	<b>-1.2</b>	<b>-9.3</b>	<b>0.8</b>	<b>6.0</b>	<b>-7.6</b>	<b>15.3</b>	<b>5.1</b>			
	資	金	繰	り	-26.7	-28.6	-9.1	-26.7	-8.4	-9.1	-8.4	-8.4	-18.2	-9.1	-18.2	-20.0	-63.6	-9.1	-45.5	-54.5	-45.5		
"	修正値	<b>-28.4</b>	<b>-27.8</b>	<b>-12.8</b>	<b>-28.2</b>	<b>-4.0</b>	<b>-10.5</b>	<b>-6.6</b>	<b>-6.1</b>	<b>-17.1</b>	<b>-7.6</b>	<b>-22.1</b>	<b>-18.9</b>	<b>-59.7</b>	<b>-13.7</b>	<b>-44.2</b>	<b>-51.3</b>	<b>15.5</b>	<b>-43.6</b>				
前年同期比	売	上	額	-13.3		9.1		16.7		8.3		9.1		0.0		-90.9		-63.6					
	収	益	-13.3		0.0		8.4		8.3		0.0		-9.1		-81.8		-54.5						
雇用	残	業	時	間	-6.7	-7.1	9.1	-13.3	0.0	0.0	25.0	0.0	-9.1	27.3	-9.1	10.0	-36.4	-9.1	-18.2	-18.2	0.0		
	人	手	0.0	-7.2	0.0	0.0	-16.7	0.0	-58.3	0.0	-18.2	-45.5	-27.3	-20.0	-27.3	-27.3	-18.2	-27.3		-18.2			
借入金	借	入	を	し	た	(%)	26.7	28.6	36.4	26.7	33.3	36.4	41.7	33.3	27.3	33.3	36.4	30.0	27.3	27.3	63.6	36.4	
	借	入	を	し	な	い	(%)	73.3	71.4	63.6	73.3	66.7	63.6	58.3	66.7	72.7	66.7	63.6	70.0	72.7	72.7	36.4	63.6
	借	入	難	易	度	-18.2		0.0		-9.1		0.0		-20.0		0.0		11.1		20.0			
有効回答事業所数			15		11		12		12		11		11		11		11		11				

製造業

中小企業景況調査 転記表 No.2

地域名: 杉並区

中分類: 業種合計

令和2年7月～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	平成30年		平成30年		平成31年4月～		令和元年		令和元年		令和2年		令和2年		令和2年		対前期比	令和2年
		10月～12月期		1月～3月期		令和元年6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期			
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	9.1	-8.3	0.0	0.0	-9.1	0.0	-10.0	-9.1	0.0	-18.2	-9.1		-18.2
	実施した	20.0	7.7	10.0	7.1	16.7	10.0	8.3	16.7	18.2	9.1	18.2	12.5	18.2	20.0	27.3	18.2		27.3
	事業用地・建物	66.7	100.0	100.0	100.0	50.0	100.0	100.0	50.0	50.0	100.0	50.0	100.0	50.0	50.0	33.3	50.0		33.3
	機械・設備の新・増設	33.3	-	-	-	-	-	100.0	-	-	100.0	50.0	-	50.0	50.0	33.3	50.0		33.3
	機械・設備の更改	-	-	-	-	50.0	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-		33.3
	投資内容	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	33.3	-		33.3
	車両	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない	80.0	92.3	90.0	92.9	83.3	90.0	91.7	83.3	81.8	90.9	81.8	87.5	81.8	80.0	72.7	81.8		72.7
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	46.7		36.4		41.7		58.3		63.6		45.5		63.6		63.6		
人手不足		6.7		-		-		33.3		27.3		27.3		-		9.1			
大手企業との競争の激化		6.7		18.2		-		-		9.1		18.2		18.2		18.2			
同業者間の競争の激化		33.3		36.4		33.3		8.3		9.1		27.3		18.2		27.3			
親企業による選別の強化		-		-		-		-		-		-		-		-			
輸入製品との競争の激化		6.7		-		-		-		-		-		-		-			
合理化の不足		6.7		9.1		8.3		16.7		-		-		-		-			
利幅の縮小		33.3		36.4		41.7		33.3		45.5		27.3		27.3		27.3			
原材料高		20.0		18.2		16.7		16.7		27.3		27.3		27.3		18.2			
販売納入先からの値下げ要請		6.7		18.2		8.3		8.3		9.1		9.1		9.1		9.1			
仕入先からの値上げ要請		-		-		8.3		8.3		-		-		-		-			
人件費の増加		6.7		-		-		8.3		9.1		-		-		-			
人件費以外の経費増加		-		-		-		-		-		-		-		-			
工場・機械の狭小・老朽化		13.3		18.2		16.7		16.7		9.1		9.1		9.1		9.1			
生産能力の不足		-		-		-		-		-		-		-		-			
下請の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-			
代金回収の悪化		6.7		-		-		-		9.1		-		-		-			
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-			
天候の不順		-		9.1		8.3		-		-		-		-		-			
地場産業の衰退		-		-		-		-		-		-		-		-			
大手企業・工場の縮小・撤退		-		-		-		-		-		-		-		-			
為替レートの変動		-		-		-		-		-		9.1		-		-			
その他		-		-		-		-		-		9.1		18.2		-			
問題なし	6.7		-		-		-		-		-		-		-				
重点経営施策(%)	販路を広げる	60.0		72.7		58.3		50.0		90.9		90.9		90.9		90.9			
	経費を削減する	33.3		45.5		25.0		33.3		36.4		36.4		36.4		45.5			
	情報力を強化する	-		-		-		-		9.1		9.1		-		9.1			
	新製品・技術を開発する	20.0		36.4		41.7		16.7		18.2		9.1		9.1		18.2			
	不採算部門を整理・縮小する	-		-		8.3		-		-		-		-		-			
	提携先を見つける	20.0		27.3		25.0		25.0		18.2		18.2		18.2		18.2			
	機械化を推進する	-		-		8.3		8.3		-		-		-		-			
	人材を確保する	6.7		-		-		41.7		27.3		36.4		18.2		9.1			
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-			
	教育訓練を強化する	-		-		-		-		9.1		-		-		-			
	労働条件を改善する	-		-		-		-		-		-		-		-			
	工場・機械を増設・移転する	6.7		18.2		16.7		8.3		9.1		9.1		9.1		9.1			
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-			
	その他	-		-		-		-		-		9.1		9.1		-			
特になし	26.7		-		-		-		-		-		-		-				
有効回答事業所数		15		11		12		12		11		11		11		11			

卸売業

地域名: 杉並区

中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和2年7月～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		令和元年		令和2年		令和2年		令和2年		対 前期比	令和2年 10月～12月期
	10月～12月期	1月～3月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期						
業況	良い	6.3	-	-	-	6.3	-	6.3	-	6.7	6.7	6.7	-	-	-	-	-	-	-	-
	普通	62.4	73.3	68.7	62.5	68.7	68.7	62.4	68.7	53.3	60.0	60.0	53.3	28.6	46.7	46.7	28.6	46.7	46.7	
	悪い	31.3	26.7	31.3	37.5	25.0	31.3	31.3	31.3	40.0	33.3	33.3	46.7	71.4	53.3	53.3	71.4	53.3	71.4	53.3
	D・I	-25.0	-26.7	-31.3	-37.5	-18.7	-31.3	-25.0	-31.3	-33.3	-26.6	-26.6	-46.7	-71.4	-53.3	-53.3	-71.4	-53.3	-71.4	-53.3
	修正値	-23.3	-25.6	-31.8	-31.7	-16.7	-32.4	-20.8	-29.5	-31.9	-27.8	-25.5	-42.5	-70.1	-51.4	-50.6	-70.0	19.5	-55.1	-55.1
	傾向値	-26.4	-	-27.4	-	-26.6	-	-25.0	-	-26.0	-	-26.5	-	-32.5	-	-42.6	-	-	-	-
売上額	増加	12.5	-	6.3	-	12.5	6.3	6.3	-	13.3	12.5	13.3	13.3	14.3	6.7	6.7	7.1	-	-	
	変わらず	50.0	93.7	68.7	81.2	62.5	81.2	68.7	75.0	46.7	62.5	53.4	53.4	21.4	53.3	20.0	21.4	-	40.0	
	減少	37.5	6.3	25.0	18.8	25.0	12.5	25.0	25.0	40.0	25.0	33.3	33.3	64.3	40.0	73.3	71.5	-	60.0	
	D・I	-25.0	-6.3	-18.7	-18.8	-12.5	-6.2	-18.7	-25.0	-26.7	-12.5	-20.0	-20.0	-50.0	-33.3	-66.6	-64.4	-	-60.0	
	修正値	-18.7	-1.8	-18.2	-16.4	-12.4	-2.4	-19.7	-23.5	-21.9	-14.4	-17.4	-18.5	-51.4	-32.8	-65.6	-60.1	-14.2	-60.3	
	傾向値	-16.9	-	-15.6	-	-14.8	-	-16.4	-	-18.9	-	-19.3	-	-24.2	-	-34.8	-	-	-	
収益	増加	6.3	-	-	-	6.3	-	6.7	-	6.7	-	13.3	6.7	7.1	6.7	6.7	7.1	-	-	
	変わらず	62.4	93.7	75.0	81.2	81.2	81.2	68.7	75.0	53.3	75.0	53.4	60.0	28.6	53.3	26.7	21.4	-	33.3	
	減少	31.3	6.3	25.0	18.8	18.8	12.5	31.3	25.0	40.0	25.0	33.3	33.3	64.3	40.0	66.6	71.5	-	66.7	
	D・I	-25.0	-6.3	-25.0	-18.8	-18.8	-6.2	-31.3	-25.0	-33.3	-25.0	-20.0	-26.6	-57.2	-33.3	-59.9	-64.4	-	-66.7	
	修正値	-17.0	-4.9	-20.2	-11.7	-21.0	-6.9	-31.0	-25.6	-29.0	-25.4	-15.9	-22.2	-58.7	-34.2	-57.9	-61.6	0.8	-65.8	
	傾向値	-20.9	-	-20.3	-	-20.3	-	-22.7	-	-26.1	-	-26.5	-	-30.7	-	-39.0	-	-	-	
価格動向	販売価格	-6.2	0.0	0.0	-6.3	-12.5	-6.3	0.0	-12.5	-13.3	0.0	-6.6	-13.3	0.0	-6.6	-13.3	-7.2	-	-13.3	
	修正値	-7.5	2.4	-1.7	-6.3	-11.6	-3.1	2.6	-11.1	-12.5	0.7	-5.4	-12.4	1.6	-2.6	-11.4	-5.4	-13.0	-13.0	
	傾向値	-3.9	-	-3.9	-	-4.7	-	-5.5	-	-5.6	-	-7.3	-	-6.5	-	-6.6	-	-	-	
	仕入価格	18.8	12.5	25.0	25.0	25.0	18.8	18.8	37.5	13.3	18.8	26.7	6.6	35.7	33.3	6.6	28.6	-	20.0	
	修正値	22.5	16.7	23.4	25.1	25.0	20.1	24.0	36.7	18.0	23.2	26.1	8.8	32.3	34.9	13.8	25.2	-18.5	24.9	
	傾向値	12.5	-	15.7	-	18.0	-	20.3	-	21.2	-	20.7	-	22.3	-	22.1	-	-	-	
在庫・繰り	在庫価格	0.0	0.0	0.0	0.0	18.8	0.0	12.5	20.0	-6.7	6.3	13.3	-6.7	7.1	6.6	-13.3	0.0	-	-13.3	
	修正値	2.5	0.8	2.7	0.8	17.4	5.0	10.9	16.1	-3.1	5.6	12.3	-3.9	6.7	7.8	-12.2	-2.2	-18.9	-11.4	
	資金繰り	-12.5	-18.8	-25.0	-6.2	-26.6	-25.0	-18.7	-20.0	-20.0	-12.5	-13.4	-20.0	-50.1	-33.3	-40.0	-57.2	-	-40.0	
前年同期比	売上額	-18.8	-	-25.0	-	-37.5	-	-25.0	-	-13.4	-	-13.3	-	-64.3	-	-59.9	-	-	-	
	収益	-18.7	-	-18.7	-	-25.0	-	-31.3	-	-20.0	-	-26.6	-	-64.4	-	-59.9	-	-	-	
	販売価格	0.0	-	0.0	-	-6.6	-	0.0	-	0.0	-	-6.6	-	-21.5	-	-13.3	-	-	-	
雇用	残業時間	0.0	6.3	0.0	0.0	6.2	0.0	6.2	0.0	-6.6	6.2	13.3	0.0	-28.6	-6.7	-20.0	-21.4	-	-20.0	
	人手	-12.5	-18.8	-25.0	-12.5	-18.8	-25.0	-25.0	-18.8	-20.0	-25.0	-20.0	-20.0	7.1	-20.0	-14.3	0.0	-	-15.4	
借入金	借入をした (%)	6.3	18.8	18.8	12.5	18.8	25.0	18.8	18.8	26.7	25.0	13.3	0.0	28.6	6.7	33.3	28.6	-	13.3	
	借入をしなない (%)	93.7	81.2	81.2	87.5	81.2	75.0	81.2	81.2	73.3	75.0	86.7	100.0	71.4	93.3	66.7	71.4	-	86.7	
	借入難易度	-21.4	-	-30.8	-	-33.3	-	-33.3	-	-30.8	-	-33.3	-	-33.3	-	-21.5	-	-	-	
有効回答事業所数	16		16		16		16		15		15		14		15					

卸売業

地域名: 杉並区

中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和2年7月～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		令和元年		令和2年		令和2年		令和2年		対 前期比	令和2年 10月～12月期
	10月～12月期	1月～3月期	10月～12月期	1月～3月期	10月～12月期	1月～3月期	10月～12月期	1月～3月期	10月～12月期	1月～3月期	10月～12月期	1月～3月期	10月～12月期	1月～3月期	10月～12月期	1月～3月期	10月～12月期	1月～3月期		
設備投資動向(%)	現在の設備	-6.3	-12.5	0.0	0.0	0.0	-6.3	-12.5	-12.5	-6.6	-6.3	-7.2	-6.6	-7.1	-7.2	-20.0	-14.3			-20.0
	実施した	12.5	26.7	12.5	6.3	18.8	12.5	18.8	18.8	20.0	13.3	13.3	6.7	14.3	20.0	13.3	7.1			13.3
	事業用地・建物	50.0	50.0	50.0	100.0	33.3	50.0	33.3	33.3	33.3	50.0	50.0	100.0	-	33.3	-	-			-
	機械・設備の新・増設	50.0	25.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	100.0	100.0			50.0
	機械・設備の更改	-	-	-	-	33.3	-	66.7	33.3	33.3	50.0	50.0	100.0	50.0	66.7	50.0	100.0			100.0
	事務機器	50.0	25.0	50.0	-	33.3	50.0	66.7	33.3	33.3	50.0	50.0	-	50.0	-	-	-			50.0
	車両	-	-	-	-	33.3	-	66.7	66.7	66.7	-	-	-	50.0	33.3	50.0	100.0			-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-
	実施しない	87.5	73.3	87.5	93.7	81.2	87.5	81.2	81.2	80.0	86.7	86.7	93.3	85.7	80.0	86.7	92.9			86.7
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	25.0		37.5		37.5		31.3		40.0		40.0		28.6		40.0			
人手不足		12.5		18.8		18.8		18.8		26.7		26.7		21.4		13.3				
同業者間の競争の激化		43.8		37.5		43.8		37.5		46.7		33.3		21.4		26.7				
輸入品との競争の激化		12.5		6.3		6.3		18.8		6.7		6.7		7.1		6.7				
流通経路の変化による競争の激化		18.8		6.3		-		6.3		-		6.7		-		6.7				
合理化の不足		6.3		6.3		-		-		13.3		13.3		-		6.7				
小口注文・多頻度配送の増加		-		6.3		6.3		12.5		6.7		6.7		-		-				
利幅の縮小		25.0		6.3		12.5		18.8		13.3		6.7		21.4		20.0				
取扱商品の陳腐化		-		-		-		-		-		-		-		-				
販売商品の不足		-		-		6.3		-		-		6.7		-		6.7				
販売納入先からの値下げ要請		6.3		6.3		12.5		-		-		-		7.1		-				
仕入先からの値上げ要請		12.5		18.8		12.5		6.3		6.7		6.7		7.1		13.3				
人件費の増加		-		-		6.3		12.5		6.7		-		-		-				
人件費以外の経費の増加		-		-		12.5		12.5		-		6.7		7.1		6.7				
取引先の減少		6.3		12.5		18.8		12.5		20.0		13.3		7.1		13.3				
店舗の狭小・老朽化		-		-		-		-		-		-		-		6.7				
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		6.7		-		-				
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-				
駐車場の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-				
天候の不順		6.3		-		-		-		6.7		6.7		-		-				
地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-					
為替レートの変動	12.5		18.8		6.3		12.5		13.3		13.3		14.3		13.3					
大手企業・工場の縮小・撤退	6.3		12.5		6.3		12.5		13.3		6.7		14.3		13.3					
その他	12.5		12.5		6.3		6.3		6.7		13.3		35.7		13.3					
問題なし	12.5		6.3		12.5		12.5		6.7		6.7		7.1		6.7					
重点経営施策(%)	販路を広げる	50.0		56.3		56.3		56.3		73.3		66.7		50.0		60.0				
	経費を削減する	50.0		56.3		62.5		62.5		60.0		66.7		57.1		60.0				
	品揃えを充実する	6.3		-		12.5		6.3		13.3		6.7		-		13.3				
	情報力を強化する	25.0		12.5		18.8		25.0		33.3		6.7		28.6		26.7				
	新しい事業を始める	12.5		12.5		6.3		12.5		6.7		13.3		7.1		6.7				
	提携先を見つける	6.3		12.5		-		-		6.7		13.3		-		-				
	機械化を推進する	-		-		-		-		-		-		-		-				
	人材を確保する	12.5		25.0		18.8		12.5		13.3		13.3		-		13.3				
	パート化を図る	-		-		6.3		-		-		6.7		-		6.7				
	教育訓練を強化する	6.3		6.3		6.3		-		6.7		-		14.3		6.7				
	流通経路の見直しをする	-		12.5		12.5		6.3		6.7		6.7		-		6.7				
	取引先を支援する	6.3		6.3		6.3		6.3		6.7		6.7		7.1		-				
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		6.3		-		-		7.1		6.7				
	労働条件を改善する	-		6.3		6.3		6.3		-		13.3		-		6.7				
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		6.7		-		6.7				
その他	6.3		6.3		-		6.3		-		-		14.3		-					
特になし	18.8		12.5		18.8		12.5		13.3		13.3		14.3		13.3					
有効回答事業所数	16		16		16		16		15		15		14		15					

小売業  
地域名: 杉並区  
分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和2年7月～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		令和元年		令和2年		令和2年		令和2年		対 前期比	令和2年 10月～12月期
	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期		
業況	良	7.9	7.7	2.6	8.3	5.7	7.9	5.6	5.7	2.8	2.9	8.6	5.6	3.0	3.0	5.9	3.1		2.9	
	普通	73.7	69.2	71.1	69.5	74.3	71.0	66.6	71.4	66.6	73.6	71.4	69.4	30.3	81.8	26.5	37.5		41.2	
	悪	18.4	23.1	26.3	22.2	20.0	21.1	27.8	22.9	30.6	23.5	20.0	25.0	66.7	15.2	67.6	59.4		55.9	
	D・I	-10.5	-15.4	-23.7	-13.9	-14.3	-13.2	-22.2	-17.2	-27.8	-20.6	-11.4	-19.4	-63.7	-12.2	-61.7	-56.3		-53.0	
	修正値	-9.8	-20.7	-25.8	-10.7	-16.2	-17.4	-22.7	-17.4	-27.4	-24.3	-12.8	-17.4	-59.3	-14.8	-58.8	-51.4	0.5	-51.7	
傾向値	-18.9		-18.7		-18.7		-17.5		-19.8		-20.5		-25.1		-36.2					
売上額	増加	13.2	7.7	5.3	5.3	5.7	5.3	8.3	-	8.3	5.6	8.6	8.3	6.1	14.3	2.9	-		8.8	
	変らず	71.0	66.7	63.1	71.0	77.2	73.6	75.0	80.0	75.0	77.7	74.3	77.8	24.2	71.4	29.4	33.3		35.3	
	減少	15.8	25.6	31.6	23.7	17.1	21.1	16.7	20.0	16.7	16.7	17.1	13.9	69.7	14.3	67.7	66.7		55.9	
	D・I	-2.6	-17.9	-26.3	-18.4	-11.4	-15.8	-8.4	-20.0	-8.4	-11.1	-8.5	-5.6	-63.6	0.0	-64.8	-66.7		-47.1	
	修正値	-1.5	-19.2	-25.9	-14.9	-15.4	-18.1	-9.6	-19.3	-10.1	-15.3	-4.7	-5.1	-59.1	-1.1	-62.2	-61.0	-3.1	-46.6	
傾向値	-11.9		-12.6		-14.7		-13.4		-12.9		-11.4		-15.7		-29.3					
収益	増加	10.5	5.1	5.3	-	2.9	5.3	5.6	-	2.8	2.8	2.9	5.6	6.1	8.6	-	-		8.8	
	変らず	73.7	71.8	68.4	76.3	77.1	78.9	72.2	77.1	72.2	75.0	77.1	75.0	24.2	74.3	32.4	39.4		38.2	
	減少	15.8	23.1	26.3	23.7	20.0	15.8	22.2	22.9	25.0	22.2	20.0	19.4	69.7	17.1	67.6	60.6		53.0	
	D・I	-5.3	-18.0	-21.0	-23.7	-17.1	-10.5	-16.6	-22.9	-22.2	-19.4	-17.1	-13.8	-63.6	-8.5	-67.6	-60.6		-44.2	
	修正値	-5.1	-20.2	-21.2	-21.3	-20.9	-12.3	-18.6	-22.2	-22.8	-23.9	-14.0	-12.8	-59.7	-9.5	-65.8	-55.0	-6.1	-44.4	
傾向値	-11.6		-11.6		-13.5		-14.5		-17.1		-18.7		-24.1		-36.3					
価格動向	販売価格	-2.7	-7.7	-7.9	0.0	0.0	-2.6	-5.5	2.8	-2.8	-2.7	-14.3	-11.1	-18.2	-8.5	-23.5	-15.2		-8.8	
	修正値	-2.9	-5.3	-8.8	-3.4	-0.2	-1.7	-2.4	3.9	-3.1	-1.2	-12.8	-12.0	-16.1	-7.0	-19.6	-12.8	-3.5	-8.4	
	傾向値	-1.0		-2.6		-4.3		-4.3		-4.0		-4.9		-7.9		-12.5				
	仕入価格	0.0	10.3	0.0	5.2	8.6	-2.6	8.3	8.6	5.6	11.1	0.0	5.6	-24.3	0.0	0.0	-15.2		5.9	
	修正値	0.9	13.5	1.9	3.6	7.6	0.5	9.6	8.5	6.8	11.9	2.9	5.0	-20.7	4.0	-0.4	-11.7	20.3	4.1	
傾向値	13.1		9.0		6.5		5.1		4.9		5.6		1.5		-3.6					
在庫・繰り	在庫数量	5.3	7.7	2.6	7.9	5.7	0.0	-2.8	5.7	0.0	-5.6	2.9	-8.3	-9.1	-2.8	3.0	-3.0		0.0	
	修正値	5.3	10.7	3.3	7.6	3.7	-0.3	-2.3	4.1	1.0	-4.9	2.9	-7.5	-8.5	-2.7	3.5	-3.5	12.0	0.8	
	資金繰り	-13.2	-20.5	-10.5	-13.5	-11.4	-13.2	-22.2	-20.0	-22.2	-16.6	-17.1	-22.2	-48.4	-20.0	-41.2	-42.5		-38.3	
修正値	-14.9	-20.1	-12.0	-14.1	-13.5	-13.7	-19.0	-21.8	-21.5	-15.9	-17.3	-21.9	-46.7	-19.7	-38.7	-40.1	8.0	-36.8		
前年同期比	売上額	-23.6		-15.8		-11.4		-11.1		-16.7		-11.4		-63.6		-55.8				
	収益	-23.7		-23.7		-11.4		-25.0		-33.3		-20.0		-60.5		-61.8				
	販売価格	-7.9		-15.8		2.8		-5.5		-5.6		-8.6		-27.3		-20.6				
雇用	残業時間	-2.7	-2.6	-2.6	0.0	0.0	-2.6	0.0	-5.7	-5.6	0.0	0.0	-5.6	-12.2	2.9	-8.9	-15.2		-8.9	
	人手	-13.2	-10.5	-8.1	-16.2	-11.4	-10.8	-5.5	-11.4	-13.8	-17.1	-11.7	-13.9	-9.4	-20.6	-9.1	-3.1		-12.2	
	借入をした (%)	5.3	5.1	5.3	10.5	5.7	2.6	8.3	2.9	5.6	0.0	11.4	8.3	18.2	2.9	20.6	18.2		8.8	
借入をしない (%)	94.7	94.9	94.7	89.5	94.3	97.4	91.7	97.1	94.4	100.0	88.6	91.7	81.8	97.1	79.4	81.8		91.2		
借入難易度	-15.4		-11.1		-4.2		13.0		-4.5		0.0		10.3		7.4					
有効回答事業所数	38		38		36		36		36		35		33		34					

小売業

中小企業景況調査 転記表 No.2

地域名: 杉並区

中分類: 業種合計

令和2年7月～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		令和元年		令和2年		令和2年		令和2年		対 前期比	令和2年 10月～12月期
		10月～12月期		1月～3月期		令和元年6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期			
設備投資動向(%)	現在の設備	-7.9	-7.7	-5.3	-7.9	-5.7	-5.3	-5.6	-5.9	-5.6	-5.6	-2.9	-5.6	-15.2	-5.9	-12.5			-5.9
	実施した	5.6	5.4	5.6	8.6	0.0	5.6	8.8	0.0	5.9	5.9	9.1	2.9	3.0	12.1	5.9	3.0		5.9
	事業用土地・建物	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	33.3	-	-	25.0	50.0	-		100.0
	事務機器	50.0	-	50.0	66.7	-	50.0	33.3	-	50.0	50.0	33.3	100.0	100.0	50.0	-	-		-
	車両	50.0	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	その他	-	50.0	-	33.3	-	-	66.7	-	50.0	50.0	33.3	-	-	25.0	50.0	100.0		-
	実施しない	94.4	94.6	94.4	91.4	100.0	94.4	91.2	100.0	94.1	94.1	90.9	97.1	97.0	87.9	94.1	97.0		94.1
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	55.3		47.4		44.4		52.8		50.0		45.7		63.6		64.7			
	人手不足	26.3		26.3		22.2		11.1		11.1		20.0		9.1		14.7			
	同業者間の競争の激化	15.8		21.1		19.4		19.4		19.4		14.3		30.3		26.5			
	大型店との競争の激化	26.3		31.6		36.1		30.6		36.1		34.3		33.3		23.5			
	輸入製品との競争の激化	-		-		2.8		2.8		2.8		2.9		3.0		2.9			
	利幅の縮小	15.8		21.1		19.4		19.4		16.7		20.0		18.2		17.6			
	取扱商品の陳腐化	2.6		2.6		2.8		2.8		8.3		-		-		-			
	販売商品の不足	2.6		-		-		2.8		-		-		-		2.9			
	販売納入先からの値下げ要請	-		-		-		-		-		-		-		-			
	仕入先からの値上げ要請	7.9		13.2		11.1		8.3		16.7		14.3		9.1		8.8			
	人件費の増加	2.6		2.6		2.8		-		2.8		5.7		3.0		2.9			
	人件費以外の経費の増加	-		-		-		-		-		-		-		-			
	取引先の減少	-		-		2.8		-		2.8		5.7		3.0		-			
	商圏人口の減少	-		2.6		-		-		-		-		3.0		-			
	商店街の集客力の低下	23.7		21.1		22.2		25.0		25.0		28.6		12.1		17.6			
	店舗の狭小・老朽化	5.3		5.3		5.6		11.1		11.1		11.4		6.1		5.9			
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-			
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-			
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-			
	天候の不順	10.5		7.9		13.9		13.9		8.3		2.9		3.0		8.8			
地場産業の衰退	-		-		2.8		-		-		-		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-				
その他	-		-		-		-		-		-		12.1		8.8				
問題なし	5.3		5.3		8.3		8.3		5.6		2.9		6.1		-				
重点経営施策(%)	品揃えを改善する	28.9		28.9		38.9		41.7		52.8		37.1		42.4		41.2			
	経費を削減する	31.6		28.9		30.6		27.8		27.8		31.4		36.4		44.1			
	宣伝・広告を強化する	21.1		28.9		27.8		22.2		22.2		14.3		18.2		20.6			
	新しい事業を始める	7.9		5.3		2.8		2.8		2.8		2.9		-		-			
	店舗・設備を改装する	7.9		10.5		8.3		8.3		8.3		8.6		12.1		11.8			
	仕入先を開拓・選別する	5.3		10.5		5.6		11.1		11.1		11.4		3.0		2.9			
	営業時間を延長する	2.6		-		2.8		-		-		2.9		-		-			
	売れ筋商品を取り扱う	18.4		21.1		22.2		25.0		30.6		22.9		21.2		17.6			
	商店街事業を活性化させる	21.1		23.7		25.0		22.2		25.0		22.9		18.2		14.7			
	機械化を推進する	-		2.6		-		-		-		-		-		-			
	人材を確保する	13.2		10.5		11.1		13.9		8.3		14.3		9.1		8.8			
	パート化を図る	-		2.6		-		2.8		-		8.6		3.0		5.9			
	教育訓練を強化する	-		2.6		2.8		-		2.8		-		-		2.9			
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		-		-		-		-			
不動産の有効活用を図る	-		2.6		5.6		-		2.8		2.9		-		5.9				
その他	-		-		-		-		-		-		-		-				
特になし	18.4		5.3		5.6		8.3		8.3		5.7		12.1		2.9				
有効回答事業所数		38		38		36		36		36		35		33		34			

サービス業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和2年7月～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		令和元年		令和2年		令和2年		令和2年		対 前期比	令和2年 10月～12月期
	10月～12月期	1月～3月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期					
業況	良	い	7.5	10.0	12.8	12.5	16.2	15.8	13.9	19.4	14.3	20.6	21.2	14.3	3.1	12.1	3.1	3.2		3.1
	普	通	77.5	72.5	74.4	70.0	70.3	71.0	72.2	75.0	68.6	70.6	54.6	68.6	40.6	63.7	40.6	48.4		46.9
	悪	い	15.0	17.5	12.8	17.5	13.5	13.2	13.9	5.6	17.1	8.8	24.2	17.1	56.3	24.2	56.3	48.4		50.0
	D	・I	-7.5	-7.5	0.0	-5.0	2.7	2.6	0.0	13.8	-2.8	11.8	-3.0	-2.8	-53.2	-12.1	-53.2	-45.2		-46.9
	修	正値	-6.8	-13.4	0.9	-2.6	-1.5	1.3	-3.0	10.4	-2.2	4.5	-2.1	-0.2	-49.9	-10.2	-51.8	-42.4	-1.9	-46.7
傾	向値	-11.6		-10.6		-6.5		-2.8		-0.6		-0.4		-7.8		-21.4				
売上額	増	加	15.0	10.0	15.4	17.5	24.3	18.4	19.4	21.6	17.1	19.4	18.2	17.1	3.1	12.1	6.3	3.1		3.1
	変	らず	70.0	72.5	69.2	67.5	62.2	65.8	66.7	67.6	60.0	72.3	57.6	62.9	37.5	63.7	31.3	50.0		50.0
	減	少	15.0	17.5	15.4	15.0	13.5	15.8	13.9	10.8	22.9	8.3	24.2	20.0	59.4	24.2	62.4	46.9		46.9
	D	・I	0.0	-7.5	0.0	2.5	10.8	2.6	5.5	10.8	-5.8	11.1	-6.0	-2.9	-56.3	-12.1	-56.1	-43.8		-43.8
	修	正値	1.6	-11.3	2.6	7.1	5.5	2.0	2.3	6.5	-3.5	7.3	-2.7	0.2	-53.8	-9.7	-55.0	-42.4	-1.2	-42.4
傾	向値	-3.8		-3.2		0.4		3.1		3.4		1.9		-7.3		-23.4				
収益	増	加	10.0	7.7	10.3	15.0	13.5	10.5	11.1	10.8	14.3	11.1	12.1	11.4	3.1	3.0	3.1	3.1		3.1
	変	らず	72.5	69.2	74.3	62.5	73.0	73.7	69.5	83.8	65.7	80.6	63.7	65.7	40.6	75.8	37.5	46.9		50.0
	減	少	17.5	23.1	15.4	22.5	13.5	15.8	19.4	5.4	20.0	8.3	24.2	22.9	56.3	21.2	59.4	50.0		46.9
	D	・I	-7.5	-15.4	-5.1	-7.5	0.0	-5.3	-8.3	5.4	-5.7	2.8	-12.1	-11.5	-53.2	-18.2	-56.3	-46.9		-43.8
	修	正値	-5.4	-19.0	-4.6	-3.2	-5.5	-6.1	-7.4	1.4	-3.8	0.0	-10.1	-8.8	-51.8	-16.0	-53.1	-45.9	-1.3	-41.6
傾	向値	-12.9		-11.0		-7.8		-6.1		-5.0		-5.7		-13.2		-25.8				
価格動向	料	金 価 格	2.5	0.0	0.0	2.5	2.7	-5.3	5.6	8.1	2.9	5.6	6.1	5.7	-9.3	3.0	-6.2	-6.2		-6.2
	"	修正値	2.3	0.2	1.2	3.5	1.3	-3.0	6.1	6.3	1.7	4.3	7.0	3.9	-9.4	5.9	-4.0	-6.9	5.4	-5.4
	"	傾向値	1.5		1.5		1.6		2.0		2.8		3.6		2.8		-0.2			
	材	料 価 格	10.0	12.5	10.3	15.0	18.9	18.4	16.7	16.2	11.4	19.4	12.1	11.4	-3.1	9.1	15.6	0.0		15.6
	"	修正値	8.9	16.6	17.8	14.4	14.1	21.6	15.1	13.9	12.5	19.5	17.8	12.3	-3.2	10.9	13.2	1.3	16.4	13.0
"	傾向値	9.7		10.0		11.2		13.1		14.2		14.6		12.0		9.1				
在資金・繰り	資	金 繰 り	5.0	-2.5	10.2	5.0	21.6	10.6	2.7	10.8	5.7	0.0	-6.1	-2.9	-43.8	-9.1	-31.3	-34.4		-21.9
	"	修正値	0.4	-5.2	11.1	3.0	13.2	10.6	2.8	5.8	4.0	-1.1	-2.2	-3.6	-43.5	-6.3	-29.4	-34.1	14.1	-20.8
前年同期比	売	上 額	0.0		0.0		10.8		-2.8		0.0		-3.0		-59.4		-62.5			
	収	益	-5.0		-7.7		-2.7		-5.5		-8.6		-15.1		-59.4		-62.5			
雇用	残	業 時 間	-2.5	0.0	2.5	-2.5	8.1	2.6	2.7	10.8	8.6	5.5	-3.2	0.0	-25.0	0.0	-15.7	-26.7		-12.5
	人	手	-22.5	-17.9	-33.3	-25.0	-35.1	-31.6	-38.9	-35.1	-28.6	-36.1	-25.0	-26.5	-9.3	-24.2	-3.2	-10.0		-3.2
借入金	借	入をした (%)	12.5	15.0	12.8	12.5	8.6	15.8	13.9	11.1	14.7	13.9	12.1	14.7	25.0	18.2	28.1	16.1		15.6
	借	入をしない (%)	87.5	85.0	87.2	87.5	91.4	84.2	86.1	88.9	85.3	86.1	87.9	85.3	75.0	81.8	71.9	83.9		84.4
借	入 難 易 度	0.0		0.0		9.7		17.2		19.3		17.3		23.1		40.0				
有効回答事業所数			40		39		37		36		35		33		32		32			

サービス業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和2年7月～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	平成30年		平成31年		平成31年4月～ 令和元年6月期		令和元年 7月～9月期		令和元年 10月～12月期		令和2年 1月～3月期		令和2年 4月～6月期		令和2年 7月～9月期		対 前期比	令和2年 10月～12月期	
		10月～12月期		1月～3月期		1月～3月期		令和元年 7月～9月期		令和元年 10月～12月期		令和元年 10月～12月期		令和2年 1月～3月期		令和2年 4月～6月期				令和2年 7月～9月期
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	0.0	0.0	2.5	-5.4	-2.7	-2.8	-2.7	2.9	2.8	0.0	2.9	0.0	0.0	6.3	0.0		6.3	
	実施した	7.5	5.3	10.3	2.6	13.5	16.2	13.9	13.9	20.0	11.4	15.2	11.8	12.5	9.4	3.1	13.3		6.5	
	事業用地・建物	33.3	-	25.0	100.0	-	-	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	機械・設備の新増設	-	-	25.0	100.0	-	33.3	40.0	20.0	28.6	25.0	-	-	-	-	-	-	-		-
	機械・設備の更改	-	50.0	25.0	-	60.0	16.7	40.0	40.0	42.9	50.0	40.0	50.0	25.0	66.7	-	25.0	-		-
	投資内容	66.7	-	-	-	-	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	事務機器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	車両	-	50.0	50.0	-	60.0	66.7	20.0	40.0	42.9	25.0	60.0	50.0	75.0	33.3	100.0	75.0		100.0	
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
実施しない	92.5	94.7	89.7	97.4	86.5	83.8	86.1	86.1	80.0	88.6	84.8	88.2	87.5	90.6	96.9	86.7		93.5		
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	30.0		20.5		21.6		27.8		20.0		30.3		53.1		53.1				
	人手不足	25.0		35.9		35.1		44.4		34.3		30.3		15.6		12.5				
	同業者間の競争の激化	45.0		35.9		40.5		41.7		51.4		36.4		31.3		34.4				
	大企業との競争の激化	7.5		10.3		8.1		8.3		8.6		12.1		6.3		9.4				
	合理化の不足	-		-		2.7		2.8		2.9		-		-		3.1				
	利幅の縮小	17.5		17.9		8.1		13.9		17.1		21.2		21.9		9.4				
	取扱事務の陳腐化	-		-		-		-		-		3.0		-		-				
	材料価格の上昇	7.5		7.7		8.1		2.8		2.9		6.1		6.3		6.3				
	料金の値下げ要請	2.5		2.6		5.4		2.8		5.7		6.1		-		3.1				
	人件費の増加	5.0		15.4		5.4		16.7		11.4		12.1		9.4		12.5				
	人件費以外の経費の増加	2.5		2.6		-		2.8		-		-		-		-				
	技術力の不足	-		-		-		2.8		-		3.0		-		-				
	取引先の減少	2.5		2.6		2.7		-		2.9		-		-		-				
	商圏人口の減少	-		-		-		-		-		-		-		-				
	地価の高騰	-		2.6		-		-		-		-		-		-				
	駐車場の確保難	2.5		2.6		5.4		-		-		-		-		-				
	店舗・設備の狭小・老朽化	2.5		5.1		8.1		5.6		8.6		6.1		-		-				
	代金回収の悪化	-		-		-		-		2.9		3.0		3.1		3.1				
	天候の不順	2.5		5.1		5.4		2.8		-		-		6.3		6.3				
	地場産業の衰退	-		-		-		-		2.9		3.0		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-					
その他	-		-		-		-		-		-		12.5		3.1					
問題なし	15.0		10.3		13.5		11.1		11.4		9.1		9.4		9.4					
重点経営施策(%)	販路を広げる	35.0		25.6		18.9		25.0		28.6		36.4		34.4		46.9				
	経費を削減する	45.0		43.6		45.9		36.1		48.6		45.5		50.0		53.1				
	宣伝・広告を強化する	30.0		33.3		29.7		30.6		20.0		18.2		18.8		21.9				
	新しい事業を始める	-		-		-		-		2.9		3.0		3.1		3.1				
	店舗・設備を改装する	-		-		5.4		5.6		5.7		6.1		-		-				
	提携先を見つける	7.5		5.1		8.1		11.1		8.6		9.1		6.3		6.3				
	技術力を強化する	7.5		17.9		8.1		8.3		8.6		15.2		15.6		9.4				
	機械化を推進する	-		2.6		-		-		-		-		-		-				
	人材を確保する	15.0		28.2		32.4		30.6		22.9		24.2		21.9		15.6				
	パート化を図る	-		-		-		5.6		5.7		3.0		-		-				
	教育訓練を強化する	7.5		5.1		5.4		11.1		11.4		12.1		6.3		6.3				
	労働条件を改善する	-		2.6		2.7		5.6		2.9		3.0		3.1		3.1				
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
その他	-		-		-		-		-		-		3.1		-					
特になし	27.5		15.4		18.9		16.7		17.1		12.1		18.8		18.8					
有効回答事業所数		40		39		37		36		35		33		32		32				

建設業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和2年7月～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		令和元年		令和2年		令和2年		令和2年		対 前期比	令和2年 10月～12月期
	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	7月～9月期			
業況	良	21.7	19.2	20.0	18.2	24.0	33.3	25.9	40.0	26.9	23.1	30.8	24.0	4.0	16.7	3.7	-	-	3.7	
	普通	78.3	77.0	68.0	81.8	72.0	66.7	70.4	56.0	73.1	69.2	61.5	64.0	36.0	75.0	66.7	50.0	-	63.0	
	悪い	-	3.8	12.0	-	4.0	-	3.7	4.0	-	7.7	7.7	12.0	60.0	8.3	29.6	50.0	-	33.3	
	D・I	21.7	15.4	8.0	18.2	20.0	33.3	22.2	36.0	26.9	15.4	23.1	12.0	-56.0	8.4	-25.9	-50.0	-	-29.6	
	修正値	20.3	17.5	5.4	19.4	19.2	25.6	27.7	39.5	24.2	19.1	19.7	13.4	-51.6	4.0	-20.4	-45.1	31.2	-24.9	
傾向値	14.8		15.3		13.7		15.7		18.6		21.2		13.6		-2.0					
売上額	増加	26.1	26.9	28.0	13.0	20.0	28.0	22.2	32.0	26.9	18.5	34.6	26.9	-	19.2	3.7	4.0	-	14.8	
	変わらず	73.9	73.1	64.0	87.0	76.0	68.0	66.7	60.0	69.3	74.1	57.7	61.6	32.0	65.4	63.0	48.0	-	59.3	
	減少	-	-	8.0	-	4.0	4.0	11.1	8.0	3.8	7.4	7.7	11.5	68.0	15.4	33.3	48.0	-	25.9	
	D・I	26.1	26.9	20.0	13.0	16.0	24.0	11.1	24.0	23.1	11.1	26.9	15.4	-68.0	3.8	-29.6	-44.0	-	-11.1	
	修正値	31.6	26.3	14.9	9.7	16.7	20.6	14.3	31.4	24.6	12.0	18.7	12.3	-63.8	2.9	-25.5	-37.3	38.3	-9.7	
傾向値	23.4		25.4		22.0		19.3		17.9		18.4		8.8		-6.8					
受注残	増加	30.4	26.9	24.0	13.0	32.0	24.0	25.9	36.0	30.8	25.9	26.9	19.2	-	11.5	7.4	8.0	-	11.1	
	変わらず	69.6	69.3	72.0	87.0	64.0	72.0	66.7	60.0	61.5	66.7	65.4	73.1	36.0	73.1	55.6	48.0	-	55.6	
	減少	-	3.8	4.0	-	4.0	4.0	7.4	4.0	7.7	7.4	7.7	64.0	15.4	37.0	44.0	-	33.3		
	D・I	30.4	23.1	20.0	13.0	28.0	20.0	18.5	32.0	23.1	18.5	19.2	11.5	-64.0	-3.9	-29.6	-36.0	-	-22.2	
	修正値	34.0	24.2	16.3	9.4	25.1	18.7	20.2	34.8	23.3	19.9	14.3	9.4	-60.3	-2.4	-25.7	-30.2	34.6	-19.9	
傾向値	21.6		24.6		24.2		24.3		23.3		22.3		10.7		-6.8					
施工高	増加	26.1	19.2	24.0	8.7	16.0	24.0	18.5	20.0	26.9	18.5	30.8	15.4	4.0	15.4	7.4	-	-	18.5	
	変わらず	73.9	80.8	68.0	91.3	76.0	68.0	74.1	72.0	69.3	74.1	61.5	76.9	40.0	69.2	59.3	60.0	-	55.6	
	減少	-	-	8.0	-	8.0	8.0	7.4	8.0	3.8	7.4	7.7	7.7	56.0	15.4	33.3	40.0	-	25.9	
	D・I	26.1	19.2	16.0	8.7	8.0	16.0	11.1	12.0	23.1	11.1	23.1	7.7	-52.0	0.0	-25.9	-40.0	-	-7.4	
	修正値	30.3	25.5	11.6	5.2	10.7	15.5	12.7	17.5	22.9	13.4	16.2	4.1	-45.9	0.0	-22.5	-33.4	23.4	-6.2	
傾向値	18.7		21.2		18.7		16.3		14.9		15.4		8.8		-3.3					
収益	増加	21.7	19.2	16.0	8.7	28.0	12.0	18.5	28.0	30.8	18.5	15.4	19.2	-	11.5	3.7	4.0	-	14.8	
	変わらず	74.0	80.8	72.0	87.0	64.0	80.0	66.7	68.0	61.5	70.4	73.1	65.4	44.0	69.3	59.3	56.0	-	55.6	
	減少	4.3	-	12.0	4.3	8.0	8.0	14.8	4.0	7.7	11.1	11.5	15.4	56.0	19.2	37.0	40.0	-	29.6	
	D・I	17.4	19.2	4.0	4.4	20.0	4.0	3.7	24.0	23.1	7.4	3.9	3.8	-56.0	-7.7	-33.3	-36.0	-	-14.8	
	修正値	17.5	17.1	3.0	2.0	18.0	3.6	6.9	30.8	20.2	5.0	3.5	2.4	-52.0	-5.1	-29.3	-30.1	22.7	-17.6	
傾向値	8.8		11.0		12.1		12.3		12.0		12.7		3.2		-11.0					
価格動向	請負価格	8.7	11.6	-4.0	0.0	12.0	0.0	11.1	12.0	3.9	7.4	15.4	-3.9	-28.0	11.5	-18.5	-20.0	-	-3.7	
	修正値	14.3	12.7	-1.9	0.3	7.8	0.9	8.0	12.9	7.6	8.4	16.8	-2.8	-26.2	12.1	-19.2	-19.4	7.0	-5.0	
	傾向値	13.3		12.5		9.3		7.5		6.4		8.2		5.6		-3.1				
	材料価格	26.1	26.9	40.0	13.0	36.0	44.0	37.0	40.0	46.2	29.6	42.3	42.3	0.0	27.0	7.4	0.0	-	7.4	
	修正値	31.8	30.6	39.2	16.7	36.4	43.7	41.5	39.2	49.2	34.9	38.8	43.7	4.7	25.5	12.6	2.5	7.9	13.3	
傾向値	41.5		38.7		35.2		34.0		37.3		40.1		35.9		27.7					
在庫・繰り	在庫数量	0.0	-7.7	-4.0	0.0	0.0	0.0	-3.7	-8.3	-3.9	0.0	-7.7	-3.9	-20.0	-7.7	-11.1	-12.0	-	-11.1	
	修正値	1.9	-7.7	-2.8	0.2	-3.1	-1.6	-2.6	-7.2	-2.1	-2.0	-5.1	-3.5	-19.0	-8.1	-9.7	-9.0	9.3	-11.6	
	資金繰り	0.0	-15.4	-8.0	-8.7	0.0	-8.0	0.0	4.0	3.9	-3.7	3.9	-3.9	-28.0	-3.9	-11.1	-16.0	-	-11.1	
修正値	-1.1	-10.1	-10.3	-11.4	-4.9	-10.1	6.3	2.6	2.1	1.9	2.9	-7.1	-25.5	-4.7	-7.7	-15.2	17.8	-7.8		
前年同期比	売上	21.8		32.0		32.0		14.8		23.1		15.4		-64.0		-29.6				
	収益	21.8		8.0		20.0		7.4		19.2		0.0		-56.0		-29.6				
雇用	残業時間	13.0	7.7	4.0	13.0	8.0	0.0	-22.2	0.0	3.8	-18.5	3.8	0.0	-36.0	4.2	-14.8	-20.8	-	-4.0	
	人手	-39.1	-19.3	-28.0	-34.8	-24.0	-28.0	-44.4	-16.0	-34.6	-40.7	-38.5	-28.0	-20.0	-47.8	-18.5	-25.0	-	-28.0	
借入金	借入をした(%)	43.5	28.0	28.0	26.1	24.0	20.0	14.8	24.0	30.8	33.3	38.5	30.8	32.0	24.0	48.1	45.8	-	26.9	
	借入をしない(%)	56.5	72.0	72.0	73.9	76.0	80.0	85.2	76.0	69.2	66.7	61.5	69.2	68.0	76.0	51.9	54.2	-	73.1	
	借入難易度	4.5		0.0		0.0		4.0		8.3		20.0		8.4		11.5				
有効回答事業所数		23		26		26		27		26		26		26		27				

建設業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和2年7月～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		令和元年		令和2年		令和2年		令和2年		対 前期比	令和2年 10月～12月期
	10月～12月期	1月～3月期	10月～12月期	1月～3月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期				
設備投資 行動向(%)	現在の設備	0.0	-15.4	0.0	0.0	0.0	0.0	-7.7	0.0	-4.0	-3.8	-4.2	0.0	-8.0	-4.3	-7.4	-8.0		-7.4	
	実施した	17.4	30.4	16.7	15.8	30.4	17.4	20.0	22.7	24.0	15.4	21.7	20.8	20.0	30.4	22.2	16.0		18.5	
	事業用地・建物	25.0	28.6	-	33.3	14.3	25.0	-	20.0	16.7	-	40.0	20.0	-	28.6	16.7	-		20.0	
	機械・設備の新・増設	-	-	-	-	28.6	25.0	20.0	40.0	33.3	50.0	60.0	20.0	20.0	42.9	16.7	25.0		20.0	
	機械・設備の更改	25.0	14.3	75.0	33.3	28.6	50.0	40.0	20.0	33.3	50.0	20.0	40.0	40.0	14.3	50.0	50.0		40.0	
	事務機器	25.0	-	-	-	42.9	25.0	40.0	40.0	16.7	-	20.0	40.0	60.0	42.9	16.7	25.0		40.0	
	車両	75.0	71.4	75.0	66.7	42.9	25.0	20.0	-	50.0	50.0	20.0	40.0	20.0	42.9	50.0	50.0		40.0	
	その他	-	-	-	-	-	-	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
実施しない	82.6	69.6	83.3	84.2	69.6	82.6	80.0	77.3	76.0	84.6	78.3	79.2	80.0	69.6	77.8	84.0		81.5		
経営上の 問題点(%)	売上の停滞・減少	4.3		23.1		15.4		11.1		15.4		23.1		34.6		37.0				
	人手不足	34.8		30.8		38.5		48.1		50.0		50.0		34.6		29.6				
	大手企業との競争激化	17.4		19.2		11.5		14.8		11.5		11.5		11.5		11.1				
	同業者間の競争の激化	39.1		30.8		19.2		14.8		26.9		23.1		26.9		33.3				
	親企業による選別の強化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	合理化の不足	8.7		3.8		3.8		-		-		-		7.7		3.7				
	利幅の縮小	17.4		15.4		15.4		3.7		15.4		7.7		15.4		18.5				
	材料価格の上昇	13.0		30.8		19.2		14.8		34.6		30.8		19.2		22.2				
	下請の確保難	21.7		15.4		23.1		22.2		23.1		23.1		19.2		7.4				
	駐車場・資材置場の確保難	-		-		3.8		-		-		3.8		-		-				
	人件費の増加	13.0		15.4		15.4		14.8		7.7		15.4		23.1		25.9				
	人件費以外の経費の増加	4.3		-		-		-		3.8		-		-		3.7				
	技術力の不足	-		-		-		-		-		-		-		-				
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	天候の不順	13.0		3.8		3.8		18.5		7.7		7.7		3.8		3.7				
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		3.8		-		-				
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-				
	その他	4.3		-		-		3.7		3.8		-		11.5		7.4				
	問題なし	13.0		7.7		15.4		14.8		15.4		11.5		7.7		7.4				
	重点 経営 施策(%)	販路を広げる	26.1		30.8		30.8		22.2		30.8		38.5		38.5		37.0			
経費を削減する		43.5		57.7		42.3		44.4		50.0		53.8		42.3		44.4				
情報力を強化する		21.7		11.5		26.9		11.1		15.4		11.5		7.7		14.8				
新しい工法を導入する		-		11.5		7.7		7.4		7.7		7.7		11.5		14.8				
新しい事業を始める		4.3		-		-		-		-		-		3.8		-				
技術力を高める		26.1		26.9		11.5		14.8		23.1		26.9		19.2		25.9				
人材を確保する		47.8		46.2		38.5		63.0		50.0		46.2		38.5		40.7				
パート化を図る		-		-		3.8		-		-		-		-		-				
教育訓練を強化する		4.3		3.8		3.8		-		11.5		3.8		15.4		11.1				
労働条件を改善する		8.7		11.5		11.5		18.5		7.7		15.4		11.5		3.7				
不動産の有効活用を図る		4.3		-		3.8		3.7		3.8		7.7		-		3.7				
その他		-		-		-		3.7		3.8		-		3.8		-				
特になし	13.0		7.7		11.5		11.1		11.5		7.7		7.7		7.4					
有効回答事業所数	23		26		26		27		26		26		26		27					

不動産業  
地域名: 杉並区  
分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和2年7月～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		令和元年		令和2年		令和2年		令和2年		対 前期比	令和2年 10月～12月期
	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期			
業況	良	31.6	22.2	31.3	15.8	16.7	31.3	22.2	17.6	27.8	5.6	22.2	5.9	5.6	-	5.9	-		5.9	
	普通	57.9	72.2	62.4	73.7	66.6	62.4	72.2	70.6	50.0	83.3	72.2	82.3	38.9	94.4	70.6	41.2		70.6	
	悪い	10.5	5.6	6.3	10.5	16.7	6.3	5.6	11.8	22.2	11.1	5.6	11.8	55.5	5.6	23.5	58.8		23.5	
	D・I	21.1	16.6	25.0	5.3	0.0	25.0	16.6	5.8	5.6	-5.5	16.6	-5.9	-49.9	-5.6	-17.6	-58.8		-17.6	
	修正値	27.1	17.1	11.3	5.5	2.2	20.1	20.1	8.0	8.9	-1.4	7.6	-7.1	-43.1	-7.4	-15.8	-54.8	27.3	-14.6	
	傾向値	22.0		23.0		21.2		17.8		13.7		10.8		3.5		-7.1				
売上額	増加	36.8	22.2	18.8	10.5	22.2	12.5	22.2	17.6	22.2	5.6	22.2	16.7	16.7	5.6	11.1	11.1		-	
	変らず	57.9	77.8	81.2	84.2	72.2	87.5	66.7	64.8	55.6	88.8	66.7	61.1	22.2	88.8	58.8	33.3		70.6	
	減少	5.3	-	-	5.3	5.6	-	11.1	17.6	22.2	5.6	11.1	22.2	61.1	5.6	29.4	55.6		29.4	
	D・I	31.5	22.2	18.8	5.2	16.6	12.5	11.1	0.0	0.0	0.0	11.1	-5.5	-44.4	0.0	-17.6	-44.5		-29.4	
	修正値	28.3	21.2	8.7	4.4	23.8	5.3	13.0	7.0	-2.0	2.2	4.5	-6.7	-36.0	-2.3	-16.1	-36.6	19.9	-26.6	
	傾向値	20.5		22.0		23.0		22.3		15.6		10.7		2.1		-9.1				
収益	増加	42.1	22.2	18.8	15.8	22.2	12.5	22.2	17.6	22.2	-	22.2	16.7	11.1	11.1	5.9	11.1		-	
	変らず	52.6	77.8	81.2	78.9	72.2	87.5	61.1	64.8	50.0	94.4	66.7	61.1	38.9	83.3	70.6	50.0		70.6	
	減少	5.3	-	-	5.3	5.6	-	16.7	17.6	27.8	5.6	11.1	22.2	50.0	5.6	23.5	38.9		29.4	
	D・I	36.8	22.2	18.8	10.5	16.6	12.5	5.5	0.0	-5.6	-5.6	11.1	-5.5	-38.9	5.5	-17.6	-27.8		-29.4	
	修正値	32.7	18.5	8.8	11.4	22.2	6.4	8.8	7.3	-7.9	-5.1	5.2	-5.8	-31.0	1.5	-15.0	-19.7	16.0	-26.6	
	傾向値	22.6		24.7		25.0		22.9		14.1		7.9		0.0		-9.9				
価格動向	販売価格	5.3	22.2	12.5	0.0	5.5	6.3	5.5	-11.8	0.0	5.5	11.1	5.6	-22.2	0.0	-18.8	-11.1		-18.8	
	修正値	7.6	25.5	10.7	0.2	5.9	6.5	5.4	-9.6	2.5	7.2	11.3	5.0	-17.8	4.1	-17.7	-8.8	0.1	-18.1	
	傾向値	13.1		12.6		12.1		9.3		6.5		5.7		2.1		-4.4				
	仕入価格	21.1	22.2	25.0	15.8	22.2	18.8	11.1	-5.9	0.0	11.1	16.7	0.0	-11.1	11.1	-12.5	-11.1		-12.5	
	修正値	23.4	25.8	23.9	18.9	23.4	18.6	15.6	-3.2	4.4	13.3	17.1	2.6	-8.9	12.2	-9.0	-7.5	-0.1	-11.7	
	傾向値	21.9		22.3		22.6		21.2		17.2		13.5		8.3		1.2				
在庫・繰り	在庫数量	-5.3	-16.7	-6.3	-15.8	-11.1	0.0	-5.6	-5.8	-22.2	-27.8	-22.2	-16.6	-16.7	-22.2	-29.4	-16.7		-29.4	
	修正値	-8.0	-15.6	-4.2	-17.2	-12.5	-3.4	-5.0	-9.2	-22.8	-23.0	-20.0	-15.8	-17.6	-23.9	-26.5	-18.9	-8.9	-23.3	
	資金繰り	5.3	-5.6	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	5.9	-5.6	-5.5	0.0	-5.6	0.0	0.0	-5.9	-5.6		0.0	
修正値	6.5	-4.7	-3.0	0.0	10.8	-3.0	4.8	7.4	-3.9	-0.4	-2.4	-6.0	-2.4	-2.6	-0.8	-5.5	1.6	4.3		
前年同期比	売上額	15.8		12.5		0.0		-5.5		-16.6		5.5		-33.4		-29.4				
	収益	21.0		18.8		11.1		-5.5		-16.6		-5.5		-27.8		-41.2				
雇用	残業時間	5.3	0.0	0.0	5.3	5.5	0.0	0.0	0.0	-5.5	-5.5	5.6	0.0	-33.3	0.0	0.0	-16.6		0.0	
	人手	-21.1	-11.1	-6.3	-21.1	-5.5	-6.3	-16.6	-11.8	-11.1	-22.2	-27.7	-16.6	-17.6	-27.7	-17.6	-17.6		-17.6	
借入金	借入をした(%)	47.4	38.9	43.8	36.8	27.8	50.0	33.3	35.3	33.3	38.9	38.9	33.3	27.8	27.8	47.1	33.3		17.6	
	借入をしない(%)	52.6	61.1	56.2	63.2	72.2	50.0	66.7	64.7	66.7	61.1	61.1	66.7	72.2	72.2	52.9	66.7		82.4	
	借入難易度	0.0		28.6		25.0		0.0		5.8		13.4		26.7		21.4				
有効回答事業所数		19		16		18		18		18		18		18		18				



---

## 杉並区 中小企業の景況

令和2年度第2四半期（令和2年7月～9月）

令和2年12月 発行

登録印刷物番号
---------

02-0032 (3)
-------------

【発行】 杉並区 産業振興センター  
杉並区上荻 1-2-1 Daiwa 荻窪タワー2階  
TEL：03（5347）9077

【調査機関】 一般社団法人 東京都信用金庫協会  
中央区京橋3-8-1 信用金庫会館 京橋別館 12F  
TEL：03（6228）8557

【分析委託業者】 株式会社 東京商工リサーチ

---